Canon

User's Guide

imagePROGRAF

W6200

ユーザーズガイド

ご使用前に必ずこのユーザーズガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

マニュアルの構成について

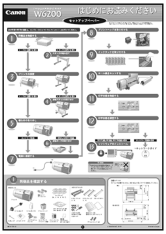
W6200 を安全で快適にお使いいただくために、次のマニュアルを用意しています。
必要に応じてマニュアルをお読みになり、W6200 の性能を十分にご活用ください。

パッケージを開いたら

マニュアル CD-ROM は、コンピュータから CD-ROM を開いて、[Japanese] フォルダを開き、PDF ファイルを開いてください。

プリンタをセットアップするには

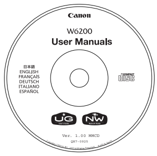
セットアップペーパー



- ○同梱品の確認
- ○プリンタのネットワーク設定
- ○用紙のセット
- ○動作状態の確認
- ○プリンタドライバのインストール（TCP/IP、USB、IEEE1394 接続）

→

マニュアル CD-ROM



ネットワーク接続の設定は

ネットワークガイド

- ○ TCP/IP の設定
- ○ NetWare の設定
- ○ AppleTalk の設定

プリンタの詳しい操作説明は

ユーザーズガイド

- ○操作パネルの機能
- ○使用可能な用紙と給紙のしかた
- ○印刷のしかたと印刷中止
- ○プリンタのエラーメッセージへの対処
- ○プリンタのメンテナンス
- ○オプションや消耗品の紹介

日常の操作を簡単に知るには

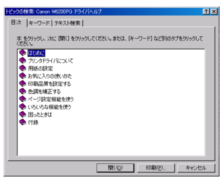
クイックリファレンスガイド



- ○プリンタの各部の名称と基本操作
- ○用紙のセット
- ○印刷のしかた（Windows、Macintosh）
- ○メンテナンス
- ○困ったときは

プリンタドライバの機能は

Windows ヘルプ



※ Windows では、プリンタドライバの［ヘルプ］ボタンを押すと表示されます。

Macintosh ヘルプ



※ Macintosh では、付属の User Software CD-ROM の中の PDF ファイルを開くと表示されます。

ユーザーズガイドの構成について

本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

- **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**

注意

- **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

お願い

- 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

Canon、Canon ロゴ、PageComposer は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Server 2003 日本語版を Windows Server 2003 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 7 年間です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

製品に関する規制について

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：　刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

警告

■設置場所について

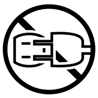


● アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

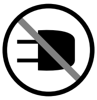
■電源について



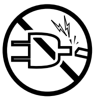
● 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



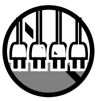
● 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



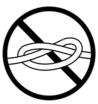
● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



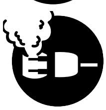
● 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■万一異常が起きたら



● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■清掃のときは



● 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

■心臓ペースメーカをご使用の方へ

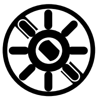
● 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

■設置場所について



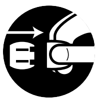
● 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



● 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 5 ～ 35 ℃、湿度が 10 ～ 90%(結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。



● 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。



● いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。

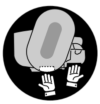


● 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

■プリンタを持ち運ぶときは

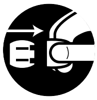


● W6200 は本体のみで約 40 Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人以上で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。



● プリンタを持ち運ぶときは、必ずプリンタ本体をスタンドから取り外してください。また、プリンタ本体は、必ず 2 人以上で、左右下側の取っ手部をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

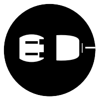
■電源について



● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



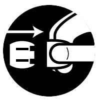
● 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



● AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。

電源電圧：	AC100V
電源周波数：	50/60Hz

■清掃のときは



● 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

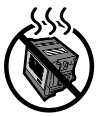
■プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジについて



● 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。



● プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



● 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

■その他



● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



● プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



● 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



● プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。



- カッターブレードを取り外したときは、刃の部分に触れないでください。けがの原因になります。



- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

目次

第 7 章　困ったときは

第 8 章　付録

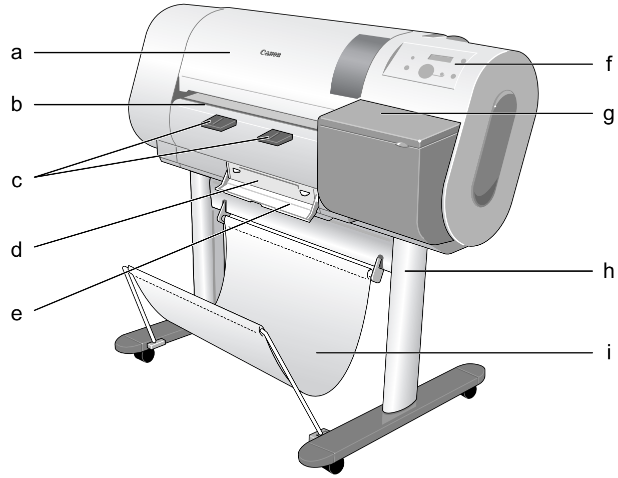
1 お使いになる前に

この章では、本プリンタ各部の名称や使う前に知っておいたほうがよい知識について説明しています。

各部の名称

プリンタ本体

■前面



a　**上カバー**

プリントヘッドを取りつけるときやプリンタ内部で紙づまりが起こったときは、このカバーを開いて作業します。(→ P.6-28, P.7-21)

b　**カッター溝**

用紙をカッターで手動カットする場合は、この溝の上でカットします。

c　**排紙アシストガイド**

排紙された用紙の浮き上がりを抑えるガイドです。このガイドを引き出して印刷してください。

d　**メンテナンスカートリッジ**

余分なインクを吸収するカートリッジです。交換時期を知らせるメッセージが表示されたら交換します。(→ P.6-20)

e　**メンテナンスカートリッジカバー**

メンテナンスカートリッジを交換するときは、ここを開いて作業します。(→ P.6-21)

f　操作パネル

電源キーやオンラインキー、操作キー、ディスプレイなどがあります。詳細については、第 5 章 「操作キーの使いかた」（→ P.5-4）をご覧ください。

g　右カバー

インクタンクを交換するときに開きます。

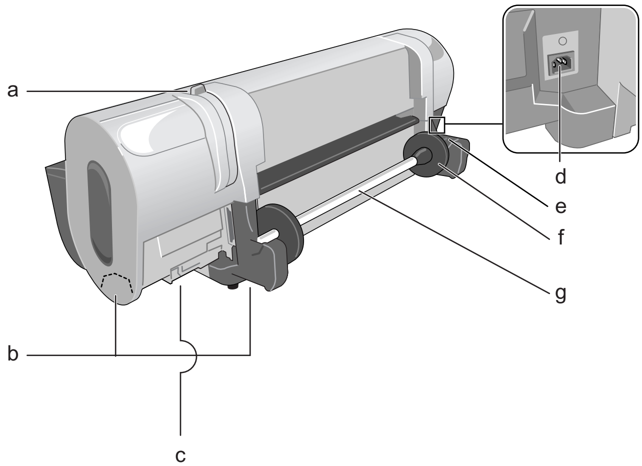
h　スタンド（オプション）

本プリンタ専用の取り付け台です。キャスター付きで簡単に移動できます。

i　排紙スタッカ（スタンドに付属）

排紙された用紙を受け止める布製トレイです。

■背面



a　リリースレバー

用紙の保持を解除するレバーです。用紙をセットするときや用紙を手動で動かすとき、プリンタ内部を清掃するときは、このレバーを後側に押して用紙押さえを開きます。（→ P.2-20）

b　運搬用取っ手

プリンタを運ぶときは、左右底面のこの部分を持って運びます。

c　フィルタ

インクミストを除去するフィルタで、底面の左右 2 個所にあります。プリントヘッド交換時に、底面の左右にあるフィルタを交換します。（→ P.6-26）

d　電源コネクタ

電源コードをここに接続します。

e　ロールホルダースロット

ロールホルダーをセットするガイド溝です。(→ P.2-11)

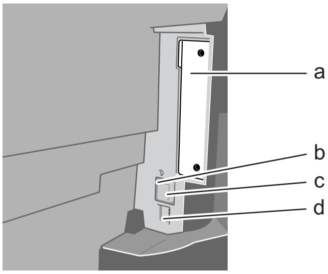
f　ホルダーストッパ

ロールホルダーにロール紙を固定するための部品です。(→ P.2-12)

g　ロールホルダー

ロール紙をセットするためのホルダーです。(→ P.2-12)

■背面インタフェース接続部



a　拡張ボードスロット

USB2.0 拡張用ボードや IEEE1394 拡張用ボードを取り付けます。ビス 2 つを外して、基板を差し込みます。(→セットアップペーパー)

b　LINK ランプ

LAN の通信状態を表示するランプで、ポートの左側にあります。100 BASE 接続の場合は緑色、10 BASE 接続の場合は黄色に点灯します。(→ネットワークガイド)

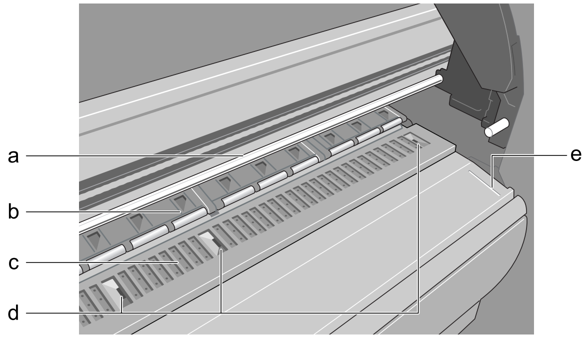
c　LAN ポート

コンピュータとネットワーク経由で接続するときは、ケーブルをここに接続します。(→セットアップペーパー)

d　ディップスイッチ

LAN の通信モードを切り替えるスイッチです。(→ネットワークガイド)

■上カバー内部



a　キャリッジレール

この上をキャリッジが移動します。

b　用紙押さえ

用紙を送るための重要な部品です。この部分で用紙を保持しています。

c　プラテン

この部分をプリントヘッドが移動し、印字を行います。表面には吸引口があり、用紙の浮き上がりを防ぎます。

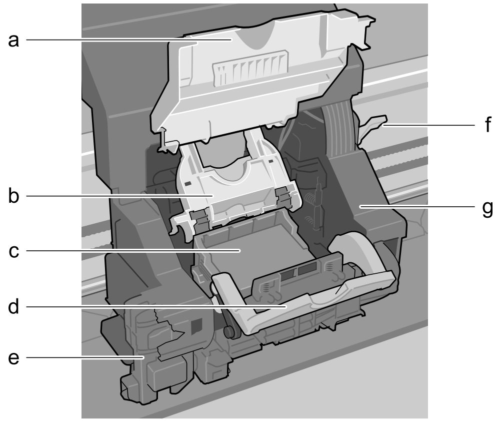
d　フチなし印刷インク受け溝

フチなし印刷時に用紙の外側にはみ出したインクを受ける溝です。

e　紙合わせライン

ロール紙をセットする時は、用紙をこのラインと平行になるようにセットします。（→ P.2-15）

■キャリッジ部（上カバー内）



a　キャリッジカバー

キャリッジを保護するカバーです。このカバーを開いてプリントヘッドを交換します。（→ P.6-25）

b　プリントヘッド固定カバー

プリントヘッドを固定するためのカバーです。このカバーを開くと、プリントヘッドのロックが解除されます。（→ P.6-25）

c　プリントヘッド

プリントするためのノズルが装着された重要な部品です。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、最初に取り付けてください。(→セットアップペーパー)

d　プリントヘッド固定レバー

プリントヘッド固定カバーをロックするためのレバーです。このレバーを開くと、プリントヘッド固定カバーを開けるようになります。（→ P.6-25）

e　カッターブレード

用紙を自動カットするためのカッターユニットです。（→ P.7-38）

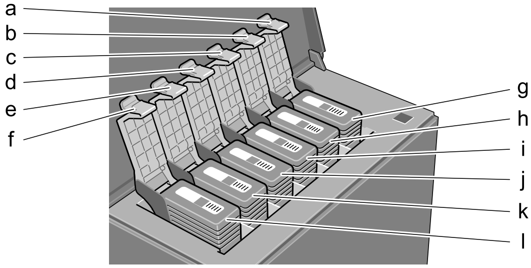
f　プリントヘッド高さ調整レバー

プリントヘッドの高さを調整するためのレバーです。高画質で印刷するときや、使用する用紙に合わせてレバー位置を調整します。(→ P.2-26)

g　キャリッジ

プリントヘッドを移動して印字するための重要な部品です。

■右カバー内部



a　Y インクタンクカバー

b　M インクタンクカバー

c　PM インクタンクカバー

d　C インクタンクカバー

e　PC インクタンクカバー

f　Bk インクタンクカバー

インクタンクを保護およびロックするためのカバーです。このカバーを開いてインクタンクを交換します。

g　Y インクタンク

h　M インクタンク

i　PM インクタンク

j　C インクタンク

k　PC インクタンク

l　Bk インクタンク

インクのカートリッジです。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、プリンタ設置時に取り付けてください。

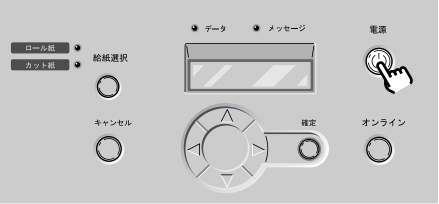
電源のオン／オフ

本プリンタの電源をオン、オフするときは、次の手順で行います。ここでは、プリンタのセットアップが終わり、通常プリンタを使う場合を例に説明しています。プリンタのセットアップが終わっていない場合は、先に「セットアップペーパー」に従ってセットアップと動作確認を行ってください。

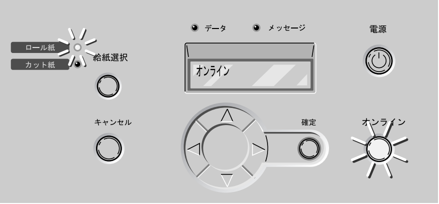
電源をオンにする

本プリンタを使用するときは、コンピュータから印刷を行う前に、次の手順で電源をオンにしておきます。

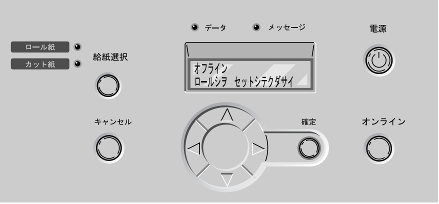
1 ［電源］キーを押します。



オンラインランプやメッセージランプが点滅したあと、準備処理が始まります。準備が終わり、用紙がセットされているとオンラインランプが点灯して、印刷できる状態になります。



用紙がセットされていないときは、ディスプレイに「オフライン」が表示され、用紙のセット待ちの状態になります。



メッセージランプが点滅するときは、ディスプレイを見て必要な処置を行ってください。（→「メッセージが表示されたときは」P.7-3）

ディスプレイやオンラインランプが一度も点灯しないときは、電源コードやコンセントを確認してください。（→セットアップペーパー）

電源をオフにする

本プリンタを使い終わったときは、次の手順で電源をオフにします。

お願い

- プリンタ動作中は、絶対に電源をオフにしたり、電源コードを抜き差ししないでください。プリンタ故障や破損の原因になります。
- ロール紙をしばらく使用しない場合は、リリースレバーを開いてロール紙を巻き取ってください。ロール紙をセットしたまま放置すると、給紙不良の原因になります。

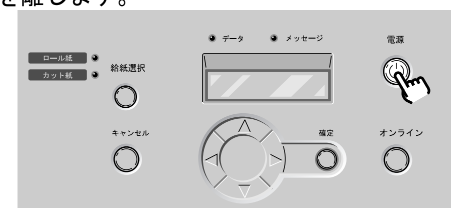
1 **ディスプレイを見て、印刷ジョブ処理中でないことを確認します。**



エラーメッセージが表示されている場合は、必要な処置を行ってから、残った印刷ジョブがないか確認してください。

印刷ジョブ処理中の場合は、印刷処理が終わるまで待ってからオフにしてください。

2 **［電源］キーを１秒以上押し、ディスプレイに「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離します。**



ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」と表示されたあと、電源がオフになります。

オンラインとオフライン

本プリンタの動作状態について

本プリンタには、オンライン、オフライン、メインメニューの状態があります。それぞれの状態では、次のように動作します。

■オンライン状態

コンピュータからの印刷ジョブをすぐに処理する状態です。

■オフライン状態

コンピュータからの印刷ジョブを受信しますが、処理せずに待機している状態です。オフライン時は用紙の手動フィードや手動カットなどが行えます。

また、用紙がセットされていなかったり、エラーがあるときなど、すぐに印刷ジョブを処理できないときは、自動的にオフラインになります。

■メニュー状態

プリンタの機能メニューを表示している状態です。操作パネルのキーを押して、プリンタの機能を設定したり、実行したりすることができます。オフラインと同様印刷ジョブは処理ぜすに待機します。

メモ

- 印刷データの受信やプリンタの操作を 20 分以上行わないと、自動的にスリープモードになり、消費電力を節約します。スリープモード時は給紙選択のランプのみ点灯し、ディスプレイや他のランプは消灯します。印刷データを受信したり、プリンタの操作を行うと、自動的に復帰します。復帰には、約 5 秒ほどかかります。

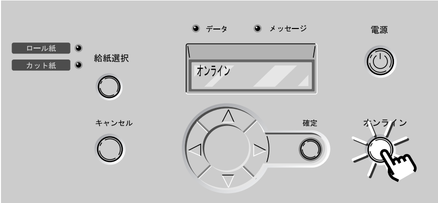
動作状態を切り替える

プリンタの動作状態は、［オンライン］キーで切り替えます。

1 **［オンライン］キーを押して、動作状態を選択します。**

［オンライン］キーを押すたびに、オンライン＞オフライン＞メインメニューの順で切り替わります。

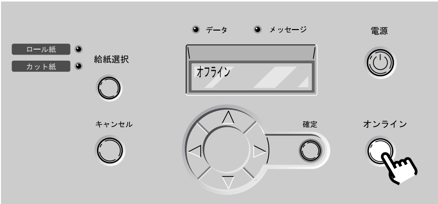
● オンライン状態



ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

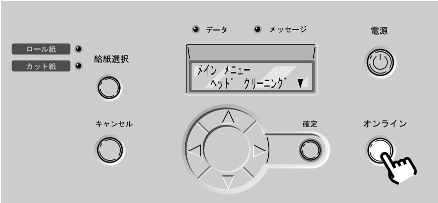
用紙がセットされていないときやメッセージ表示中は、［オンライン］キーを押してもオンライン状態にはなりません。原因を解決すると、自動的にオンライン状態になります。

● オフライン状態



ディスプレイに「オフライン」と表示され、オンラインランプが消灯します。

● メニュー状態



ディスプレイに「メイン　メニュー」と表示され、［<］、［>］、［∧］、［∨］キーと［確定］キーで機能メニューを操作できます。

2 用紙について

この章では、本プリンタで使用できる用紙やセット方法について説明しています。

使用できる用紙

本プリンタは、多彩な用紙に対応しています。本プリンタで使用できる用紙の種類やサイズ、印字できる範囲は、次のようになっています。

お願い

- 用紙の種類によっては、印刷後の用紙上のインクが乾燥するまでに、色合いが変化することがあります。その場合は、インクを十分に乾燥させてから用紙を取り扱ってください。

メモ

- 用紙の取り扱いについては、用紙に添付の説明書に従ってください。

用紙の種類

使用できる用紙の種類は次のとおりです。

■普通紙

安価な紙です。モノクロ印刷やプルーフ印刷、画像密度の少ないイメージ画像のカラー印刷に適しています。

メモ

- 普通紙の場合、他の用紙に比べて、温度や湿度の変化を受けやすく、安定性に劣ります。
- カット紙の普通紙としては、一般的な複写機に使われるコピー用紙（64 ～ 105g/m^2）が使用できます。

■コート紙

コーティングされている紙ベースの用紙です。高発色でフルカラーのイメージ画像を鮮明に印刷できます。

■厚口コート紙

コーティングされている紙ベースの用紙です。コート紙より厚みがあります。POP アートやグラフィックの印刷に適しています。

■フォト光沢紙

写真に適した白色度の高い最高級光沢紙です。銀塩写真に迫る最高写真画質を実現します。

■フォト半光沢紙

反射を抑えた白色度の高い最高級半光沢紙です。てかりを抑えて、写真をソフトに仕上げたい場合に適しています。

■プルーフ用紙

色相や光沢を印刷用紙に近づけた紙ベースの用紙です。色校正など、色や仕上がりを確認したい場合に適しています。

■合成紙（糊無し）

ポリプロピレンベースで、耐水性・耐光性に優れた経済的なマット調の合成紙です。ラミネート加工することにより、短期の屋外サイン・ディスプレイ用ポスターとしてもお使いいただけます。しなやかで折り目がつきにくい特性から、携帯用の地図や図面にも活用できます。

■合成紙（糊付き）

ポリプロピレンベースで、耐水性・耐光性に優れた経済的なマット調の合成紙です。ラミネート加工することにより、短期の屋外サイン・ディスプレイ用ポスターとしてもお使いいただけます。裏面に糊が付いているため、掲示板への貼り付けなどが簡単にできます。

■バックライトフィルム

電飾用に適した半透明なフィルムベースの用紙です。表面印刷タイプで、昼間の非点灯時も点灯時のような効果を得ることができます。

■防炎クロス

ポリエステルベースのクロスメディアです。バナー、懸垂幕やタペストリー、クロス生地の風合いを生かした写真印刷に適しています。また、高い防炎性能を持つため、屋内でも安心してお使いいただけます。

お願い

● 防炎クロスは自動カットできません。印刷後に手動でカットしてください。

■マットフィルム

反射を抑えたフィルムベースの用紙です。マット調の落ち着いた画像が得られ、照明によるテカリを抑えたい展示会やポスター出力などに適しています。

お願い

● バックライトフィルムや合成紙、マットフィルムに「標準」モードで印刷すると、画像に横シマが現われる場合があります。これらの用紙に印刷するときは、プリンタドライバの［印刷品質］を、「きれい」または「最高」モードに設定してください。

用紙のサイズ

使用できる用紙のサイズと給紙方法は次のとおりです。

■ ロール紙

用紙最大直径 130mm 以下、紙管内径 2"、表紙面のロール紙を使用できます。

用紙のサイズ	
ISO A1	幅 594.0 mm（23.39"）
ISO A3	幅 297.0 mm（11.69"）
ARCH 24"	幅 609.6 mm（24"）
JIS B2	幅 515.0 mm（20.28"）
JIS B3	幅 364.0 mm（14.33"）
ノンカテゴリー 14"	幅 355.6 mm（14"）
ノンカテゴリー 10"	幅 254.0 mm（10"）

● フチなし印刷に使用できるロール紙

用紙のサイズ		用紙のサイズ名
JIS B2	幅 515.0 mm（20.28"）	JIS B2 - フチなし
JIS B3 横	幅 515.0 mm（20.28"）	JIS B3 横 - フチなし
ARCH D	幅 609.6 mm（24"）	ARCH D （幅 24"）- フチなし
ARCH C 横	幅 609.6 mm（24"）	ARCH C 横（幅 24"）- フチなし
写真大全	幅 609.6 mm（24"）	大全（20"x24"）横 - フチなし
写真半切	幅 355.6 mm（14"）	半切（14"x17"）- フチなし
写真四切	幅 254.0 mm（10"）	四切（10"x12"）- フチなし
写真六切	幅 254.0 mm（10"）	六切（8"x10"）横 - フチなし

プリンタドライバで設定できる［用紙種類］は、厚口コート紙、フォト光沢紙、フォト半光沢紙、マットフィルム、防炎クロス、スペシャル１～５です。

お願い

● 防炎クロスは自動カットできません。印刷後に手動でカットしてください。

■カット紙

以下のカット紙を使用できます。

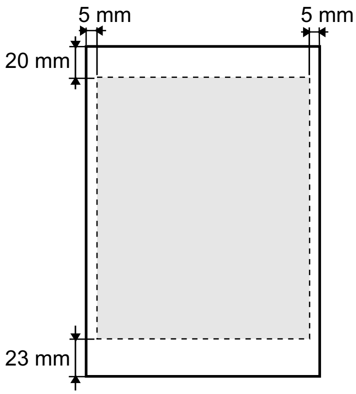
用紙のサイズ	
ISO A1	594.0 x 841.0 mm（23.39" x 33.11"）
ISO A2	420.0 x 594.0 mm（16.54" x 23.39"）
ISO A3 ノビ	329.0 x 483.0 mm（12.95" x 19.02"）
ISO A3	297.0 x 420.0 mm（11.69" x 16.54"）
ISO A4	210.0 x 297.0 mm（8.27" x 11.69"）
ISO B2	500.0 x 707.0 mm（19.69" x 27.83"）
ISO B3	353.0 x 500.0 mm（13.90" x 19.69"）
ISO B4	250.0 x 353.0 mm（9.84" x 13.90"）
JIS B2	515.0 x 728.0 mm（20.28" x 28.66"）
JIS B3	364.0 x 515.0 mm（14.33" x 20.28"）
JIS B4	257.0 x 364.0 mm（10.12" x 14.33"）
ANSI D	558.8 x 863.6 mm（22" x 34"）
ANSI C	431.8 x 558.8 mm（17" x 22 "）
ANSI B	279.4 x 431.8 mm（11" x 17"）
ANSI B Super	330.2 x 482.6 mm（13" x 19"）
ANSI Letter	215.9 x 279.4 mm（8.5" x 11"）
ANSI Legal	215.9 x 355.6 mm（8.5" x 14"）
ARCH D	609.6 x 914.4 mm（24" x 36"）
ARCH C	457.2 x 609.6 mm（18" x 24"）
ARCH B	304.8 x 457.2 mm（12" x 18"）
ARCH A	228.6 x 304.8 mm（9" x 12"）
DIN C2	458.0 x 648.0 mm（18.03" x 25.51"）
DIN C3	324.0 x 458.0 mm（12.76" x 18.03"）
DIN C4	229.0 x 324.0 mm（9.02" x 12.76"）
ポスター 20" x 30"	508.0 x 762.0 mm（20" x 30"）
写真 大全	508.0 x 609.6 mm（20" x 24"）
写真 全紙	457.2 x 558.8 mm（18" x 22"）
写真 半切	355.6 x 431.8 mm（14" x 17"）
写真 四切	254.0 x 304.8 mm（10" x 12"）
写真 六切	203.2 x 254.0 mm（8" x 10"）

用紙の印刷できる範囲

本プリンタでは、図の領域に印刷可能です。

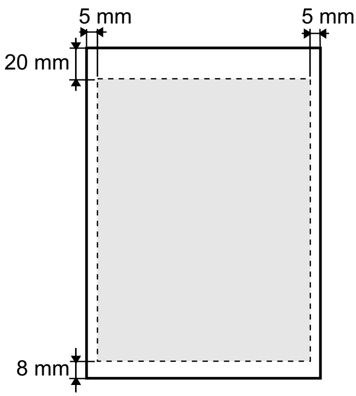
■ ロール紙

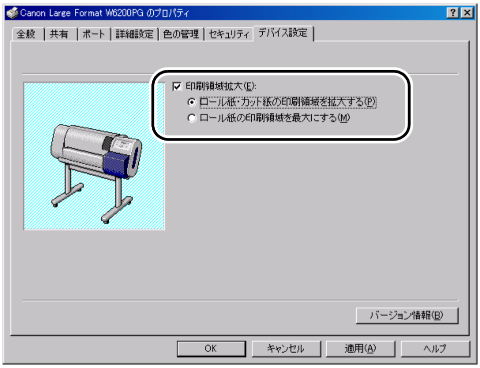
● 印刷推奨領域



プリンタドライバの初期値では、用紙の上端 20mm、下端 23mm、左右端 5mm より内側の範囲に印刷できます。この領域に印刷することをお勧めします。

● 拡大印刷領域



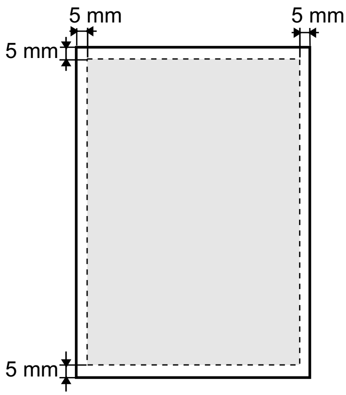


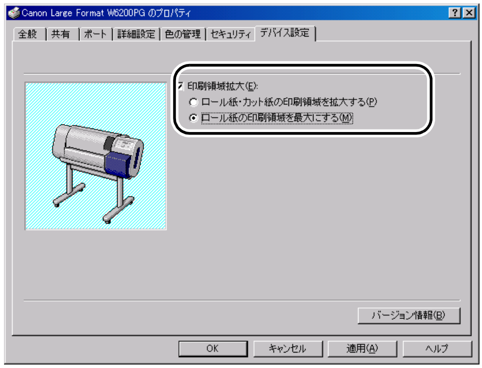
プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックし、［ロール紙・カット紙の印刷領域を拡大する］を選択したときは、用紙の上端 20mm、下端 8mm、左右端 5mm より内側の範囲に印刷できます。ただし、印刷品位または用紙送り精度が低下したり、印刷面がこすれることがあります。また、用紙の上端や下端にインクが付着することがあります。

お願い

- プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックした場合、用紙の種類によりプリントヘッドがこすれて故障の原因になることがあります。その場合は、プリントヘッドの高さを上げて印刷してください。(→ P.2-24)

● 最大印刷領域



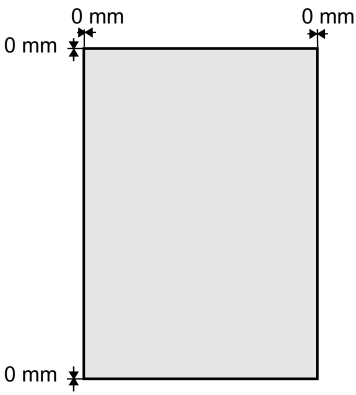


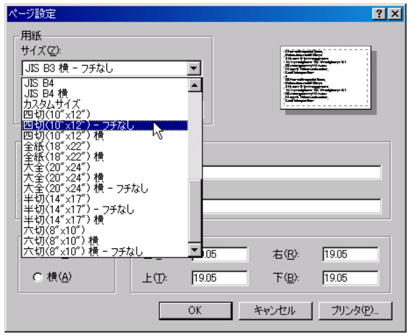
プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックし、［ロール紙の印刷領域を最大にする］を選択したときは、用紙の上下左右端 5mm より内側の範囲に印刷できます。ただし、印刷品位または用紙送り精度が低下したり、印刷面がこすれることがあります。また、用紙の上端や下端にインクが付着することがあります。

お願い

- プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックした場合、用紙の種類によりプリントヘッドがこすれて故障の原因になることがあります。その場合は、プリントヘッドの高さを上げて印刷してください。(→ P.2-24)
- プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［ロール紙の印刷領域を最大にする］を選択した場合は、［基本設定］シートの［給紙方法］で［カット紙］を選べなくなります。カット紙を使用する場合は、［ロール紙・カット紙の印刷領域を拡大する］を選択するか、［印刷領域拡大］のチェックを外してください。

● フチなし印刷領域





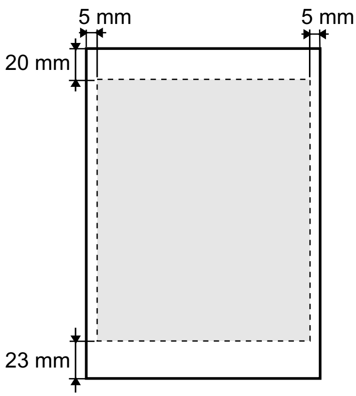
プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログボックスで［用紙サイズ］に［～ – フチなし］の用紙を選択したときは、用紙の全面（上下左右余白 0 mm、防炎クロスは左右余白のみ 0 mm）に印刷できます。ただし、印刷できる用紙の種類は、厚口コート紙、フォト光沢紙、フォト半光沢紙、マットフィルム、防炎クロス、スペシャル１～５のロール紙です。

メモ

● 画像サイズを指定するアプリケーションソフトの場合は、印刷データを出力用紙サイズの上下左右各 3 mm 程度大きく作成する必要があります。印刷データがこれより小さい場合、フチに余白ができる可能性があります。

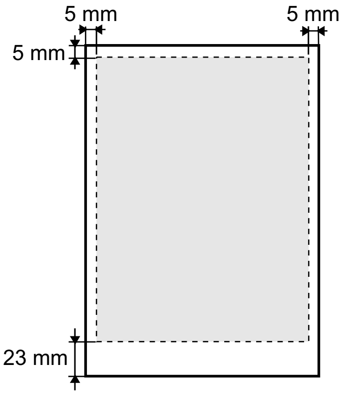
■カット紙

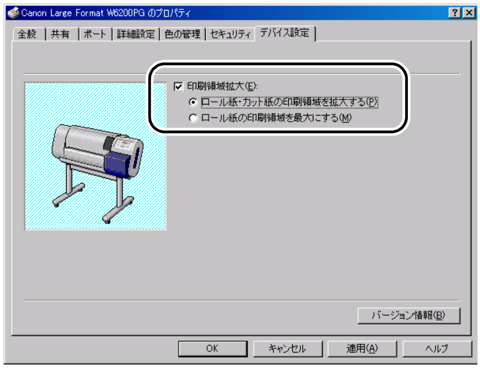
● 印刷推奨領域



プリンタドライバの初期値では、用紙の上端 20mm、下端 23mm、左右端 5mm より内側の範囲に印刷できます。この領域に印刷することをお勧めします。

● 拡大印刷領域





プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックし、［ロール紙・カット紙の印刷領域を拡大する］を選択したときは、用紙の上端 5mm、下端 23mm、左右端 5mm より内側の範囲に印刷できます。ただし、印刷品位または用紙送り精度が低下したり、印刷面がこすれることがあります。また、用紙の上端や下端にインクが付着することがあります。

お願い

● プリンタドライバの［デバイス設定］シートで［印刷領域拡大］をチェックした場合、用紙の種類によりプリントヘッドがこすれて故障の原因になることがあります。その場合は、プリントヘッドの高さを上げて印刷してください。(→ P.2-24)

用紙の取り扱いについて

用紙の取り扱いについては、用紙に添付の説明書に従ってください。

ロール紙をセットする

ロール紙に印刷するときは、次の順で操作します。

- 印刷済みの用紙やカット紙がプラテンにある場合は取り除く
- 操作パネルで給紙元をロール紙に設定する（→ P.2-10）
- ロール紙をロールホルダースロットにセットする（→ P.2-11）
- 操作パネルで用紙種類を設定する（→ P.2-16）
- 用紙の送り量を調整する（→ P.7-34）
- コンピュータから印刷する（→ P.3-2, P.4-2）

お願い

- ロール紙をセットするときは、必ずプリンタの電源がオンの状態で行ってください。また、セットした用紙と用紙種類が合っていないと、印字品質低下の原因になります。

給紙元の設定

ロール紙に印刷するときは、操作パネルで給紙元をロール紙に切り替えます。

1 ［オンライン］キーを押して、「オフライン」を表示します。



2 ［給紙選択］キーを押して、「ロール紙」ランプを点灯します。

［給紙選択］キーを押すと、ロール紙とカット紙が切り替わります。



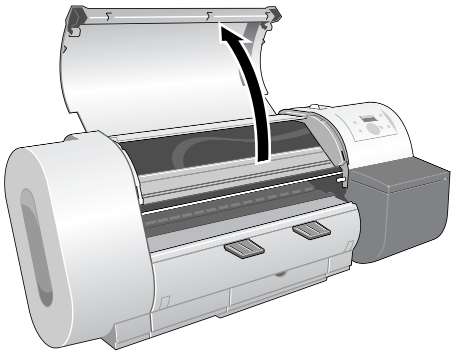
ロール紙のセット

ロール紙は次の手順でロールホルダースロットにセットします。プラテンにカット紙や排紙された用紙が残っている場合は、先に取り除いてください。

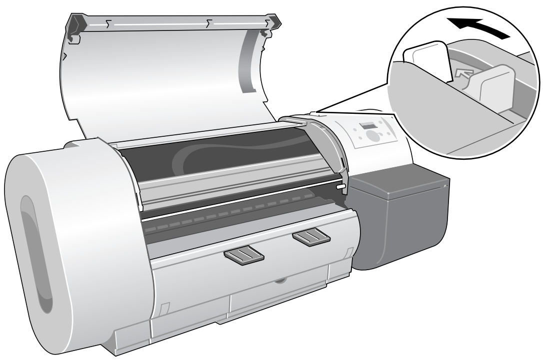
メモ

- 用紙を大きなサイズに変更するときは、プラテン上が汚れている場合がありますので、上カバー内の清掃を行ってください。（→ P.6-12）
- ロールホルダーにセットできる用紙については、「使用できる用紙」（→ P.2-2）をご覧ください。

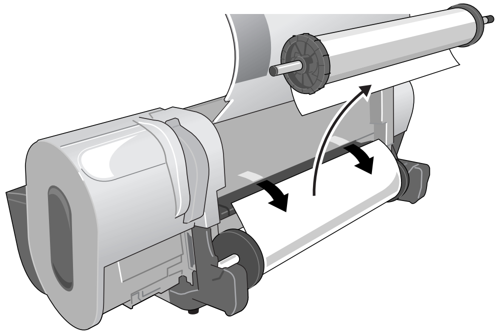
1 上カバーを開きます。



2 リリースレバーを後ろ側に押して開きます。



3 ロール紙が残っている場合は、ロールホルダーを図の方向に回してロール紙を巻き取り、取り外します。

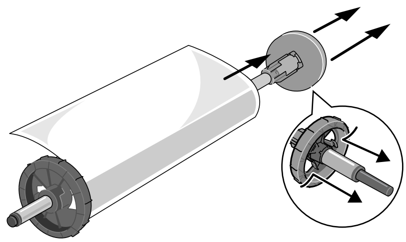


お願い

- ロールホルダーを持つときは、輪部分を持ってください。軸部分を持つと、けがの原因になることがあります。

4 ホルダーストッパを取り外してロール紙を取り外します。

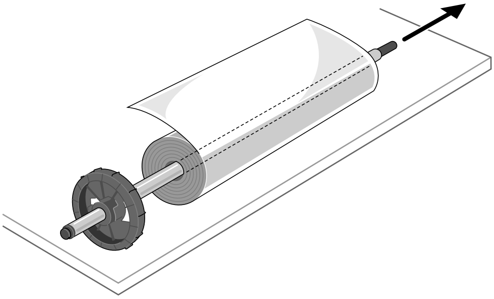
ホルダーストッパは、中心部分のレバーをつまんで引き抜いてください。ロール紙が残っている場合は、ロール紙を取り外してください。



お願い

- 取り外したロール紙は入っていた袋に入れ、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。

5 ロール紙を図の向きにして、ロールホルダーを差し込みます。



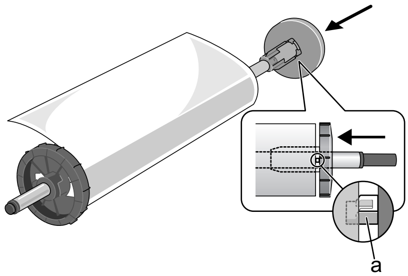
注意

- ロール紙を机などの上に横置きにしてセットしてください。ロール紙は重いので、落としてけがの原因になることがあります。

お願い

- ロール紙の端面が不揃いの場合は、ロール紙の端面を巻き揃えてからセットしてください。給紙不良の原因になります。
- ロール紙がロールホルダーの奥に突き当たるまでしっかりと差し込んでください。隙間があると、給紙不良の原因になります。

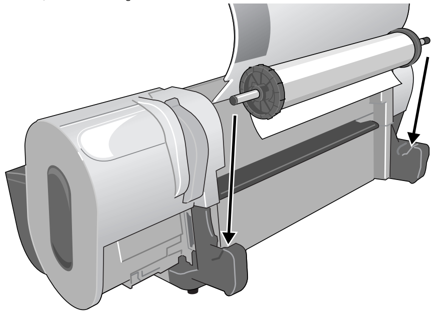
6 ホルダーストッパをロールホルダーの反対側から図のコマ（a）がロール紙の芯に突き当たるまで押し込みます。



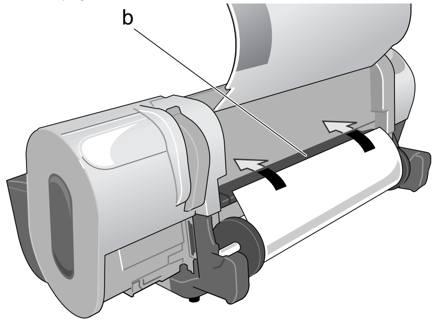
ロール紙がロールホルダーに固定されます。

7 **ロール紙が図の向きになるようにして、ロールホルダーをロールホルダースロットの左右のガイド溝に合わせてセットします。**

ロール紙が広がっているいたり、端面が不揃いの場合は、ロール紙を巻き揃えてからセットしてください。



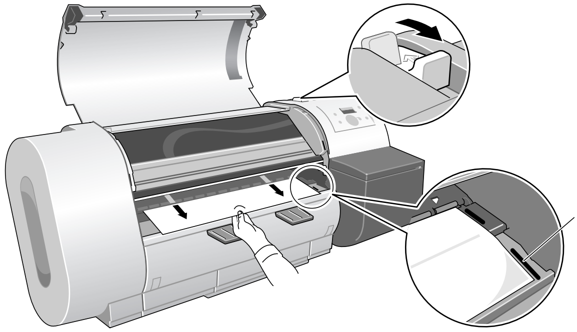
8 **ロール紙を左右均等に引き出してから、図のように給紙口（b）に差し込み、前側のプラテン上まで送ります。**



お願い

- ロール紙を引き出すときは、印字部に触れないように注意してください。印字品質低下の原因になります。
- 用紙にしわやカールがある場合は、しわやカールを取ってからセットしてください。

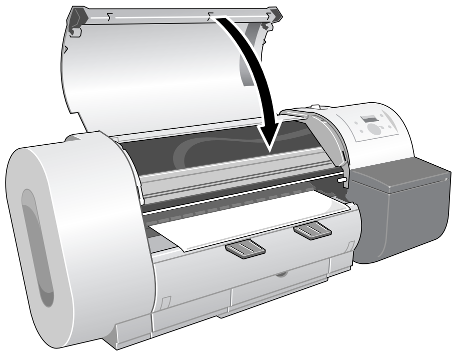
9 ロール紙の先端中央を持ってカッター溝の位置まで軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせライン（c）と平行になるようにセットし、リリースレバーを前側に引いて閉じます。



お願い

- ロール紙を無理に引っ張って紙合わせラインに合わせないでください。ロール紙がまっすぐ搬送されないことがあります。
- ロール紙を引き出し過ぎると、用紙先端を必要以上の量カットしてしまいます。

10 上カバーを閉じます。



ディスプレイに「ヨウシ　シュルイ」が表示されます。

11 ［<］、［>］キーでセットしたロール紙の種類を選択し、［確定］キーを押します。

同じ種類の用紙をセットしたときは、［確定］キーを押してください。

ヨウシ　シュルイ
　　　　アツクチコートシ

設定値の左に「＝」が表示され、用紙種類が設定されます。
用紙種類の設定値については、下表をご覧ください。

用紙の名称	用紙種類の設定値
普通紙	フツウシ
コート紙	コートシ
厚口コート紙	アツクチコートシ
フォト光沢紙	フォト　コウタクシ
フォト半光沢紙	フォト　ハンコウタクシ
合成紙（糊無し）	ゴウセイシ
合成紙（糊付き）	ゴウセイシ　ノリツキ
バックライトフィルム	バックライトフィルム
防炎クロス	ボウエンクロス
マットフィルム	マットフィルム
プルーフ用紙2	プルーフヨウシ2
−	スペシャル1～5

用紙種類を設定すると、ロール紙の給紙準備が始まります。
しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」が表示され、印刷できる状態になります。

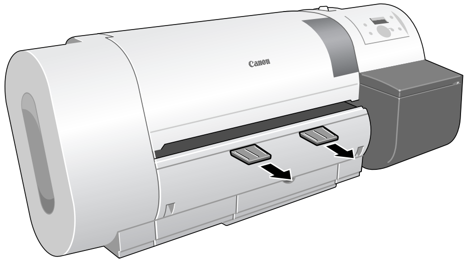
お願い

- 必ず正しい用紙種類を設定してください。設定した用紙種類が違っていた場合は、「用紙種類の変更」（→ P.2-18）の操作を行ってください。
- 排紙スタッカに排紙された用紙は、1 枚ごとに取り除いてください。

メモ

- 工場出荷状態では、用紙種類＝「フツウシ」に設定されています。
- 上記用紙の種類を設定して印刷したとき、インクがにじんだり濃度が薄い、等の問題が発生した場合には、スペシャル1～5の設定をお使いいただくことをお勧めします。スペシャル1～5とは、一定の面積に対してインクを打ち込む量を5段階に分けた設定であり、数字が高くなるほどインクの打ち込み量の多い印刷になります。お使いの用紙や印刷する画像内容によって、お試しの上、適切な設定をお使いください。
- 用紙サイズは自動的に検知されますので、設定は不要です。
- ロール紙を交換すると、用紙の先端を揃えるため先端部分がカットされます。

12 排紙アシストガイドが引き出されていない場合は、引き出します。



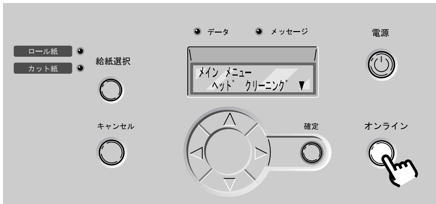
お願い

- 必ず排紙アシストガイドを引き出して印刷してください。引き出さないと、印字品質低下の原因になることがあります。

用紙種類の変更

用紙をセットしたときは、必ずセットした用紙の種類を操作パネルで設定してください。用紙種類が合っていないと、正しい印刷結果が得られません。ロール紙をロールホルダースロットにセットすると、操作パネルに「ヨウシ　シュルイ」が表示されますが、正しい種類が設定されていない場合は、次の手順でロール紙の種類を変更することができます。

1 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



2 ［<］、［>］キーで「ヨウシ　シュルイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
ヨウシ　シュルイ　▼

3 ［<］、［>］キーで用紙種類を選択し、［確定］キーを押します。

ヨウシ　シュルイ
アツクチコートシ

設定値の左に「＝」が表示され、用紙種類が設定されます。

お願い

- 本プリンタは、最良の印字品質を得るため、用紙の種類ごとに用紙送り量を微調整しています。そのため、用紙の種類によって画像サイズやマージンが変わることがあります。
- 用紙の種類を変更したときは、必ず用紙の送り量の調整を行ってください。（→ P.7-34）

カット紙をセットする

カット紙に印刷するときは、次の順で操作します。

- 印刷済みの用紙が排紙部にある場合は取り除く
- 操作パネルで給紙元をカット紙に設定する（→ P.2-19）
- 用紙をプラテンにセットする（→ P.2-20）
- 操作パネルで用紙種類を設定する（→ P.2-22）
- 用紙の送り量を調整する（→ P.7-34）
- コンピュータから印刷する（→ P.3-2, P.4-2）

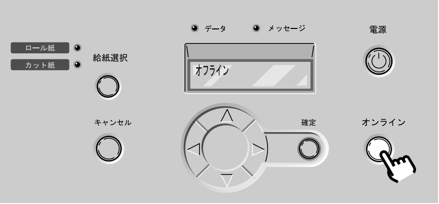
お願い

- 使わない用紙は入っていた袋に入れ、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。

給紙元の設定

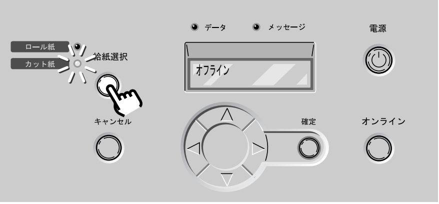
カット紙に印刷するときは、操作パネルで給紙元をカット紙に切り替えます。

1 ［オンライン］キーを押して、「オフライン」を表示します。



2 ［給紙選択］キーを押して、「カット紙」ランプを点灯します。

［給紙選択］キーを押すと、ロール紙とカット紙が切り替わります。



ロール紙がセットされている場合はロール紙が後退し、カット紙をセットできる状態になります。

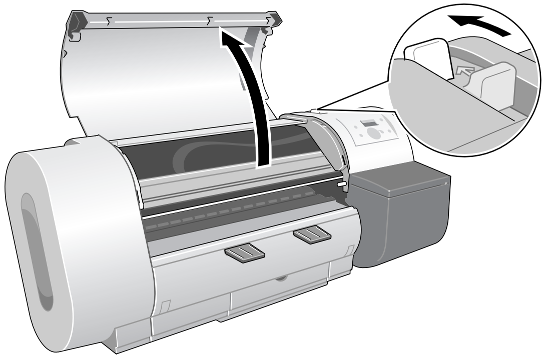
カット紙のセット

カット紙は次の手順でプラテンにセットします。プラテンにカット紙や排紙された用紙が残っている場合は、先に取り除いてください。

メモ

- 用紙を大きなサイズに変更するときは、プラテン上が汚れている場合がありますので、上カバー内の清掃を行ってください。（→ P.6-12）
- プラテンにセットできる用紙については、「使用できる用紙」（→ P.2-2）をご覧ください。

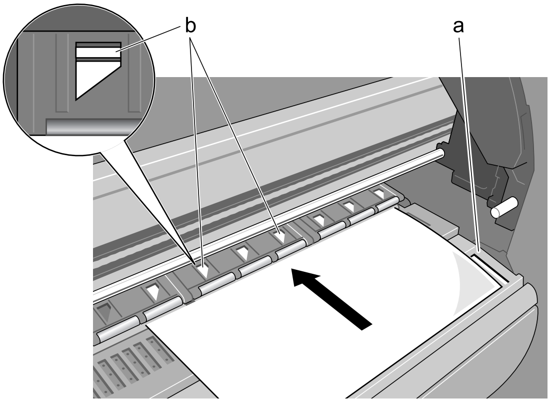
1 上カバーを開き、リリースレバーを後ろ側に押して開きます。



お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。

2 カット紙の表を上にして平行に用紙押さえの間へ差し込み、右側紙合わせライン（a）と奥側紙合わせライン（b）に合わせてセットします。



カット紙を差し込むと、用紙が吸引されてプラテン上に保持されます。

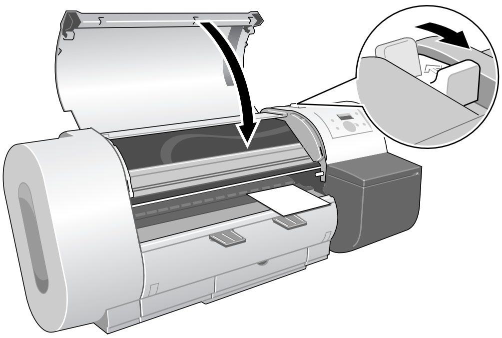
お願い

- カット紙はプラテン右側の紙合わせラインと平行になるようにセットしてください。斜めになっていると斜行エラーとなります。その場合は、もう一度まっすぐにセットしなおしてください。

メモ

- 本プリンタでは、プラテン上の穴から用紙を吸引して保持しています。用紙の位置により、音が鳴ることがありますが、異常ではありません。
- 音が気になる場合は、ガイドに合わせながら左右 1 mm 以内の範囲で用紙の位置を変えてみてください。

3 リリースレバーを前側に引いて閉じ、上カバーを閉じます。



ディスプレイに「ヨウシ　シュルイ」が表示されます。

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙種類を選択し、［確定］キーを押します。

同じ種類の用紙をセットしたときは、［確定］キーを押してください。

```
ヨウシ　シュルイ
　　　　アツクチコートシ
```

カット紙の給紙準備が始まります。
用紙のサイズや斜行が検知され、問題がなければ印刷できる状態になります。

用紙種類の設定値については、下表をご覧ください。

用紙の名称	用紙種類の設定値
普通紙	フツウシ
コート紙	コートシ
厚口コート紙	アツクチコートシ
フォト光沢紙	フォト　コウタクシ
フォト半光沢紙	フォト　ハンコウタクシ
合成紙（糊無し）	ゴウセイシ
合成紙（糊付き）	ゴウセイシ　ノリツキ
バックライトフィルム	バックライトフィルム
防炎クロス	ボウエンクロス
マットフィルム	マットフィルム
プルーフ用紙2	プルーフヨウシ2
―	スペシャル1～5

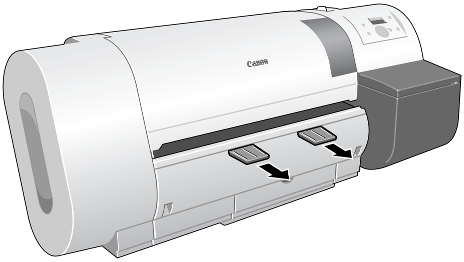
お願い

- 斜めになっていると斜行エラーとなります。その場合は、手順1からもう一度セットし直してください。
- 必ず正しい用紙種類を設定してください。設定した用紙種類が違っていた場合は、「用紙種類の変更」（→ P.2-18）の操作を行ってください。
- 排紙スタッカに排紙された用紙は、1枚ごとに取り除いてください。

メモ

- 工場出荷状態では、用紙種類＝「フツウシ」に設定されています。
- 上記用紙の種類を設定して印刷したとき、インクがにじんだり濃度が薄い、等の問題が発生した場合には、スペシャル1～5の設定をお使いいただくことをお勧めします。スペシャル1～5とは、一定の面積に対してインクを打ち込む量を5段階に分けた設定であり、数字が高くなるほどインクの打ち込み量の多い印刷になります。お使いの用紙や印刷する画像内容によって、お試しの上、適切な設定をお使いください。
- 用紙サイズは自動的に検知されますので、設定は不要です。

5 排紙アシストガイドが引き出されていない場合は、引き出します。



お願い

- 必ず排紙アシストガイドを引き出して印刷してください。引き出さないと、印字品質低下の原因になることがあります。

フィルムに高画質で印刷する

バックライトフィルムなどフィルムベースの用紙の場合は、プリントヘッドの高さを調整することにより、より高画質で印刷することが可能です。画像の精度を高めたいときや、画像のがさつき感をさらに少なくしたいときは、次の順で操作します。

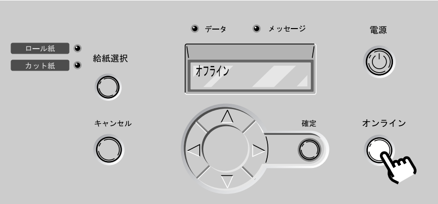
- プリントヘッドの高さを調整する（→ P.2-24）
- 使用する用紙種類の用紙をセットする（→ P.2-10,P.2-19）
- プリントヘッドを調整する（→ P.7-31）
- 印刷する（→第 3 章 「Windows からの印刷」、第 4 章 「Macintosh からの印刷」）
- 他の用紙種類を使う場合は、プリントヘッドの高さを元に戻し、プリントヘッドを再調整する（→ P.2-27）

お願い

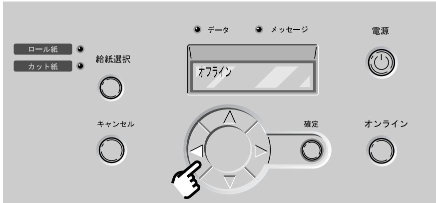
- プリントヘッドの高さを変えた場合は、必ず印字状態を調整してください。調整を行わないと、最良の印字結果が得られません。
- フォト光沢紙など紙ベースの用紙や波打ちが出やすい用紙では、絶対にプリントヘッドを下の位置で印刷しないでください。プリンタ故障の原因になることがあります。

プリントヘッド高さの調整

1 ［オンライン］キーを押して、「オフライン」を表示します。

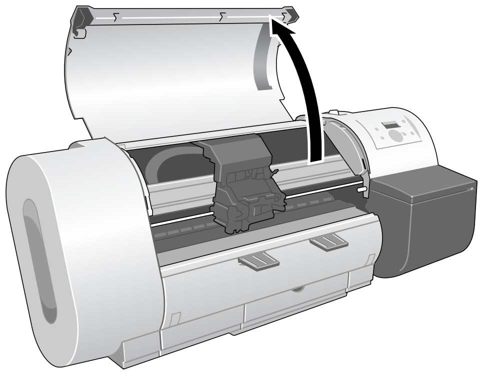


2 ［<］キー（または［>］キー）を1秒以上押します。



キャリッジが中央に移動します。

3 上カバーを開きます。

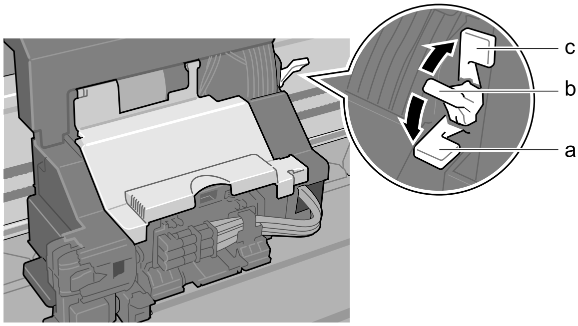


お願い

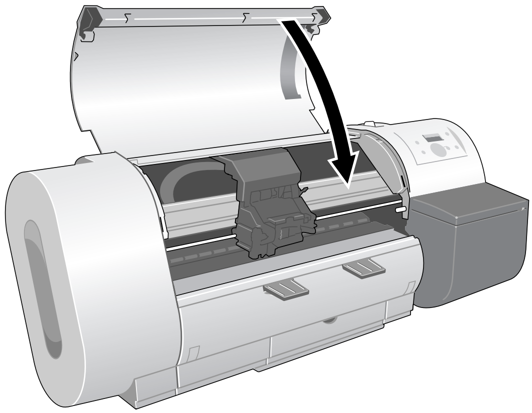
- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。
- プリントヘッド高さ調整レバーが汚れている場合は、作業を始める前に、水を含ませて固くしぼった布でプリントヘッド高さ調整レバーの汚れを拭き取ってください。

4 **プリントヘッド高さ調整レバーでプリントヘッドの高さを調整します。**

フィルムベースの用紙に印刷する場合は、レバーを下の位置（a）にします。
紙ベースの用紙に印刷する場合は、レバーを中（標準）の位置（b）にします。
厚い用紙や波打ちが起こりやすい用紙の場合は、上の位置（c）にします。



5 **上カバーを閉じます。**



キャリッジがホームポジションに戻ってオンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

プリントヘッドの調整

プリントヘッドの高さを変更したときは、操作パネルで［パターン　インサツ　A］を行い、印字状態を調整します。（→「プリントヘッドを調整する」P.7-31）

プリントヘッド高さの再調整

印刷し終わった後、違う種類の用紙を使用する場合は、「プリントヘッド高さの調整」（→ P.2-24）の手順を繰り返して、プリントヘッド高さ調整レバーの位置を中（標準）の位置に戻してください。

また、プリントヘッドの高さを変更したときは、操作パネルでプリントヘッドを再調整してください。（→「プリントヘッドを調整する」P.7-31）

3 Windowsからの印刷

この章では、Windowsから印刷するときの基本操作について説明しています。

印刷する

Windows のアプリケーションソフトから印刷するときは、ファイルメニューの［印刷］で印刷します。

お願い

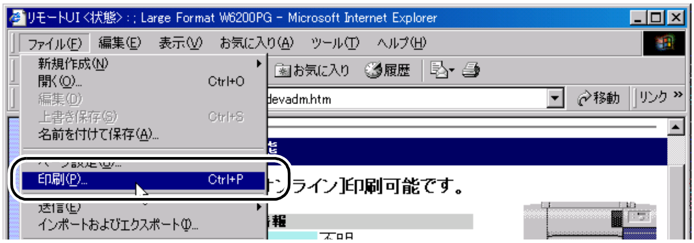
● コンピュータから印刷するときは、なるべく他の不要なアプリケーションを閉じてください。コンピュータで他の処理を行っていると、印刷データの転送が途切れてプリント動作が一時停止してしまい、印字品質低下の原因になることがあります。

メモ

● プリンタドライバの詳しい使用方法については、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。(→ P.3-6）

印刷の操作

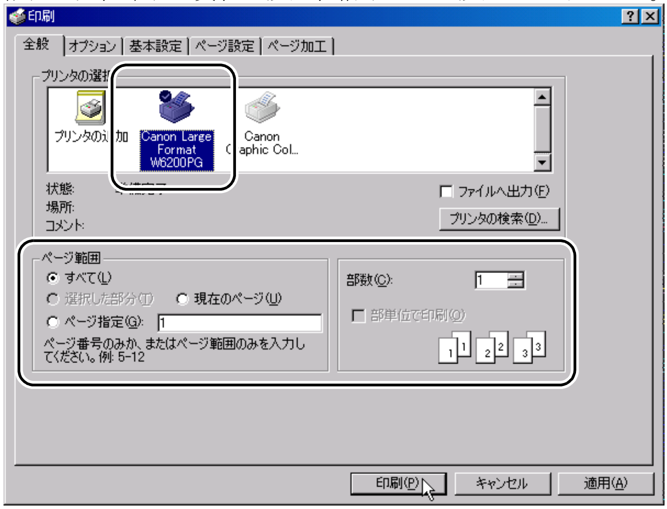
1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。



「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 ［プリンタの選択］に本プリンタが選択されていることを確認し、［ページ範囲］で印刷するページ、［部数］で印刷部数を設定して［印刷］ボタンを押します。

目的に応じて［基本設定］シートや［ページ設定］シートで、用紙の種類や給紙方法、印刷品質、色設定、倍率などを設定してください。



印刷が始まります。

お願い

- 排紙スタッカに排紙された用紙は、1 枚ごとに取り除いてください。

メモ

- 長尺印刷や多部数印刷を行うときは、インク残量を確認してから印刷することをお勧めします。途中でインクが無くなった場合、印刷データは削除されます。インク残量は、プリンタドライバの［基本設定］シートの［ステータスモニタ］ボタンを押すと、表示されます。
  なお、インク残量が少なくなったインクタンクを再装着して使用すると、印字品質が低下する場合があります。インク残量表示に マークが表示されるインクタンクは、再装着しないでください。
- 「ステータスモニタ」をインストールしていない場合は、インク残量の表示ができません。あらかじめインストールしてください。（→付録 Windows ユーティリティのインストール）

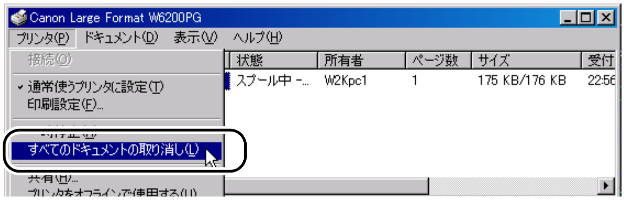
印刷を中止する

印刷を中止したいときは、次の手順で操作します。

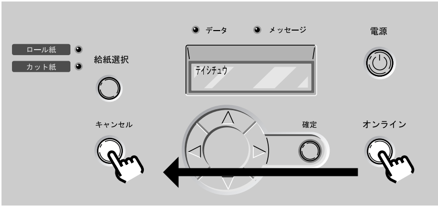
1 ［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを開きます。

2 中止したいジョブを選択し、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

ジョブが削除されます。

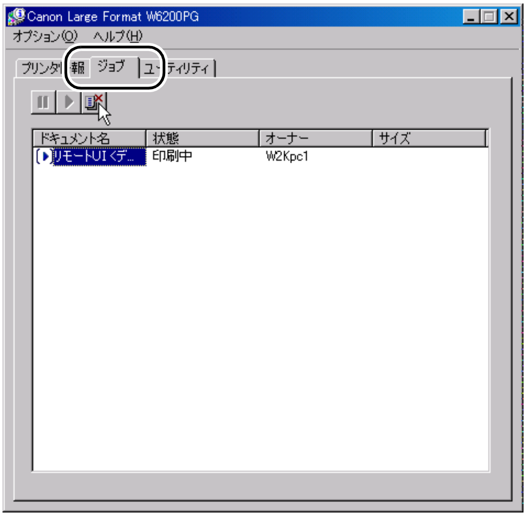


3 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［オンライン］キーを押し、ディスプレイに「テイシチュウ」が表示されたら［キャンセル］キーを 0.5 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

4 データランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、タスクバー右側の GARO Status Monitor アイコンを開き、［ジョブ］シートで不要なジョブを削除します。



5 GARO Status Monitor をインストールしていない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス. . 」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから、電源を入れ直します。

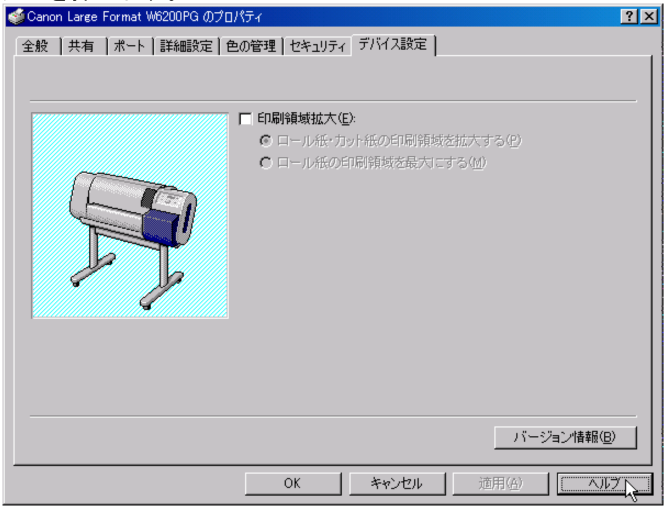
プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

ヘルプを見る

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、ヘルプで見ることができます。

ヘルプの開きかた

1 プリンタのプロパティウィンドウの［デバイス設定］シートで［ヘルプ］ボタンを押します。



「ヘルプ」ウィンドウが表示されます。

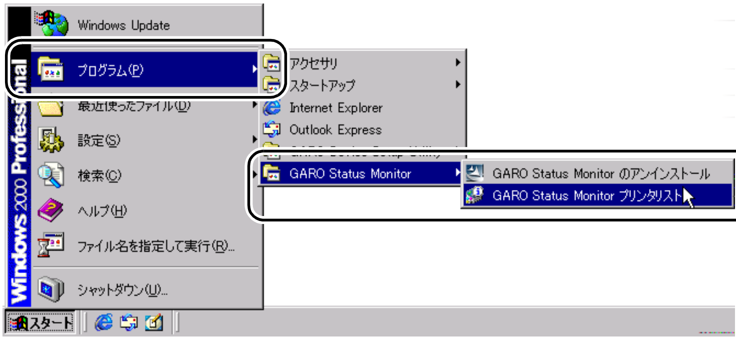
メモ

- 「ヘルプ」ウィンドウの使いかたについては、各 OS のマニュアルをご覧ください。

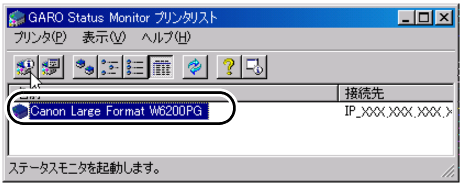
コンピュータにプリンタの状態を表示する

GARO Status Monitor は、印刷やエラー発生時に自動的に表示されます。プリンタの状態をすぐに確認したいときは、GARO Status Monitor を次の手順で起動します。

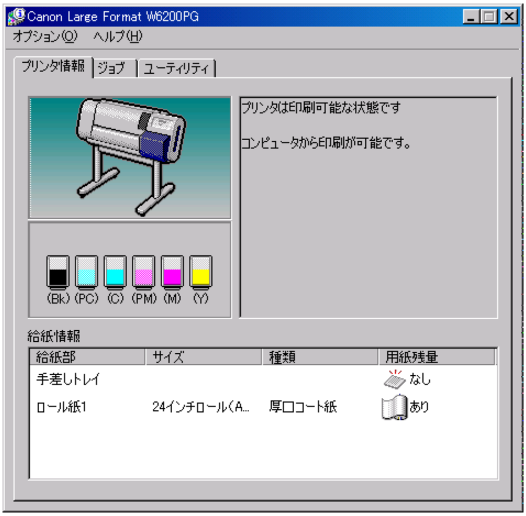
1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor］の［GARO Status Monitor プリンタリスト］を選択します。



2 プリンタ名を選択し、［情報］アイコンを押します。

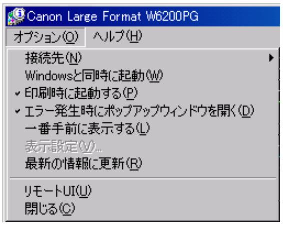


プリンタの状態や印刷ジョブの状態が表示されます。



メモ

- ［オプション］メニューで GARO Status Monitor を表示する条件を設定することができます。メニュー項目を選択して、必要な項目にチェックマークを付けてください。初期状態では、［印刷時に起動する］と［エラー発生時にポップアップウィンドウを開く］が選択されています。



GARO Status Monitor の詳細については、GARO Status Monitor のヘルプをご覧ください。

本プリンタ用のソフトウェアについて

本プリンタ用のソフトウェアとして、次のものが用意されています。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98/Windows 95 でお使いになれます。
プリンタドライバは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。(→セットアップペーパー)

■LPR Port

Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピュータから TCP/IP ネットワークで印刷する場合、必ずインストールしてください。
付属の User Software CD-ROM の Setup Menu からネットワーク上のプリンタにダイナミックでインストールすると、一緒にインストールされます。

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98/Windows 95 でお使いになれます。
付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをお勧めします。(→セットアップペーパー)

■GARO Device Setup Utility

本プリンタのネットワーク情報をコンピュータから設定するための Windows 用ソフトウェアです。(→ネットワークガイド)

■リモート UI

ネットワーク上のコンピュータから Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、プリンタの設定やジョブの削除が行える機能です。
本プリンタのネットワークインタフェースに内蔵されています。(→ネットワークガイド)

■NetSpot Console

ネットワークのコンピュータから Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、プリンタやネットワークの設定を行えるようにする Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98 用サーバソフトです。NetSpot Console はキヤノンのホームページ（http://canon.jp/）から無料でダウンロードできます。必要に応じてサーバコンピュータにインストールしてください。

■Device Status Extension

IIS がインストールされている Windows XP/Windows 2000 でプリンタを共有しているときは、お手持ちの Web ブラウザから共有プリンタの情報を表示することや印刷ジョブを管理することができます。Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 に Device Status Extension をインストールすることで、Device Status Extension に対応しているプリンタに対して、プリンタの情報を表示する画面がキヤノンが提供する画面に切り替わります。さらに、NetSpot Console をお使いの場合は、Device Status Extension の画面から NetSpot Console を起動して、プリンタの設定なども行うことができます。本ソフトウェアは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストール方法、使用方法は［DSE ］フォルダの Readme ファイルを参照してください。

4 Macintoshからの印刷

この章では、Macintoshから印刷するときの基本操作について説明しています。

印刷する

Macintosh のアプリケーションソフトから印刷するときは、使用するプリンタを選択してから、ファイルメニューの［プリント］で印刷します。

お願い

- コンピュータから印刷するときは、なるべく他の不要なアプリケーションを閉じてください。コンピュータで他の処理を行っていると、印刷データの転送が途切れてプリント動作が一時停止してしまい、印字品質低下の原因になることがあります。

メモ

- プリンタドライバの詳しい使用方法については、ヘルプをご覧ください。（→ P.4-14）

プリンタの選択

■MacOS 8.6/9.x の場合

Mac OS 8.6/9.x の場合は、セレクタでプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

メモ

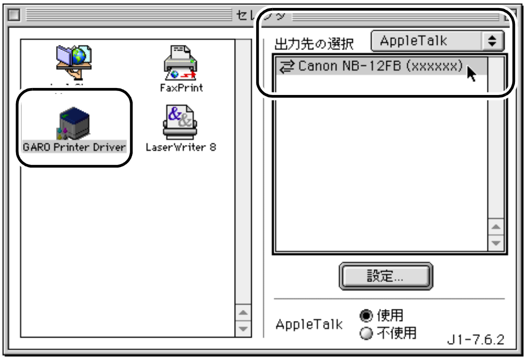
- USB 接続では、プリンタを共有して印刷できないことがあります。その場合は、コンピュータの USB ポートまたは IEEE1394 ポートに直接接続してください。プリンタを共有したい場合は、Windows コンピュータから印刷してください。

1 アップルメニューの［セレクタ］を選択します。



2 左側のリストから［GARO Printer Driver］アイコンを選択し、［出力先の選択］で接続方法、右側のリストから接続したプリンタ名を選択します。

ネットワーク接続の場合は、［AppleTalk］で［使用］が選択されていることを確認してください。



3 ［セレクタ］ウィンドウを閉じ、確認ウィンドウの［OK］ボタンを押します。



これで、プリンタの選択は完了です。

■MacOS X の場合

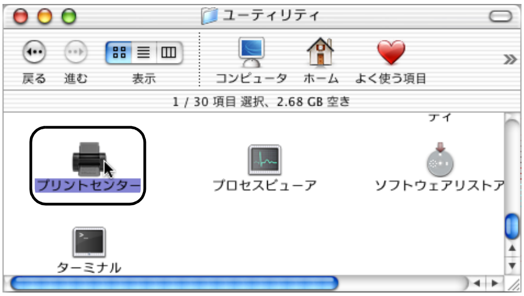
Mac OS X の場合は、プリントセンターでプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

ここでは、Mac OS X v10.2 を例に説明しています。v10.1 では、アイコン名や画像が多少異なります。

1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

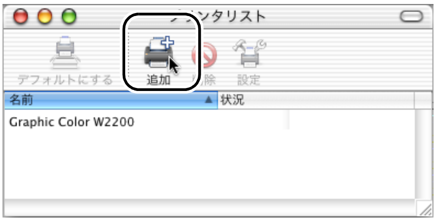


2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリントセンター］を開きます。



3 ［プリンタリスト］に本プリンタ名がない場合は、［追加］アイコンを押します。

すでに表示されている場合は、手順 5 へ進んでください。



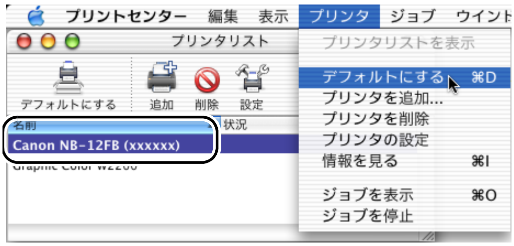
4 接続先メニューから本プリンタの接続先を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。



メモ

- 本プリンタは、Zeroconf 機能を使用して接続することができます。Mac OS X v10.2.5 以降をお使いの場合は、接続先メニューで［AppleTalk］以外のネットワーク接続を選択すると、本プリンタ名を選択することができます。
- 本プリンタ名が表示されない場合は、ケーブルの接続状態や本プリンタおよびネットワーク機器の電源を確認してください。

5 デフォルトプリンタに設定する場合は、［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［デフォルトにする］を選択します。



メモ

- プリンタはプリントダイアログボックスの［プリンタ］で選択することもできます。

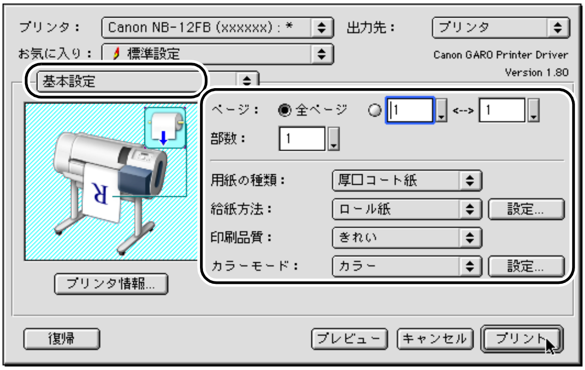
印刷の操作

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。



「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 ［プリンタ］で本プリンタが選択されていることを確認し、［基本設定］パネルで［ページ］、［部数］、［用紙の種類］、［給紙方法］、［印刷品質］などを設定します。



MacOS X の場合は、［印刷部数と印刷ページ］パネルと［基本設定］パネルで設定してください。

3 ［プリント］ボタンを押します。

印刷が始まります。

お願い

- 排紙スタッカに排紙された用紙は、1 枚ごとに取り除いてください。

メモ

- 長尺印刷や多部数印刷を行うときは、インク残量を確認してから印刷することをお勧めします。途中でインクが無くなった場合、印刷データは削除されます。インク残量は、［基本設定］パネルの［プリンタ情報］ボタンを押すと、表示されます。
  なお、インク残量が少なくなったインクタンクを再装着して使用すると、印字品質が低下する場合があります。インク残量表示に ! マークが表示されるインクタンクは、再装着しないでください。

印刷を中止する

印刷したジョブの中止操作は、バックグラウンド印刷の場合と、フォアグラウンド印刷の場合で異なります。


メモ

- MacOS X の場合は、すべてバックグラウンド印刷になります。フォアグラウンドで印刷することはできません。

バックグラウンド印刷の場合

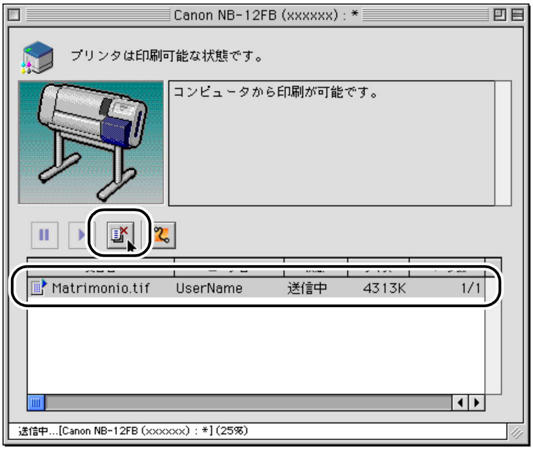
バックグラウンド印刷の場合は、印刷状況を確認したり、中止したりすることができます。印刷を中止したいときは、次の手順で操作します。

■MacOS 8.6/9.x の場合

1 ハードディスクにインストールされた［GARO Printer エクストラ］フォルダ内の［GARO Printmonitor］アイコンを開きます。

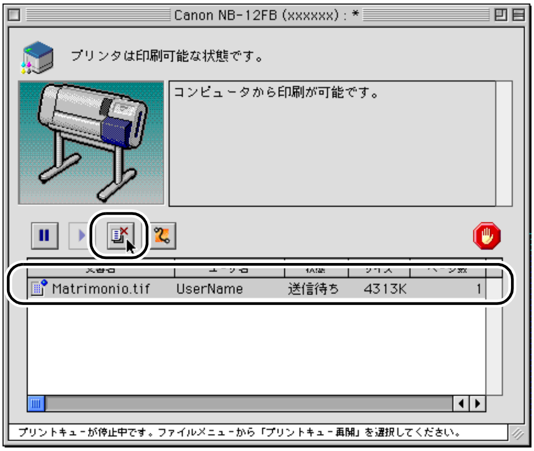


2 中止したいジョブを選択し、［印刷停止］ボタンを押します。



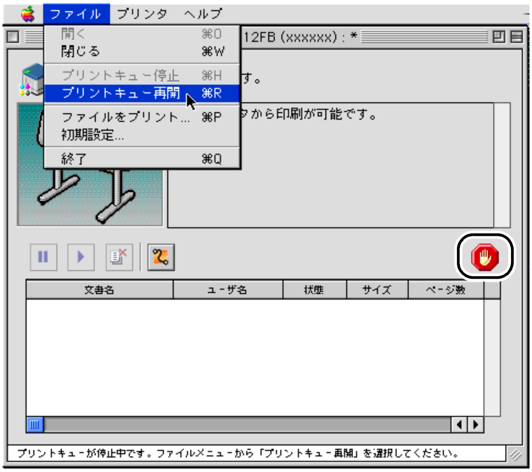
プリントキュー（印刷処理）が停止し、状態が［送信中］から［送信待ち］に変わります。プリントキュー停止中は、右側に赤いマークが表示されます。
状態が［送信待ち］になっていて［ジョブ］アイコンに［●］しるしが付いているジョブを選択して、［印刷停止］ボタンを押したときは、ジョブが削除されます。手順 4 からの操作を行ってください。

3 中止したいジョブを選択した状態で、もう一度［印刷停止］ボタンを押します。



ジョブが削除されます。

4 ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択します。

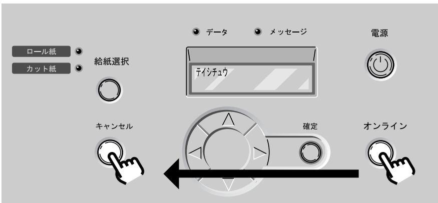


次の印刷ができる状態になります。

お願い

- 印刷中止の操作を行ったときは、必ず［プリントキュー再開］を選択してください。プリントキュー停止状態（赤いマークの表示されている状態）では、印刷することができません。

5 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［オンライン］キーを押し、ディスプレイに「テイシチュウ」が表示されたら［キャンセル］キーを 0.5 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

6 データランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから、電源を入れ直します。

プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

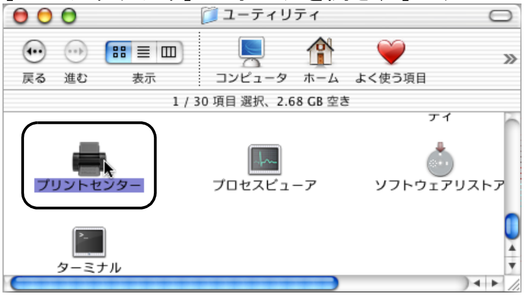
■MacOS X の場合

ここでは、Mac OS X v10.2 を例に説明しています。v10.1 では、アイコン名や画像が多少異なります。

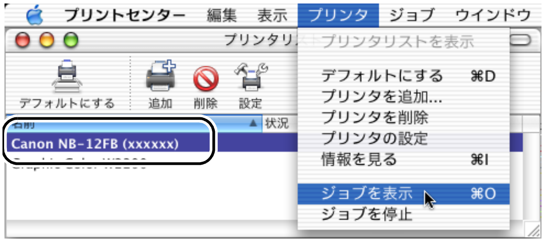
1 Finder を選択し、[移動] メニューの [アプリケーション] を選択します。



2 [ユーティリティ] フォルダを開き、[プリントセンター] を開きます。



3 [プリンタリスト] の本プリンタを選択し、[プリンタ] メニューの [ジョブを表示] を選択します。



本プリンタのキューリストが表示されます。

4 中止したいジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］を選択します。

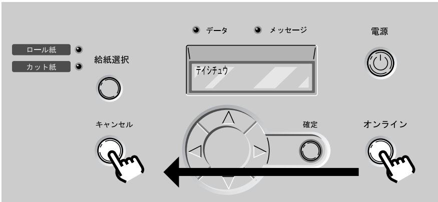


処理中のジョブが削除されます。

お願い

- すでにプリンタへデータを送り終わったジョブを中止することはできません。プリンタに残ったジョブを中止したい場合は、GARO Printmonitor で中止操作を行ってください。
  AppleTalk 接続の場合、プリントセンターで本プリンタ名を選択して［設定］アイコンを押すと、GARO Printmonitor が開きます。中止したいジョブを選択して［印刷中止］ボタンを押すと、ジョブを中止することができます。

5 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［オンライン］キーを押し、ディスプレイに「テイシチュウ」が表示されたら［キャンセル］キーを 0.5 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

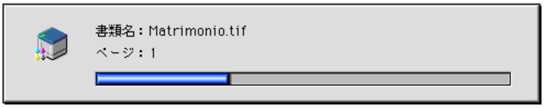
6 **データランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、［電源］キーを１秒以上押して「シュウリョウシマス. . 」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから、電源を入れ直します。**

プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

フォアグラウンド印刷の場合

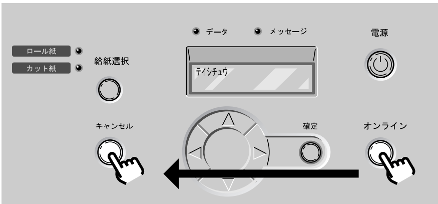
フォアグラウンド印刷の場合は、印刷中に印刷中処理ダイアログが表示されます。印刷を中止したいときは、次の手順で操作します。

1 印刷中処理ダイアログが表示されているときに、コンピュータの［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押します。



ジョブが中止されます。

2 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［オンライン］キーを押し、ディスプレイに「テイシチュウ」が表示されたら［キャンセル］キーを 0.5 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

3 データランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス. .」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから、電源を入れ直します。

プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

ヘルプを見る

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、付属の User Software CD-ROM に PDF ファイルで収録されています。

ヘルプファイルの開きかた

1 **付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、フォルダ内の PDF アイコンを開きます。**

Mac OS8.6 および 9.x の場合は、［Drivers］－［OS89］フォルダ内の［W6200DRV89_Jp］ファイルを開いてください。
Mac OS X の場合は、［Drivers］－［OSX］フォルダ内の［W6200DRVx_Jp］ファイルを開いてください。

メモ

- ヘルプを見るには Adobe Acrobat Reader が必要です。インストールしていない場合は、あらかじめインストールしてください。
- Adobe Acrobat Reader の使用方法については Adobe Acrobat Reader のマニュアルをご覧ください。
- ヘルプファイルは、ハードディスクにコピーすると、付属の User Software CD-ROM をセットしなくても開くことができます。



本プリンタ用のソフトウェアについて

Macintosh で使うために、次のソフトウェアが用意されています。

■GARO プリンタドライバ

Macintosh から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。
プリンタドライバは、Mac OS 8.6/9.x 用と Mac OS X 用が付属の User Software CD-ROM に収録されています。

■GARO Printmonitor

Macintosh でプリンタのエラー内容を詳しく表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバをインストールすると、一緒にインストールされます。

■リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウェアです。プリンタ本体の ROM に内蔵されており、コンピュータからプリンタの IP アドレスを Web ブラウザで指定し、Web ブラウザからネットワークを経由して設定操作します。（→ネットワークガイド）
リモート UI をお使いの場合は、プリンタに IP アドレスを設定しておく必要があります。

お願い

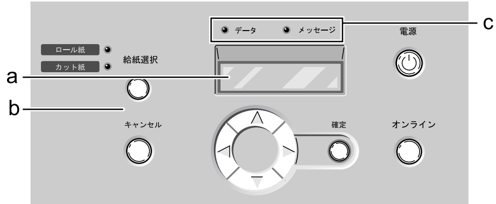
- Mac OS 8.6/9.x でリモート UI を利用する場合は、［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開いて［経由先］が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認してください。

5 操作パネルの使いかた

この章では、プリンタの操作パネルの機能や使いかたについて説明しています。

操作パネルについて

本プリンタには、ディスプレイ（a）と 9 つのキー（b）、5 つのランプ（c）があり、プリンタの状態を表示したり、メッセージを表示したり、プリンタ機能を設定することができます。



ディスプレイの見かた

ディスプレイには状態によって、次のような内容が表示されます。

■印刷待機状態

```
オンライン
```

ディスプレイ上段：
プリンタの状態が表示されます。

■ジョブ処理状態

```
フ゜リントチュウ
```

ディスプレイ上段：
プリンタの動作状態が表示されます。

■機能メニュー表示状態

```
メイン　メニュー
　　ヨウシ　シュルイ　　　▼
```

ディスプレイ上段：
メニュー名やサブメニュー名が表示されます。

ディスプレイ下段：
選択項目が表示されます。
右端に▼が表示されているときは、下の階層があることを示しています。

■項目 / 設定値表示状態

ヨウシ　シュルイ 　　　　＝フツウシ

ディスプレイ上段：
　サブメニュー名が表示されます。

ディスプレイ下段：
　項目 / 設定値が表示されます。
　左端に＝が表示されているときは、その設定値が現在設定されていることを示しています。

■メッセージ表示状態

Y　インクタンク　コウカン

何か処置が必要な状態のとき、メッセージランプの点滅と共にプリントは停止します。その場合は、原因を解決してください。

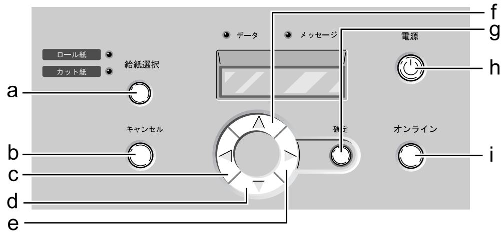
処置が必要になる状態を予告するメッセージのときは、プリントを継続することができます。メッセージランプも点灯しますが、いずれかのキーを押すと、警告表示とランプを消すことができます。

メモ

● メッセージが表示されたときは、第 7 章 「メッセージが表示されたときは」（→ P.7-3） を参照して処置してください。

操作キーの使いかた

操作パネルのキーは、次の機能があります。



a ［給紙選択］キー

オフライン状態：

給紙元をロール紙またはカット紙に切り替えます。ただし、上カバーが開いている状態では切り替えることはできません。

b ［キャンセル］キー

オフライン状態：

0.5 秒以上押し続けると、処理中のジョブやインク乾燥、ヘッドクリーニングを中止し、用紙を排紙します。

ポーズ状態：

0.5 秒以上押し続けると、停止中のジョブを中止し、用紙を排紙します。

c ［＜］キー

オフライン状態：

1 秒以上押し続けると、キャリッジをプラテン中央に移動します。

メニュー表示状態：

項目選択キーとして働き、一つ前の候補を表示します。

d ［∨］キー

オフライン状態：

ロール紙の場合は、手動フィードキーとして働き、用紙を送ります。カット紙の場合は用紙を排紙します。

メニュー表示状態：

一つ下の階層メニューを表示します。

e ［＞］キー

オフライン状態：

1 秒以上押し続けると、キャリッジをプラテン中央に移動します。

メニュー表示状態：

項目選択キーとして働き、次の候補を表示します。

f ［∧］キー

オフライン状態：

ロール紙の場合は、手動フィードキーとして働き、用紙を戻します。カット紙の場合は用紙を排紙します。

メニュー表示状態：

階層を戻るキーとして働き、一つ上のメニューを表示します。

g ［確定］キー

設定値表示状態：

選択した項目や値を設定または実行します。

h ［電源］キー

プリンタの電源をオン / オフするキーです。

電源オフ状態：

押すと、電源がオンになります。

電源オン状態：

1 秒以上押すと、電源がオフになります。

i ［オンライン］キー

プリンタのオンラインとオフライン、メニュー表示を切り替えるキーです。

オンライン状態：

オフラインに切り替わります。

オフライン状態：

メニュー表示に切り替わります。

メニュー表示状態：

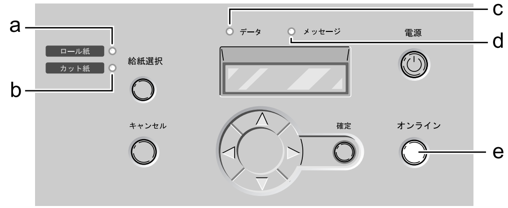
メニュー操作をキャンセルしてオンラインに切り替わります。また、メンテナンスカートリッジのエラー表示状態では、一時的にエラーを解除し、オンラインに切り替えることができます。ただし、その他のエラーメッセージ表示中や用紙がセットされていない場合は、問題が解決されるまで、オンラインにはなりません。

ジョブ処理状態：

ポーズ状態に切り替わり、ジョブ処理を一時停止します。

ランプの見かた

ランプ点滅により、次の状態が表示されます。



a　ロール紙ランプ

点灯：

給紙元にロール紙が選択されていることを示します。

b　カット紙ランプ

点灯：

給紙元にカット紙が選択されていることを示します。

c　データランプ

点灯：

ジョブの受信中及び処理中を示します。

点滅：

ポーズ状態で停止中のジョブがある、または処理できないジョブを受信していることを示します。

消灯：

ジョブがない状態を示します。

d　メッセージランプ

点灯：

警告表示中を示します。

点滅：

エラー発生中を示します。

消灯：

正常または電源オフ状態を示します。

e　オンラインランプ

点灯：

オンライン状態またはジョブ処理状態を示します。

点滅：

用紙ロード中を示します。

消灯：

オフラインまたはポーズ、電源オフ状態を示します。

機能メニューについて

本プリンタには、さまざまなプリンタ機能が内蔵されており、操作パネルで設定することができます。機能メニューでは、システムの設定やオプションの設定、ヘッドクリーニング、テストプリント、情報表示などの機能を設定することができます。

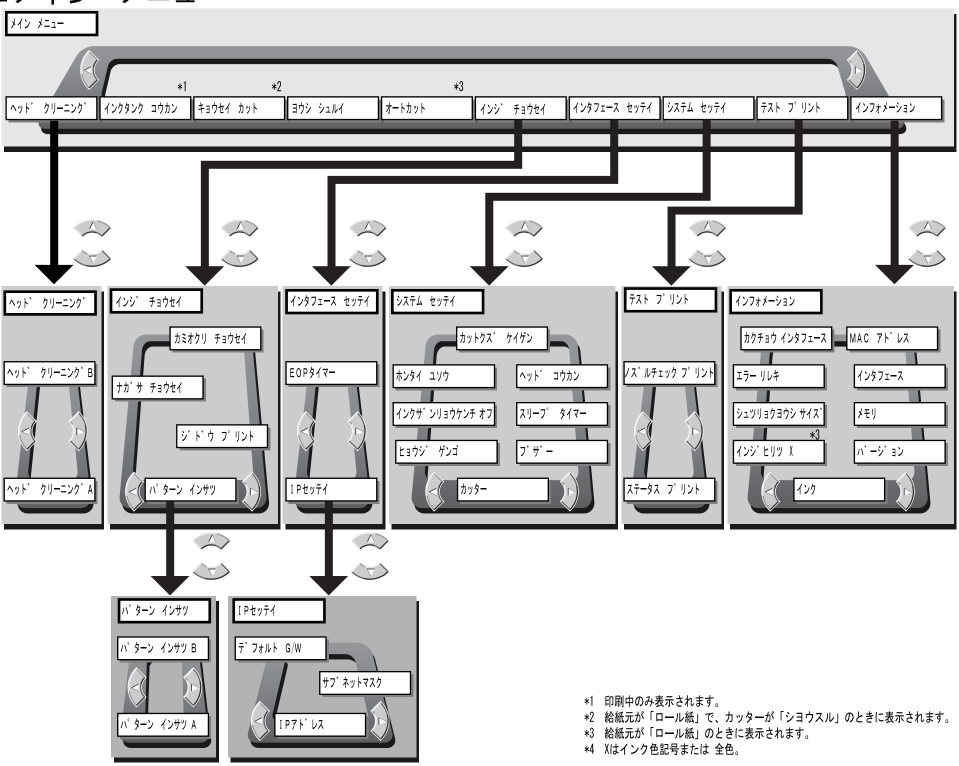
プリンタ機能の優先順位

操作パネルから設定した機能と同じ設定項目が、プリンタドライバにある場合は、プリンタドライバの設定値が優先されます。

機能メニューの構造

各メニューの項目は、次のように階層化されています。[<]、[>]キーで項目を選択し、[∨]キーで階層を進んだり、[∧]キーで階層を戻ることができます。また各項目の設定値は[確定]キーで実行されます。

■メイン　メニュー



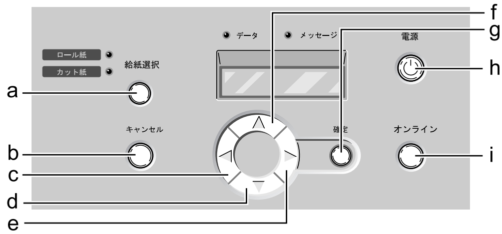
*1　印刷中のみ表示されます。
*2　給紙元が「ロール紙」で、カッターが「ショウスル」のときに表示されます。
*3　給紙元が「ロール紙」のときに表示されます。
*4　Xはインク色記号または 全色。

機能メニューの設定操作

機能メニューを設定するときは、［オンライン］キーでメニュー表示状態に切り替えて、［<］、［>］、［∨］、［∧］、［確定］キーで操作します。

設定のしかた

ここでは、スリープタイマーを設定する場合を例に、操作手順を説明します。



1 ［電源］キー（h）を押して、プリンタの電源をオンにします。

しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キー（i）を2回押して、「メイン　メニュー」を選択します。

3 ［<］、［>］キー（c, e）で「システム　セッテイ」を選択し、［∨］キー（d）を押します。

メイン　メニュー
　　システム　セッテイ　　▼

次の階層の項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キー（c, e）で「スリープ　タイマー」を選択し、［∨］キー（d）を押します。

システム　セッテイ
　　スリーフ゜　タイマー　▼

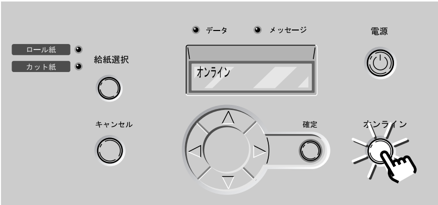
選択した項目の設定値が表示されます。

5 ［<］、［>］キー（c, e）で設定値を選択し、［確定］キー（g）を押します。

```
スリーフ゜　タイマー
　　　　１０　フ゜ン
```

設定値の左側に「＝」が表示されて設定が変更されます。

6 ［オンライン］キー（i）を押し、「オンライン」を表示します。



オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

機能メニューの設定値一覧

各メニューには次の機能があります。設定値に * がついている値がその項目の初期設定値です。

メインメニュー

設定項目	設定値	機能説明
ヘッドクリーニング	ヘッド　クリーニング A	プリントヘッドのクリーニングを行います。
	ヘッド　クリーニング B	ヘッド　クリーニング A に比べて更に強力なクリーニングを行います。
インクタンク　コウカン	スル , シナイ	印刷途中でインクタンクの交換が必要になった場合に、必要な処理を行って、インクタンクの交換ができる状態にします。
キョウセイ　カット*1	スル , シナイ	現在の位置でロール紙のカットを実行します。ただし用紙の先端から 10cm 以内の場合は 、10cm になるまで用紙が送られてからカットされます。
ヨウシ　シュルイ	フツウシ *, コートシ , アツクチコートシ , フォト　コウタクシ , フォト　ハンコウタクシ, ゴウセイシ, ゴウセイシ ノリツキ , マットフィルム , バックライトフィルム, ボウエンクロス, プルーフヨウシ2, スペシャル 1 〜 5	用紙の種類を設定します。
オートカット*2	アリ *, カットライン　インサツ , ナシ	ロール紙のオートカット機能を設定します。「カットライン　インサツ」を設定すると、カット位置に線が印刷されます。
インジ　チョウセイ		
パターン　インサツ		プリントヘッドや用紙送りを調整するためのパターンを印刷します。
パターン　インサツ　A		ノズル間や印刷方向、色間のプリントヘッド位置調整を行うためのメニューです。調整用のパターンを印刷し、A1 〜 E6 の項目毎に調整値を設定します。
チョウセイチ　A1 〜 A6	-6 〜 0* 〜 +14	
チョウセイチ　B1 〜 B6	-5 〜 0* 〜 +5	
チョウセイチ　C1 〜 C6	-5 〜 0* 〜 +5	
チョウセイチ　D2 〜 D6	-10 〜 0* 〜 +10	
チョウセイチ　E2 〜 E6	-10 〜 0* 〜 +10	

設定項目	設定値	機能説明
パターン　インサツ　B		用紙の送り量調整を行うためのメニューです。用紙の種類を選択してから調整用のパターンを印刷し、用紙毎の調整値を設定します。(F: 普通紙, G: コート紙, H: 厚口コート紙 , J: フォト光沢紙 , K: フォト半光沢紙 , L: 合成紙（糊なし）, M: 合成紙（糊付き）, N: マットフィルム , P: バックライトフィルム, Q:防炎クロス, R:プルーフ用紙 2, V ～ Z: スペシャル 1 ～ 5）
チョウセイチ　F チョウセイチ　G チョウセイチ　H チョウセイチ　J チョウセイチ　K チョウセイチ　L チョウセイチ　M チョウセイチ　N チョウセイチ　P チョウセイチ　Q チョウセイチ　R チョウセイチ　V–Z	-6 ～ 0* ～ +6	
ジドウ　プリント	オン *, オフ	プリントヘッド交換後、自動的に「パターン　インサツ　A」を行います。
カミオクリ　チョウセイ	バンドアワセメ ユウセン*, ナガサ ユウセン	優先させる紙送り精度を設定します。「ナガサ　ユウセン」は、用紙搬送量を正確にしたいときに選択します。[*3]
ナガサ　チョウセイ	-0.70 ～ 0.00* ～ 0.70 %	用紙の送り量を長めにしたい場合は、調整値を + 側に、短めにしたい場合は - 側の値に変更します。
インタフェース　セッテイ		
IP　セッテイ		ネットワークインターフェースのTCP/IP ネットワーク情報を設定します。TCP/IP の各項目を設定した後、「セッテイ　トウロク」を行うと設定値が有効になります。
IP　アドレス サブネット　マスク デフォルト　G/W	0.0.0.0* ～ 255.255.255.255	
EOP　タイマー	10 ビョウ , 30 ビョウ , 1 プン , 2 フン , 5 フン , 10 プン , 30 プン , 60 プン *	ジョブのタイムアウト時間を設定します。
システムセッテイ		
カッター		ロール紙のカッター機能を用紙種類ごとに設定します。
フツウシ, コートシ, アツクチコートシ , フォト　コウタクシ, フォト　ハンコウタクシ, ゴウセイシ , ゴウセイシ ノリツキ, マットフィルム, バックライトフィルム , プルーフヨウシ 2, スペシャル 1 ～ 5	ショウスル*, ショウシナイ	
ブザー	オン *, オフ	ブザー機能を設定します。「オン」にすると、エラー発生時にブザーを鳴らします。
スリープ　タイマー	オフ , 5 フン , 10 プン , 20 プン *, 30 プン , 40 プン , 50 プン , 60 プン	スリープ状態に移行するまでの時間を設定します。「オフ」にすると、スリープしなくなります。
ヘッド　コウカン	シナイ , スル	プリントヘッドの交換に必要な処理を行います。
ホンタイ　ユソウ	シナイ , スル	プリンタ輸送時に必要な処理を行います。

設定項目	設定値	機能説明
カットクズ　ケイゲン		ロール紙印刷時、カット位置に線を印刷してカット屑の散乱を軽減します。各用紙種類毎に設定可能です。
フツウシ, コートシ, アツクチコートシ, フォト　コウタクシ, フォト　ハンコウタクシ, ゴウセイシ, ゴウセイシ ノリツキ, マットフィルム, バックライトフィルム, プルーフヨウシ 2, スペシャル 1 ～ 5	オフ *, オン	
インクザンリョウケンチ　オフ	Bk　インクタンク PC　インクタンク C　インクタンク PM　インクタンク M　インクタンク Y　インクタンク	インクタンクのインク残量検知機能をオフに設定します。
ヒョウジ　ゲンゴ	カタカナ *,English, Français, Deutsch, Italiano, Español	ディスプレイの表示言語を設定します。
テスト　プリント		
ステータス　プリント		プリンタ情報や設定値を印刷します。
ノズルチェック　プリント		ノズルチェックパターンを印刷します。
インフォメーション		
インク		インク残量を表示します。
バージョン		プリンタ本体やファームウェアのバージョンを表示します。
メモリ		メモリ容量を表示します。
インタフェース		使用可能なインターフェース名を表示します。
カクチョウ　インタフェース		拡張スロットで使用可能なインタフェース名を表示します。
MAC　アドレス		ネットワークインターフェースの MAC アドレスを表示します。
エラー　リレキ		最近発生したエラーメッセージを表示します。
シュツリョクヨウシ　サイズ		最後に印刷したジョブのページサイズを表示します。
インジヒリツ　Bk		最後に印刷したジョブの印字濃度を各色毎に表示します。
インジヒリツ　PC		
インジヒリツ　C		
インジヒリツ　PM		
インジヒリツ　M		
インジヒリツ　Y		
インジヒリツ　ゼンショク		

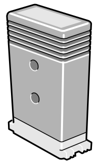
*1. 給紙元が「ロール紙」でカッターが「シヨウスル」のときに表示されます。
*2. 給紙元が「ロール紙」のときに表示されます。
*3. この場合、キャリッジスキャン方向に若干の色ムラが生じる場合があります。

6 メンテナンス

この章では、消耗品の交換方法やお手入れのしかたについて説明しています。

インクタンクを交換する

インクタンクの残量が少なくなると、プリンタドライバやプリンタのディスプレイにメッセージが表示され、インクタンクの交換時期を知らせます。インクタンクはイエロー（Y）、マゼンタ（M）、フォトマゼンタ（PM）、シアン（C）、フォトシアン（PC）、ブラック（Bk）の 6 つあり、無くなった色のインクタンクだけ交換することができます。



・イエローインク	BCI-1431Y
・マゼンタインク	BCI-1431M
・フォトマゼンタインク	BCI-1431PM
・シアンインク	BCI-1431C
・フォトシアンインク	BCI-1431PC
・ブラックインク	BCI-1431BK

インクタンク交換時期について

次のことを参考に、新しいインクタンクの用意や交換を行ってください。

お願い

- インクタンクはなるべく印字していないときに交換してください。印字中にプリンタを一時停止してインクタンクを交換した場合、画像に乱れが生じ色ムラになることがありますのでご注意ください。
- 「Initializing・・・」のメッセージが表示されている時は、絶対にインクタンクを抜き差ししないでください。プリンタ故障の原因になります。

■「インク　チェック」のメッセージが表示されたとき

インク残量が少なくなると、「インク　チェック」のメッセージが表示されます。印刷は継続されます。このメッセージが表示されたときは、もうすぐインクが無くなることを予告しています。ステータスモニタ（Windows）や Printmonitor（Macintosh）、プリンタの操作パネルでインク残量を確認し、インク残量の少ない色については新しいインクタンクをご用意ください。

メモ

- インク残量が少なくなると、ヘッドクリーニング B などのインク消費が多いメンテナンスは十分にできない場合があります。その場合は、インクタンクを交換してからヘッドクリーニングを行ってください。

■「インクタンク　コウカン」のメッセージが表示されたとき

インクが無くなると、「インクタンク　コウカン」のメッセージが表示され、印刷が停止します。このメッセージが表示されたときは、インクタンクを交換してください。右カバーを開くと、ディスプレイには Y= イエロー、M= マゼンタ、PM= フォトマゼンタ、C= シアン、PC= フォトシアン、Bk= ブラックの色記号と各インクの残量が表示されます。点滅表示されている色の新しいインクタンクを交換してください。

メモ

- 複数の色が無くなった場合は、無くなった色のメッセージが 1 つ表示されます。表示されている色のインクタンクを交換すると、他の色のメッセージが表示されますので、表示された色のインクタンクをすべて交換してください。表示された色のインクタンク交換をすべて行うと、印刷できるようになります。

インクタンク取り扱いの注意

インクタンクを取り扱うときは、次のことに注意してください。

注意

- **安全のため、インクタンクは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。**

お願い

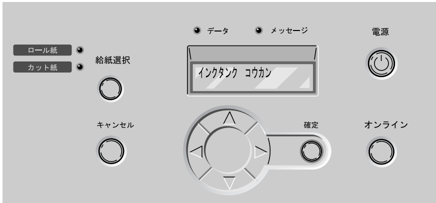
- インクタンクは取り付ける直前まで開封しないでください。また、開封したインクタンクは、すみやかに取り付けてください。開封したまま放置すると、印字品質低下の原因になることがあります。
- 顔料インクタンクを取り付けるときは、必ず開封前にゆっくりと 7 〜 8 回振ってください。振らないとインクの成分が沈殿し、印字品質低下の原因になることがあります。
- インクタンクは開封後、落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になることがあります。
- 取り外したインクタンクの供給口には、インクが付着していることがあります。インクタンクの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちないことがあります。
- インクタンクは、開封後半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過したインクタンクは、印字品質が低下することがあります。
- インクタンクを取り外した状態で長時間（1ヵ月以上）放置しないでください。インクがつまり、印字不良の原因になることがあります。

インクタンクの交換手順

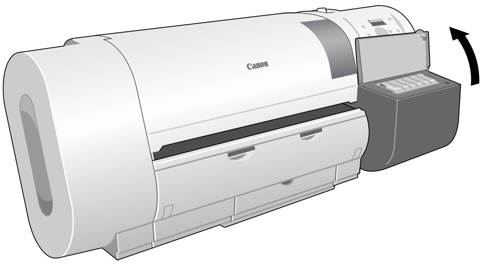
インクタンクは次の手順で交換します。いずれの色のインクタンクも同様の手順で交換することができます。

1 **プリンタのディスプレイを見て、プリンタ動作中ではないことを確認します。**

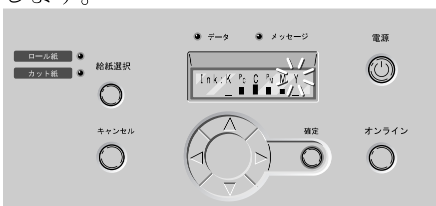
「オンライン」、「オフライン」、「インク チェック」、「インクタンク コウカン」などと表示されている場合に交換できます。



2 **右カバーを開きます。**



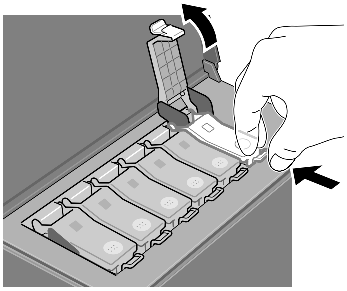
ディスプレイにインク残量が表示され、交換の必要なインクタンクの色記号が点滅します。

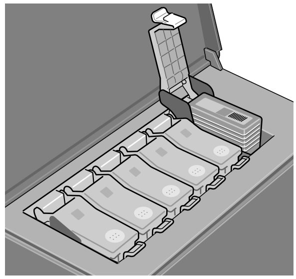


お願い

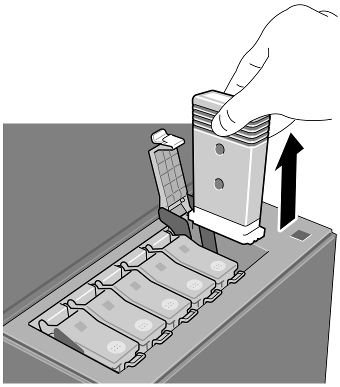
- 電源オン直後の初期化中やヘッドクリーニング中、印刷中は、右カバーを開かないでください。再度ヘッドクリーニングが必要になる場合があります。

3 交換する色のインクタンクレバーを押して、インクタンクカバーを開きます。





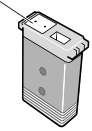
4 つまみ部を持って空のインクタンクを取り出します。



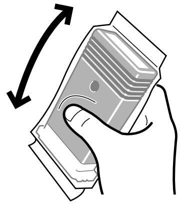
取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

お願い

- 取り出したインクタンクにインクが残っているときは、インク供給部（a）を上にして保管してください。インクが流出して周辺を汚損することがあります。

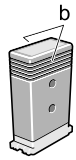


5 新しいインクタンクをゆっくりと７～８回振り、袋から取り出します。

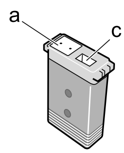


お願い

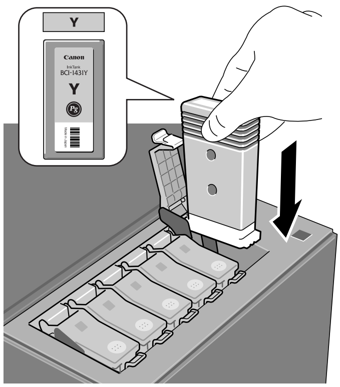
- インクタンクは必ず左右のつまみ部（b）を持って取り扱ってください。



- インク供給部（a）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。インクタンクの破損や印字不良、周辺汚損の原因になります。



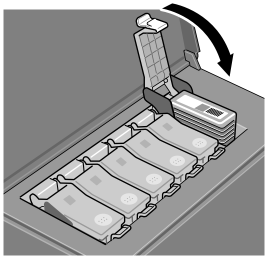
6 インク供給部を下側、ラベルを図の向きにしてインクタンクをホルダへ差し込みます。



お願い

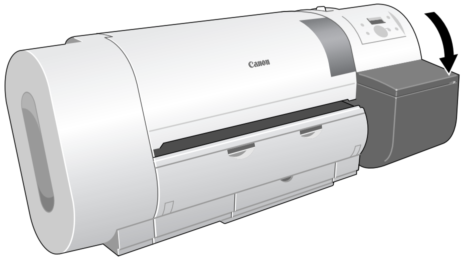
- インクタンクは、必ず色と向きを確認してセットしてください。違う色のインクタンクをセットすると、チューブやプリントヘッドにインクが混入し、正しい色で印字できなくなります。

7 インクタンクカバーをカチッと音がするまで閉じます。



8 他の色も交換するときは、手順 3 〜手順 7 を繰り返します。

9 交換し終わったら、右カバーを閉じます。



「オンライン」または「オフライン」状態に戻ります。印刷中に「インクタンク コウカン」が表示されていた場合は、印字が再開します。

メモ

- いずれかのインクタンクが取り付けられていない状態では、ディスプレイに「X インクタンク　アリマセン」が表示されます。手順 1 の操作からやり直して、すべての色のインクタンクを取り付けてください。

本プリンタ指定外のインクを使用する場合のご注意

本プリンタ指定のインクタンクは、印刷中のインク切れやプリントヘッドの損傷を防止するためインク残量検知機能を持っています。

インクを補充したインクタンクを使用すると、インク残量検知が正常に機能しなくなりインク切れで印刷動作が停止します。これらを使用する場合はインク残量検知機能をオフにする必要があります。

インク残量検知機能をオフにして印刷した場合、本プリンタ（とくにプリントヘッド）に損傷またはその他の異常を生じさせるおそれがあります。これらの行為が原因で生じた障害または損害につきましては、キヤノンは責任を負いません。

注意

- いったんインク残量検知機能をオフにすると、そのインクタンクの残量検知機能を回復させることはできません。残量表示を回復するには、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。
- 同一のインクタンクを何度も抜き差しすると、インクタンクと本プリンタとの接合部に不具合が生じ、インクタンクからインクが漏れてプリンタに損傷を与える場合があります。

インク残量検知機能をオフにするには

1 ［オンライン］キーを２回押して、「メインメニュー」を表示します。

2 ［<］、［>］キーで「システムセッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

3 ［<］、［>］キーで「インクザンリョウケンチ　オフ」を選択し、［V］キーを押します。

4 インクタンク（「Bk インクタンク」など）を［<］、［>］キーで選択し、［確定］キーを押します。

5 「ジッコウ　シマスカ？」と表示されたら［<］、［>］キーで「スル」を選択し、［確定］キーを押します。

選択したインクタンクのインク残量検知機能がオフになります。

メモ

- 上記の操作を途中で止める場合は、［オンライン］キーを押してください。

印刷を実行するには

インク残量検知機能をオフにした後は、コンピュータから印刷を実行するたびにプリンタの操作パネルに「インクザンリョウ　フメイ」と表示され、プリンタはオフラインになります。プリンタの操作パネルで［オンライン］キーを押して印刷を実行してください。

プリンタを清掃する

印字品質の保持やトラブル防止のために、プリンタを定期的に清掃してください。

清掃するときは、次の注意を守って行ってください。

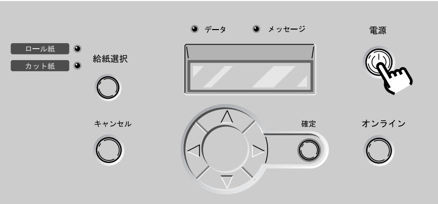
注意

- プリンタを清掃するときは、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。
- プリンタを清掃するときは、シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。

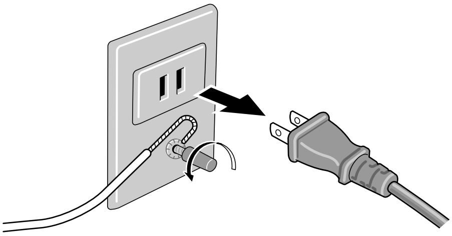
外装の清掃

快適にお使いいただくために、一ヵ月に一回程度、プリンタの外装を清掃してください。

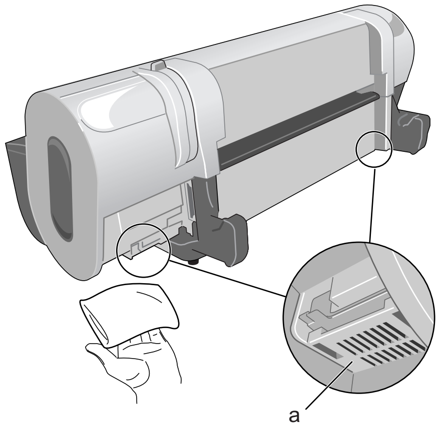
1 ［電源］キーを１秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。



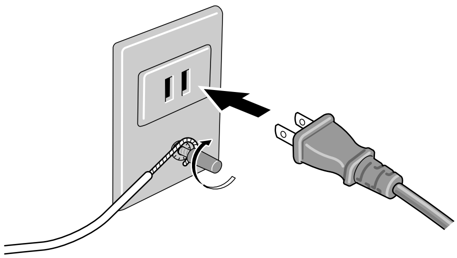
2 コンセントから電源コードを、アース端子からアースコードを取り外します。



3 水を含ませ固くしぼった布で、プリンタの外装や給紙口、排気口（a）、電源コードのプラグ部の汚れや紙粉を拭き取ったあと、乾いた布で乾拭きします。



4 コンセントに電源コードを、アース端子にアースコードを接続します。



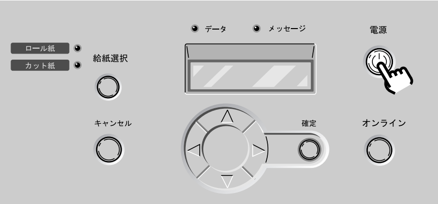
上カバー内部の清掃

快適にお使いいただくために、印刷面や用紙の裏面が汚れる時、あるいは一ヵ月に一回程度、上カバー内部を清掃してください。また、フチなし印刷を行った後や小さいサイズの用紙を印刷した後にも、用紙を交換するときに清掃を行ってください。

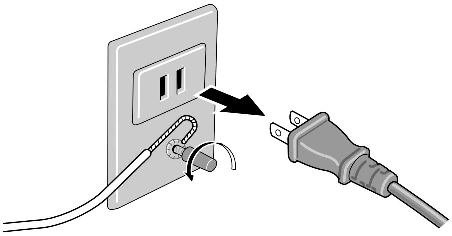
お願い

- フチなし印刷を行った後や小さなサイズの用紙を印刷した後は、必ず上カバー内のプラテン部を清掃してください。その他のときもプラテン部をこまめに清掃することをお勧めします。プラテン部の汚れは、用紙の裏面が汚れる原因になります。

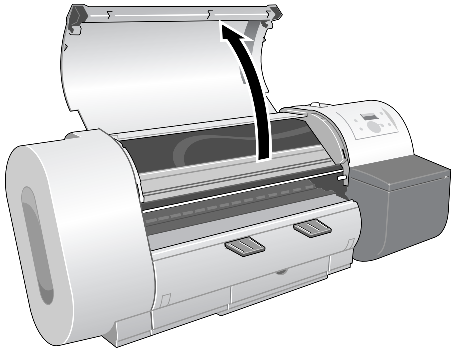
1 ［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス. .」が表示されたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。



2 コンセントから電源コードを、アース端子からアースコードを取り外します。



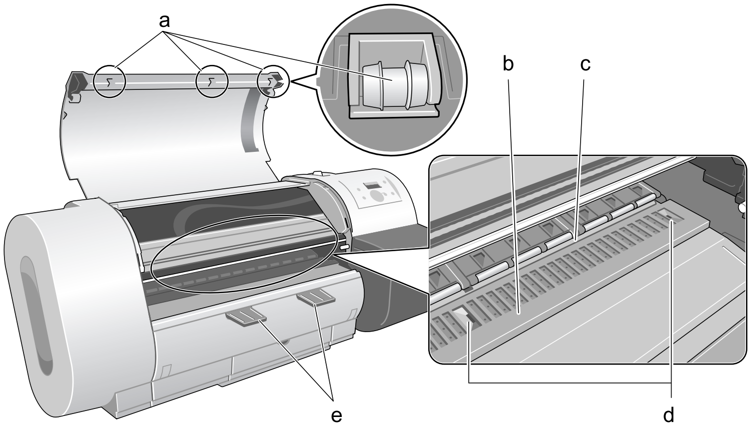
3 上カバーを開きます。



お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。

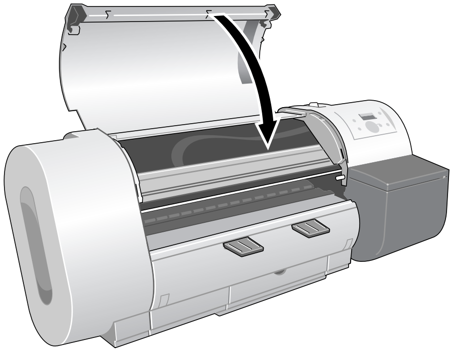
4 水を含ませ固くしぼった布で上カバー取っ手、上カバーローラ（a)、プラテン全域（b)、用紙押さえ（c)、フチなしインク受け溝（d)、排紙アシストガイド（e）の汚れを拭き取ります。



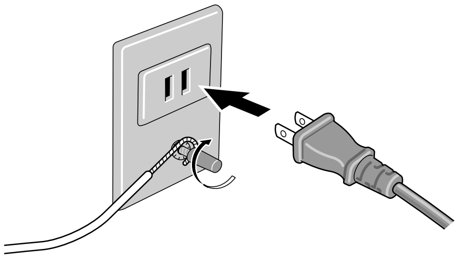
お願い

- 上カバー内部を清掃するときは、乾拭きを行わないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印字品質低下の原因になります。

5 上カバーを閉じます。



6 コンセントに電源コードを、アース端子にアースコードを接続します。



用紙押さえ部の清掃

快適にお使いいただくために、印刷面や用紙の裏面が汚れる時、あるいは一ヶ月に一回程度、普通紙を使って用紙押さえの裏面を清掃してください。

作業を始める前に、普通紙（フィルム系の用紙以外）をご用意ください。

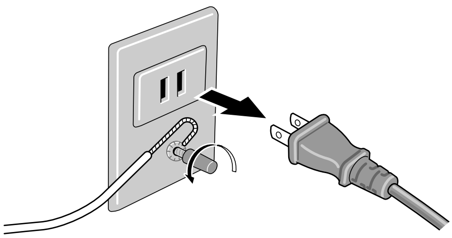
お願い

- 清掃に使う用紙は、普通紙などカット屑の出にくい用紙をお使いください。フィルム系の用紙などカット屑や表面処理が剥がれやすい用紙を使用すると、印字品質低下の原因になります。

1 ［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス. . 」が表示されたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。

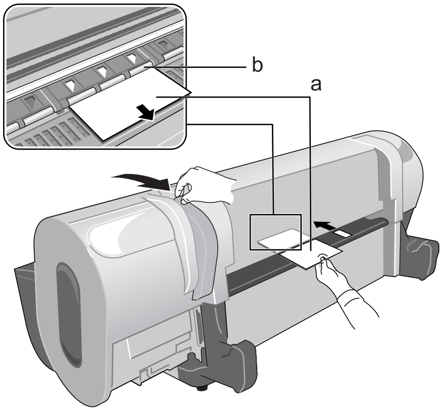


2 コンセントから電源コードを、アース端子からアースコードを取り外します。

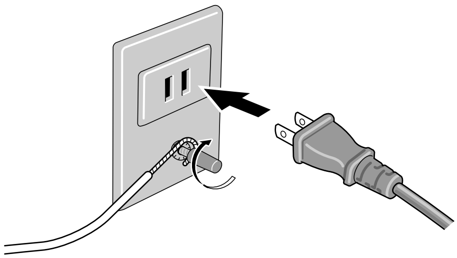


3 リリースレバーを後側に押して開き、普通紙を２～３回折ったもの（a）をプリンタ背面から用紙押さえの下面（b）に差し込んで、汚れを拭き取ります。

すべての用紙押さえを拭き取ってください。終わったら、リリースレバーを前側に引いて閉じてください。



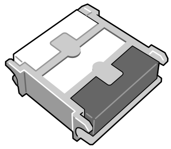
4 コンセントに電源コードを、アース端子にアースコードを接続します。



キャリッジレール部の清掃

快適にお使いいただくために、プリントヘッド交換時あるいは年1回程度、キャリッジレールを清掃してください。キャリッジレールを清掃するときは、プリンタ本体に付属のレールクリーナをご用意ください。

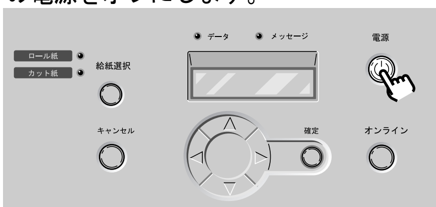
● レールクリーナ



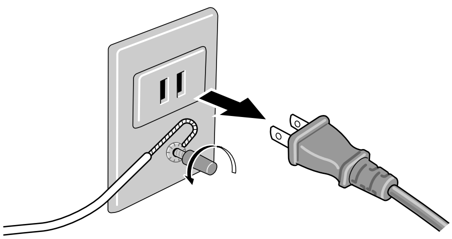
メモ

- レールクリーナの白いスポンジは、汚れを拭き取るためのスポンジです。水洗いしても汚れが落ちない場合や、すり減ってしまった場合は、交換用のスポンジと入れ替えてお使いください。
- レールクリーナの黒いスポンジは、から拭き用のスポンジです。

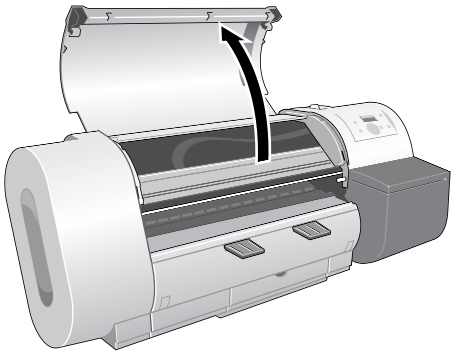
1 ［電源］キーを1秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。



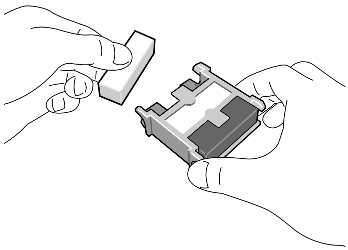
2 コンセントから電源コードを、アース端子からアースコードを取り外します。



3 上カバーを開きます。



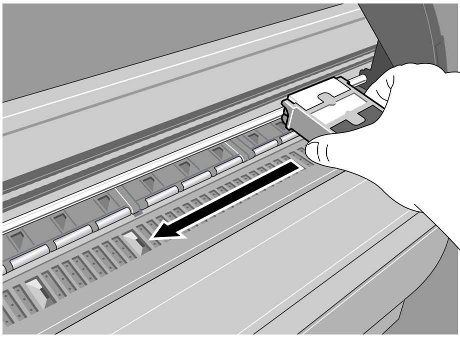
4 レールクリーナの白いスポンジを取り外し、水で洗ったあと、軽くしぼってレールクリーナに取り付けます。



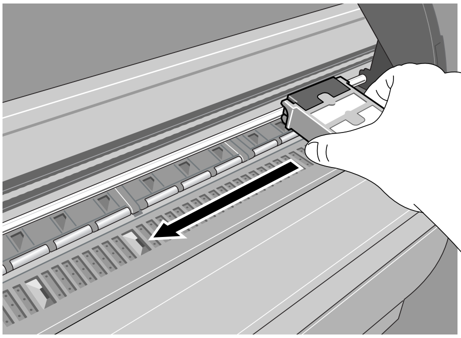
メモ

- 白いスポンジの汚れが落ちない場合は、面を替えるか交換用の白いスポンジと替えてください。

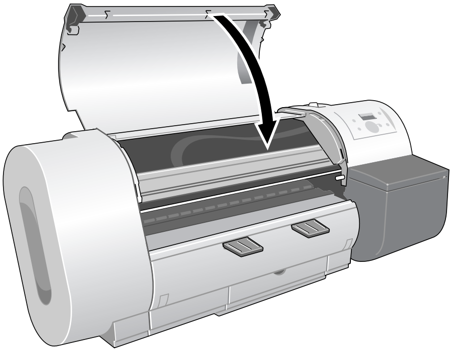
5 レールクリーナの白いスポンジ側をキャリッジレールの右端に突き当てて、左端まで 1 回拭き取ります。



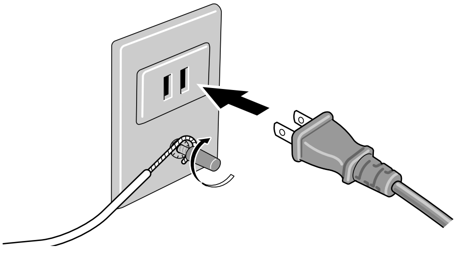
6 レールクリーナの黒いスポンジ側をキャリッジレールの右端に突き当てて、左端まで水分を拭き取ります。



7 上カバーを閉じます。



8 コンセントに電源コードを、アース端子にアースコードを接続します。



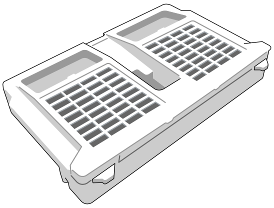
お願い

- 使い終わったレールクリーナは、白いスポンジの汚れを水洗いした後、取り付け、専用の袋に入れて大切に保管してください。

メンテナンスカートリッジを交換する

メンテナンスカートリッジは、フチなし印刷やヘッドクリーニング、インクミストなどで出る余分なインクを吸収するカートリッジです。交換時期を知らせるメッセージが表示されたら交換してください。

●メンテナンスカートリッジ　MC-01



メンテナンスカートリッジ交換時期について

インクがいっぱいになると、プリンタドライバやプリンタのディスプレイにメッセージが表示され、メンテナンスカートリッジの交換時期を知らせます。

■「MT カートリッジ　リミットスグ」のメッセージが表示されたとき

メンテナンスカートリッジがいっぱいに近くなると、「MT カートリッジ　リミットスグ」が表示されます。プリンタ動作は継続されます。このメッセージが表示されたときは、もうすぐメンテナンスカートリッジがいっぱいになることを予告しています。新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。

```
オンライン
ＭＴ カートリッシ゛　リミットスク゛
```

■「MT カートリッジ　コウカン」のメッセージが表示されたとき

メンテナンスカートリッジがいっぱいになると、「MT カートリッジ　コウカン」が表示されますが、印刷中の場合は継続されます。このメッセージが表示されたときは、プリンタの動作終了後にメンテナンスカートリッジを交換してください。

```
エラー！　　　　　　Ｅ０２８１８
　ＭＴ カートリッシ゛　コウカン
```

メモ

● このメッセージが表示されているときは、プリントヘッド交換やプリンタ再輸送のメニューを実行できません。先にメンテナンスカートリッジを交換してください。

メンテナンスカートリッジ取り扱いの注意

メンテナンスカートリッジを取り扱うときは、次のことに注意してください。

お願い

- メンテナンスカートリッジは、交換時以外に取り出さないでください。メンテナンスカートリッジ故障の原因になります。
- インクを含んだメンテナンスカートリッジは、落としたり傾けて放置しないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になることがあります。
- 一度使用したメンテナンスカートリッジの上面には、インクが付着しています。メンテナンスカートリッジの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちないことがあります。

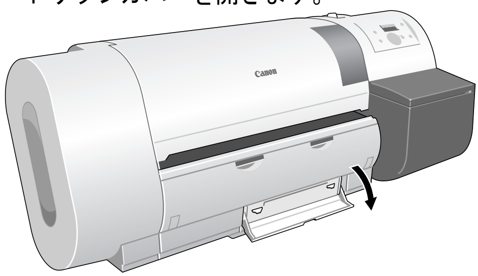
メンテナンスカートリッジの交換手順

メンテナンスカートリッジは次の手順で交換します。

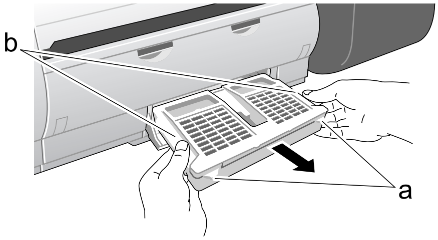
1 プリンタのディスプレイを見て、プリンタ動作中ではないことを確認します。



2 メンテナンスカートリッジカバーを開きます。



3 使用済みメンテナンスカートリッジのつまみ (a) を持って引き出し、左右の取っ手 (b) を持って水平に取り出します。



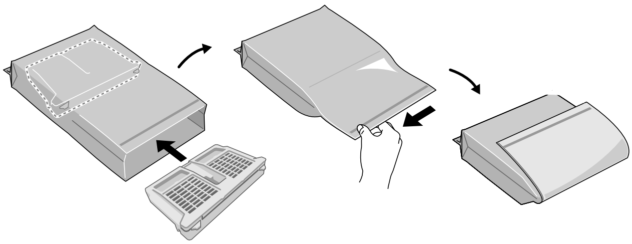
注意

- 安全のため、使用済みメンテナンスカートリッジは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

お願い

- 使用済みメンテナンスカートリッジは重くなっています。必ず左右の取っ手 (b) をしっかり持って水平を保ちながら脱着や保管をしてください。インクを含んだメンテナンスカートリッジを落としたり傾けたまま放置すると、インクが漏れて周辺汚損の原因になることがあります。

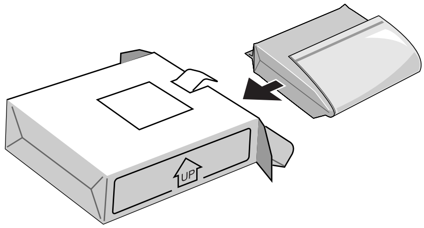
4 使用済みメンテナンスカートリッジを水平を保ちながら新しいメンテナンスカートリッジに付属のビニール袋へ入れて、中の空気を抜きながらジッパーをしっかり閉じます。



お願い

- キヤノンでは、地球環境保全と資源の有効活用を目的として、使用済みメンテナンスカートリッジの回収を行っております。使用済みメンテナンスカートリッジは、交換用のメンテナンスカートリッジに付属の説明書に従って処理してください。

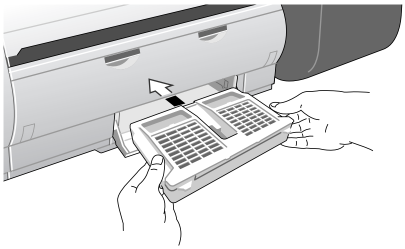
5 袋に入れたメンテナンスカートリッジの天地を確認して梱包箱に入れ、水平を保ったまま保管します。



お願い

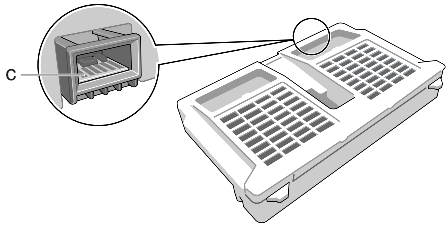
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず梱包箱に入れて、水平に置いて保管してください。インクが漏れて周辺汚損の原因になります。
- ビニール袋のジッパーがしっかり閉じていることを確認してから、梱包箱に入れてください。

6 新しいメンテナンスカートリッジをメンテナンスカートリッジカバー内へ差し込み、奥まで押し込みます。

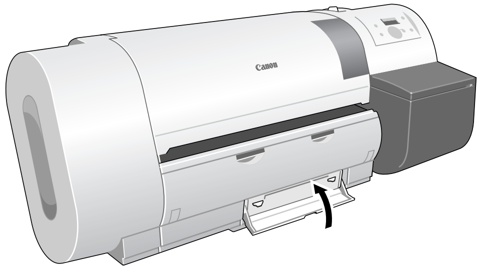


お願い

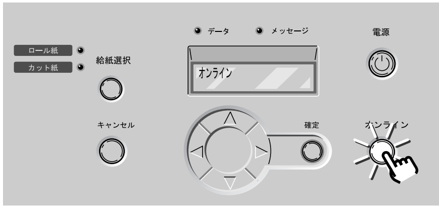
- 端子部 (c) には、絶対に触れないでください。メンテナンスカートリッジ破損の原因になります。



7 メンテナンスカートリッジカバーを閉じます。



8 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯させます。



メンテナンスカートリッジの初期化（約5秒間）が終わると、印刷できる状態になります。

お願い

- オンライン状態にした後5秒間は、メンテナンスカートリッジの脱着を行わないでください。メンテナンスカートリッジ故障の原因になります。

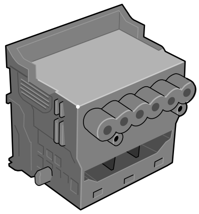
メモ

- プリンタの電源がオフの時も、メンテナンスカートリッジを交換することができます。その場合、次にプリンタの電源をオンにした後5秒間は、メンテナンスカートリッジの脱着を行わないでください。

プリントヘッドを交換する

ヘッドクリーニング B を 2 回以上行っても印刷品質が改善されないときやサービスコールエラーが表示されるとき、お客様相談センターでプリントヘッドの交換を指示されたときは、プリントヘッドを交換してください。プリントヘッドを交換するときは、手が汚れることがありますので、プリントヘッドの箱に同梱されている手袋を使用して交換していただくことをお勧めします。

●プリントヘッド BC-1450



メモ

- インクの残量が少なくなっているときは、新しいインクタンクを用意しておいてください。

プリントヘッド取り扱いの注意

プリントヘッドを取り扱うときは、次のことに注意してください。

注意

- **安全のためプリントヘッドは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。**
- **印刷直後は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドが高温になっていて、やけどの原因になることがあります。**

お願い

- プリントヘッドを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になることがあります。
- 取り外したプリントヘッドの供給口には、インクが付着していることがあります。プリントヘッドの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちないことがあります。
- プリントヘッドは取り付ける直前まで開封しないでください。また、開封したプリントヘッドは、すみやかに取り付けてください。開封したまま放置すると、ノズル部が乾いて、印字品質の低下になることがあります。
- プリントヘッドを一時的に置くときは、ノズル部を下向きに置かないでください。ノズルが傷つき、印字品質低下の原因になることがあります。

- ● プリントヘッドは、分解や改造をしないでください。プリンタ故障の原因になります。
- ● プリントヘッドのノズル部や電極部には、絶対に触れないでください。印字不良の原因になります。

プリントヘッドの交換手順

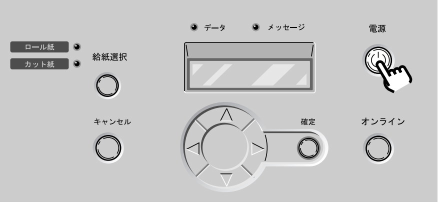
プリントヘッドを交換するときは、プリントヘッドに同梱されている2つのフィルタを交換してから、「システム　セッテイ」メニューの「ヘッド　コウカン」を実行し、ディスプレイのメッセージに従って次の順で作業します。

- 印刷済みの用紙やカット紙を取り除く
- キャリッジレール部と用紙押さえ部を清掃する（→ P.6-15, P.6-17）
- フィルタを交換する（→フィルタに付属の取扱説明書）
- 「ヘッド　コウカン」を実行する
- インク吸引処理が終わったら、プリントヘッドを取り外す
- 新しいプリントヘッドを取り付ける

お願い

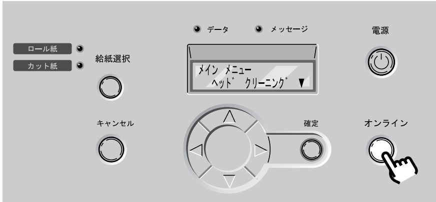
- ● プリントヘッドを交換するときは、必ず指示された手順で作業を行ってください。交換手順が守られないと、プリントヘッドからインクが漏れ、周辺汚損の原因になることがあります。
- ● プリントヘッドを交換するときは、必ずフィルタも交換してください。フィルタを交換しないと、プリンタの性能に支障を来たします。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
　　システム　セッテイ　　▼

システム設定項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ヘッド　コウカン」を選択し、［V］キーを押します。

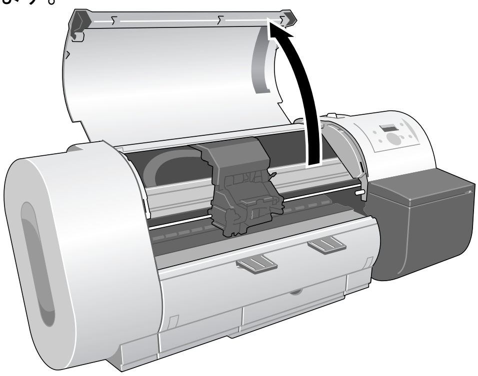
システム　セッテイ
　　ヘッド゛　コウカン　　▼

5 ［<］、［>］キーで「スル」を選択し、［確定］キーを押します。

ヘッド゛　コウカン
　　　　スル

ディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」が表示され、プリントヘッド交換処理が始まります。処理には約 3 分かかります。
ディスプレイに「ウエカバー　アケテクダサイ」が表示されます。

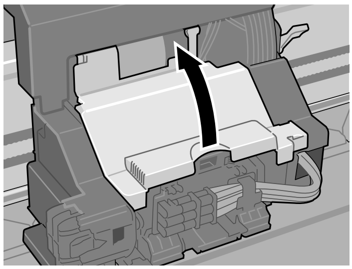
6 上カバーを開きます。



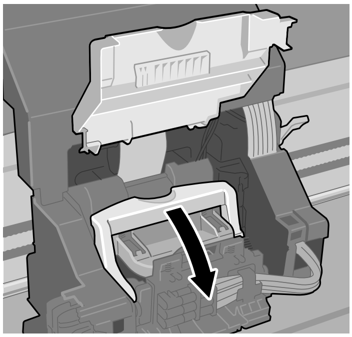
お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。
- キャリッジカバーやプリントヘッド固定カバー、プリントヘッド固定レバーが汚れている場合は、プリントヘッドの交換作業を始める前に、水を含ませて固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。

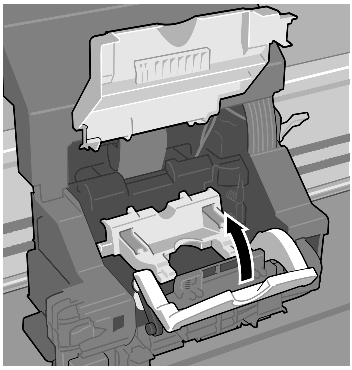
7 キャリッジカバーを引き上げて、いっぱいに開きます。



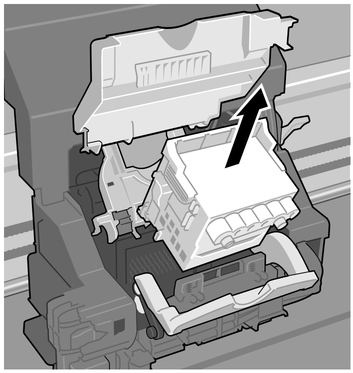
8 プリントヘッド固定レバーを前側に引いて、いっぱいに開きます。



9 プリントヘッド固定カバーを引き上げて、いっぱいに開きます。



10 古いプリントヘッドを取り外します。



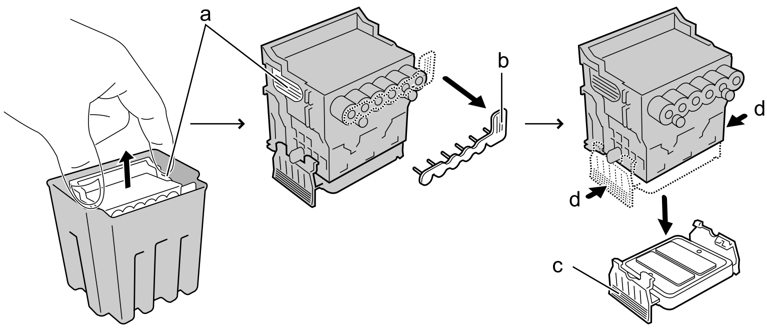
注意

- 印刷直後にプリントヘッドを交換する場合は、数分間待ってから作業してください。印刷直後は、プリントヘッドの金属部分が熱くなっている場合があり、触れるとやけどの原因になることがあります。

お願い

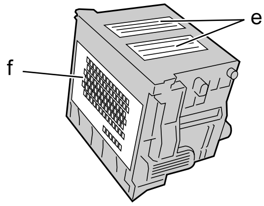
- キャリッジの電極部には、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になります。

11 新しいプリントヘッドをつまみ部（a）を持ってケースから取り出し、オレンジ色の保護キャップ 1（b）を取り外してから、保護キャップ 2（c）を図のように両側のつまみ（d）を押しながら下に引いて取り外します。



お願い

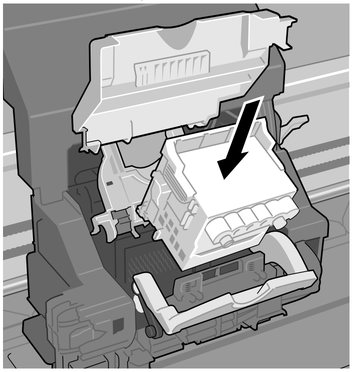
- 保護キャップ 2（c）の内側には、ノズル保護のためのインクが塗られています。触れたり、こぼれたりしないように注意して取り扱ってください。周辺汚損の原因になることがあります。
- プリントヘッドは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。
- ノズル部（e）や電極部（f）には、絶対に触れないでください。プリントヘッドの破損や印字不良の原因になります。



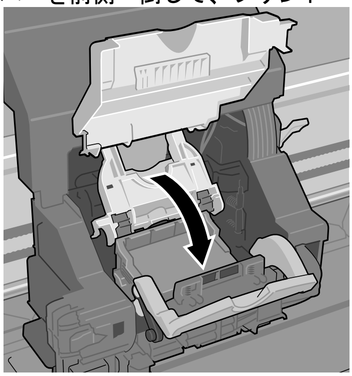
- 取り外した保護キャップや保護材は、再装着しないでください。

12 ノズル部を下側、電極部を奥側にして、新しいプリントヘッドをキャリッジへ差し込みます。

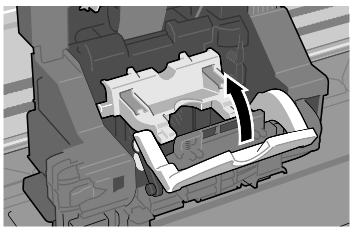
ノズル部がキャリッジに当たらないように注意しながら、奥までしっかりと押し込んでください。



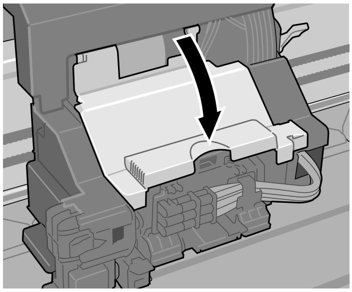
13 プリントヘッド固定カバーを前側へ倒して、プリントヘッドをロックします。



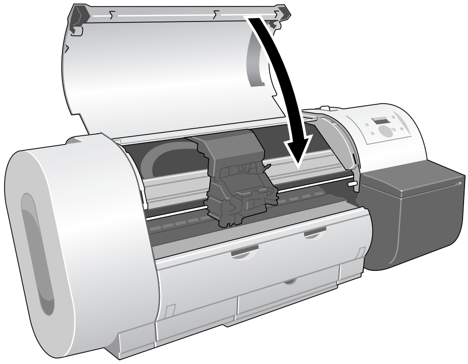
14 プリントヘッド固定レバーをカチッと音がするまで奥側へ倒します。



15 キャリッジカバーをカチッと音がするまで前側へ倒します。



16 上カバーを閉じます。



上カバーを閉じると、ディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」が表示され、処理が始まります。処理には約 7 分かかります。
処理が終わると、自動的に「パターン　インサツ　A」が印刷されます。引き続き、プリントヘッドの調整を行ってください。（→第 7 章 「プリントヘッドを調整する」P.7-31）

お願い

- メインメニューの「ジドウ　プリント」が「オフ」に設定されていると、「パターン　インサツ　A」は印刷されません。プリントヘッド交換後は、操作パネルで「パターン　インサツ　A」を印刷し、プリントヘッドの調整を行ってください。（→ P.7-31）
- 設置時の初期充填中やプリントヘッド交換後の吸引動作中、及びクリーニング動作中は、インクタンクを絶対に取り出さないでください。

7 困ったときは

この章では、困ったときの対処方法について説明しています。

こんなときには

思ったようにプリンタが使えないときやトラブルが起きたときは、次の順に調べて、該当する処置方法を見つけてください。

プリントできない	→	プリンタが正しく動作しないときは	→ P.7-10
▼			
プリントはできたが、エラーが表示された	→	メッセージが表示されたときは	→ P.7-3
▼			
用紙が途中でつまった	→	用紙がつまったときは	→ P.7-21
▼			
用紙は出て来たが、思った結果と違う	→	きれいに印刷されないときは	→ P.7-16

メッセージが表示されたときは

GARO　nnnnn（n は英数字）

原因 1:　印刷データにエラーがある。
処置 :　正しく印刷されなかった場合は、設定を確認して印刷し直してください。

MT カートリッジ　アリマセン

原因 1:　メンテナンスカートリッジが装着されていない。
処置 :　メンテナンスカートリッジを正しく取り付けてください。（→ P.6-20）

MT カートリッジ　カクニン

原因 1:　本プリンタで使用できないメンテナンスカートリッジまたは使用済みのメンテナンスカートリッジが装着されている。
処置 :　新しい本プリンタ用のメンテナンスカートリッジを正しく取り付けてください。（→ P.6-20）

MT カートリッジ　コウカン

原因 1:　メンテナンスカートリッジがいっぱいになった。
処置 :　プリンタ動作が止まってからメンテナンスカートリッジの交換を行ってください。（→ P.6-20）

MT カートリッジ　リミットスグ

原因 1:　メンテナンスカートリッジがいっぱいになってきた。
処置 :　印刷は続行されます。新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。

インクザンリョウ　フメイ

原因 1:　インクタンクのインク残量検知機能がオフに設定されている。
処置 :　印刷を実行するたびに、このメッセージが表示されプリンタはオフラインになります。［オンライン］キーを押して印刷を続行してください。
処置 :　インク残量表示を回復したいときは、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。

インク　チェック

原因 1:　インク残量が少なくなった。

処置 :　新しいインクタンクを用意してください。長尺印刷や多部数印刷を行う場合は、新しいインクタンクに交換することをお勧めします。

X インクタンク　アリマセン（X は色記号）

原因 1:　表示されたインクタンクが装着されていない。

処置 :　表示されたインクタンクを正しく取り付けてください。（→ P.6-2）

原因 2:　表示されたインクタンクにトラブルが発生した。

処置 :　新しいインクタンクと交換してください。（→ P.6-2）

X インクタンク　カクニン（X は色記号）

原因 1:　表示された色に本プリンタで使用できないインクタンクまたは使用済みのインクタンクが装着されている。

処置 :　表示された色のインクタンクを正しく取り付けてください。（→ P.6-2）

インクタンク　コウカン

原因 1:　インクがなくなった。

処置 :　右カバーを開いて、ディスプレイに点滅表示された色を新しいインクタンクに交換してください。（→ P.6-2）

処置 :　長尺印刷時は、表示された色を新しいインクタンクに交換し、操作パネルで「キョウセイ　カット」を行った後、始めから印刷し直してください。

カットシヲ　セットシテクダサイ

原因 1:　カット紙がセットされるのを待っている。

処置 :　カット紙をセットしてから用紙の種類を選択して［確定］キーを押すか、印刷を中止してください。（→ P.2-19）

カットシヲ　ハイシシテクダサイ

原因 1:　カット紙がセットされているときに、ロール紙の印刷データを受信した。

処置 :　カット紙を取り外して、ロール紙をセットしてください。（→ P.2-10）

カットシヲ　ハズシテクダサイ

原因 1:　排紙された用紙が取り除かれるのを待っている。
処置 :　排紙された用紙を取り除いてください。(→ P.2-19)

カットニ　シッパイシマシタ

原因 1:　ロール紙カット後にロール紙の先端が検知できない。
処置 :　ロール紙をカッターなどで手動で切って取り除き、ロール紙をセットし直してください。(→ P.2-10)

XXX カバー　シメテクダサイ

原因 1:　表示されたカバーが開いている。
処置 :　表示されたカバーを閉じてください。

カミオクリ　リミット

原因 1:　操作パネルの［∧］キーで用紙を必要以上に巻き戻そうとした。
処置 :　ロールホルダーを回してロール紙を巻き取ってください。

カンソウ　シテイマス. .

原因 1:　用紙のインクが乾くのを待っている。
処置 :　自動で排紙されるまでお待ちください。

サイズヲ　ケンチ　デキマセン

原因 1:　用紙のセット位置がずれているか、カールした用紙がセットされている。
処置 :　用紙を正しい位置にセットし直してください。(→ P.2-11, P.2-20)

原因 2:　プリンタ内部にゴミや汚れがある。
処置 :　上カバー内部を清掃してください。(→ P.6-12)

スケール　ヨミトリ　エラー！

原因 1:　キャリッジにトラブルが発生した。
処置 :　上カバーを開き、上カバー内に障害物がないか確認してください。
処置 :　電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。
処置 :　上記の操作を行っても再び表示される場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

タンクヲ　ハズシテクダサイ

原因 1:　「ホンタイ　ユソウ」実行中にインクタンクを取り外さないまま右カバーを閉めている。
処置 :　インクタンクを取り外してください。

デンゲンヲ　キッテクダサイ

原因 1:　上カバー内のテープやベルトストッパが取り外されていない。
処置 :　電源をオフにして上カバーを開き、テープやベルトストッパを取り外した後、電源をオンにします。（→セットアップペーパー）

原因 2:　紙づまりが発生した。
処置 :　電源をオフにし、つまった用紙を取り除いて用紙をセットし直してから電源をオンにしてください。（→ P.7-21）

原因 3:　プリンタにトラブルが発生した。
処置 :　電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。
処置 :　上記の操作を行っても再び表示される場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

ニュウリョクチ　カクニン

原因 1:　IP アドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定値が合っていない。
処置 :　IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定し直してください。（→ネットワークガイド）

フセイナ　アタイデス

原因 1:　IP アドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイに設定不可能な値が入力された。

処置 :　IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイに正しい値を設定し直してください。（→ネットワークガイド）

フチナシインサツ　デキマセン

原因 1:　フチ無し印刷できないデータを受信した。

処置 :　プリントを一旦キャンセルし、印刷データの大きさや印刷時の拡大／縮小設定を確認して、プリントし直してください。

原因 2:　カット屑軽減機能がオンになっている。

処置 :　印刷する用紙種類のカット屑軽減機能をオフにしてください。（→ P.7-36）

原因 3:　用紙のセット位置が違っている。

処置 :　10"、14"、JIS B2、ARCH24 のロール紙をセットしてください。

処置 :　ロール紙をロールホルダーに正しくセットし直してください。（→ P.2-10）

プリントヘッド　アリマセン

原因 1:　プリントヘッドが装着されていない。

処置 :　プリントヘッドを正しく取り付けてください。（→ P.6-25）

プリントヘッド　エラー！

原因 1:　プリントヘッドにトラブルが発生した

処置 :　電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。

処置 :　上記の操作を行っても再び表示される場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

プリントヘッド　カクニン

原因 1:　プリントヘッドが装着されていない。

処置 :　プリントヘッドを正しく取り付けてください。（→ P.6-25）

原因 2:　本プリンタで使用できないプリントヘッドが装着されている。

処置 :　本プリンタ用のプリントヘッドを正しく取り付けてください。（→ P.6-25）

原因 3:　プリントヘッドに異常がある。

処置 :　上カバーを開けて、キャリッジがある場合は、新しいプリントヘッドに交換してください。(→ P.6-28)

キャリッジがない場合は、上カバーを閉めて［オンライン］キーを押し、「ヘッド　コウカン」メニューで新しいプリントヘッドに交換してください。(→ P.6-25)

メモリ　オーバー　フロー

原因 1:　印刷データが大き過ぎて処理できなかった。

処置 :　印刷品質や解像度を見直してください。

処置 :　バナー印刷機能を使って、何枚かに分けて印刷してください。

ヨウシガ　オオキイデス

原因 1:　プリンタにセットできる用紙サイズより大きな用紙がセットされている。

処置 :　正しいサイズの用紙をセットし直してください。(→ P.2-10, P.2-19)

ヨウシガ　シャコウシテイマス

原因 1:　セットした用紙が斜めになっている。

処置 :　ロール紙の場合は、上カバーを開いてリリースレバーを後側に押して開いてから、ロール紙を一旦巻き取ります。もう一度ロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［確定］キーを押してください。(→ P.2-10)

処置 :　カット紙の場合は、上カバーを開き、リリースレバーを後側に押して開いてカット紙を取り除きます。もう一度セットしてから用紙の種類を選択して［確定］キーを押してください。(→ P.2-19)

ヨウシガ　チイサイデス

原因 1:　プリンタにセットできる用紙サイズより小さな用紙がセットされている。

処置 :　正しいサイズの用紙をセットし直してください。(→ P.2-10, P.2-19)

原因 2:　パターン印刷やノズルチェック印刷に必要な用紙サイズより小さな用紙がセットされている。

処置 :　A3 サイズ以上の用紙をセットしてください。

ヨウシガ　ツマリマシタ

原因 1:　紙づまりが発生した。
処置 :　電源をオフにしてからつまった用紙を取り除き、電源を入れ直してください。(→ P.7-21)

ヨウシシュルイガ　チガイマス

原因 1:　印刷で指定した用紙種類と、給紙元の用紙種類の設定値が合っていない。
処置 :　セットした用紙の種類を確認し、操作パネルで用紙の種類を設定し直してください。(→ P.2-18)
処置 :　プリントを一旦キャンセルし、プリンタドライバで正しい用紙種類を設定して印刷し直してください。

レバー　モドシテクダサイ

原因 1:　リリースレバーが開いている。
処置 :　リリースレバーを前側に引いて閉じてください。

ロールシガ　ナクナリマシタ

原因 1:　ロール紙が無くなった。
処置 :　ロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、[確定] キーを押してください。(→ P.2-10)

ロールシヲ　セットシテクダサイ

原因 1:　ロール紙がセットされるのを待っている。
処置 :　指定したサイズおよび種類のロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、[確定] キーを押してください。(→ P.2-10)

ロールシヲ　ハズシテクダサイ

原因 1:　排紙されたロール紙が取り除かれるのを待っている。
処置 :　排紙されたロール紙を取り除き、[オンライン] キーを押してください。

プリンタが正しく動作しないときは

プリンタが正しく動作せずに印刷ができない場合は、次のことを確認してください。

プリンタが動作しない

プリンタの電源がオンにならない

原因 1: ［電源］キーが押されていない。
処置 : もう一度電源キーを押して、オンラインランプやメッセージランプ、ディスプレイが点灯するか確認してください。(→ P.1-8)

原因 2: 電源コードに電気が来ていない。
処置 : 電源コードがしっかり接続されているか、電源コネクタやコンセントを確認してください。(→セットアップペーパー)

原因 3: コンセントに電気が来ていない。
処置 : コンセントに他の電気製品を接続して確認してください。来ていない場合は、ブレーカや途中のスイッチなどを確認してください。

原因 4: 電源コードが断線している。
処置 : お買い上げの販売店かキヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

電源はオンになるが、オンライン状態にならない

原因 1: プリントヘッドが取り付けられていない。
処置 : プリントヘッドを装着してください。(→セットアップペーパー)

原因 2: インクタンクが取り付けられていない。
処置 : すべての色のインクタンクを取り付けてください。(→セットアップペーパー)

原因 3: 用紙がセットされていない。
処置 : ロール紙またはカット紙をセットしてください。(→ P.2-10,P.2-19)

原因 4: いずれかのカバーが開いている。
処置 : 右カバーもしくはディスプレイに表示されているカバーを閉じてください。

原因 5:　プリンタがまだ準備中になっている。

処置 :　電源をオンにした直後やウォームアップ中は、すぐに印刷できません。準備が終わり、オンラインランプが点灯するまでお待ちください。

Windows のプリンタドライバがインストールできない

原因 1:　違う CD-ROM をセットした。

処置 :　本プリンタ付属の User Software CD-ROM と交換してください。

原因 2:　User Software CD-ROM に傷がある。

処置 :　お買い上げの販売店に問い合わせるか、キヤノンのホームページ（http://www.canon.jp/）から本プリンタ用のプリンタドライバをダウンロードしてください。

原因 3:　Windows システムが不安定になっている。

処置 :　「不正な処理を～」「一般保護エラー」などのエラーメッセージが表示される場合は、コンピュータのシステムが不安定になっています。システムの問題を解決してから、インストールを行ってください。

原因 4:　正しくインストールが終わっていない。

処置 :　［プリンタ］フォルダのアイコンを一度削除してから、インストールし直してください。（→セットアップペーパー）

Macintosh のプリンタドライバがインストールできない

原因 1:　違う CD-ROM をセットした。

処置 :　本プリンタ付属の User Software CD-ROM と交換してください。

原因 2:　User Software CD-ROM に傷がある。

処置 :　お買い上げの販売店に問い合わせるか、キヤノンのホームページ（http://www.canon.jp/）から本プリンタ用のプリンタドライバをダウンロードしてください。

プリンタが認識されていない

原因 1:　インタフェースケーブルが外れている。
処置 :　USB ポートまたは IEEE1394 ポート接続の場合は、ケーブルの接続を確認してください。(→セットアップペーパー)

原因 2:　Windows の USB ポートまたは IEEE1394 ポート接続の場合、ドライバが正しくインストールされていない。
処置 :　USB または IEEE1394 ドライバをインストールし直してください。(→ P.8-11)

原因 3:　LAN ポート接続の場合、LAN の通信方式が自動認識できない。
処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。(→ネットワークガイド)

原因 4:　Macintosh のネットワーク経由先が設定されていない。
処置 :　Mac OS 8/9 でネットワーク接続している場合は、[コントロールパネル] の [AppleTalk] を開き、[経由先] や [ゾーン] の選択を設定し直してください。
処置 :　Mac OS X の場合は、[システム環境設定] の [ネットワーク] を開き、[表示] で経由先を選択して [AppleTalk] パネルや [ゾーン] の選択を設定し直してください。

原因 5:　本プリンタのネットワーク情報が設定されていない。
処置 :　Windows でネットワーク接続している場合は、操作パネルでプリンタのネットワーク設定を確認してください。(→ネットワークガイド)
処置 :　Macintosh でネットワーク接続している場合は、リモート UI でプリンタの AppleTalk プロトコルを [フェーズ 2] に設定してください。(→ネットワークガイド)

紙づまりが発生している

原因 1:　キャリッジに用紙がつまっている
処置 :　つまった用紙を取り除いてください。(→ P.7-21)
処置 :　つまった用紙が取り除けない場合は、一旦上カバーを閉じ、[<] キーを 1 秒以上押してキャリッジを中央に移動させてから、つまっている紙片を取り除いてください。

印刷が始まらない

エラーも何も出ない

原因 1: 出力先に本プリンタが選択されていない。

処置 : Windows 及び Mac OS X の場合は、印刷ダイアログの［プリンタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。

処置 : Mac OS 8/9 の場合は、［セレクタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。

原因 2: 印刷キューが停止になっている。

処置 : Windows の場合は、［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［一時停止］を選択して一時停止を解除してください。

処置 : Mac OS 8/9 の場合は、GARO Printmonitor を開いて［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択し、一時停止を解除してください。

処置 : Mac OS X の場合は、プリントセンターを開いて［ジョブ］メニューの［ジョブを再開］を選択し、一時停止を解除してください。

原因 3: Mac OS 8/9 の場合、USB 接続でプリンタを共有している。

処置 : プリントするコンピュータの USB ポートまたは IEEE1394 ポートに直接接続してください。プリンタを共有したい場合は、Windows コンピュータから印刷してください。

エラーが表示された

原因 1: 紙づまりが起きている。

処置 : つまった用紙を取り除いてください。（→ P.7-21）

原因 2: オフライン状態になっている。

処置 : エラーメッセージが表示されている場合は、エラーの原因を解決してから、［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。

処置 : 「オフライン」が表示されている場合は、［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。

原因 3: プリント中にエラーが発生している。

処置 : 本体メッセージまたは Windows の場合は GARO Status Monitor、Macintosh の場合は GARO Printmonitor にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って問題を解決してください。（→ P.7-3）

原因 4: 用紙が無い。

処置 : 指定した給紙元の用紙を補給してください。

原因 5:　給紙元の用紙種類が設定されていない。

処置 :　操作パネルで給紙元の用紙種類を設定してください。（→ P.2-10,P.2-19）

処置 :　用紙種類が違っていた場合は、コンピュータ側で印刷中止の操作を行い、「用紙種類」を正しく設定して印刷し直してください。（→ P.3-4, P.4-7）

原因 6:　インクが無い。

処置 :　インク交換のメッセージが表示されている場合は、その色のインクを交換してください。（→ P.6-2）

予期していないインク充填動作が始まった

原因 1:　前回の電源オフ時に、何らかのクリーニング動作を強制的にキャンセルした。

処置 :　充填動作が終了するまで待ってください。充填動作は、最大 10 分間続く場合があります。

プリントが途中で止まる

エラーが表示される

原因 1:　プリント中にエラーが発生している。
処置 :　GARO Status Monitor または GARO Printmonitor にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って問題を解決してください。（→ P.7-3）

原因 2:　指定した用紙サイズとセットした用紙が違っている。
処置 :　指定した給紙元の用紙を確認してください。違っている場合は、印刷を一旦中止して、正しい用紙をセットしてから、印刷し直してください。（→ P.2-10, P.2-19）

原因 3:　印刷中にロール紙がなくなり、後端をテープ止めされているロール紙が搬送できずに止まっている。
処置 :　紙づまり除去の操作方法に従って、使い終わったロール紙を取り除き、新しいロール紙に交換してください。（→ P.2-10,P.7-21）

用紙が白紙で排紙される

原因 1:　用紙が途中に残っていた。
処置 :　不要な用紙を排紙した後、印刷できる状態になります。

原因 2:　ロール紙の先端が切り揃えられた。
処置 :　ロール紙をセットしたときは、先端を切り揃えるため白紙の紙片が排紙される正常な動作です。給紙準備が終わると、印刷できる状態になります。

原因 3:　プリントヘッドのノズルがつまっている。
処置 :　ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。ノズルがつまっている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。（→ P.7-29）

原因 4:　インクが無くなっている。
処置 :　インクタンクを確認し、インクが無くなっているインクタンクを交換してください。（→ P.6-2）

原因 5:　プリンタが故障している。
処置 :　キヤノンお客様相談センターへ連絡してください。

きれいに印刷されないときは

印刷はされるが、思ったとおりの結果が得られない場合は、次のことを確認してください。

印字品質が悪い

印刷がかすれる

原因 1: 用紙の裏表が合っていない。
処置 : 用紙の裏表を確認してください。印刷面でない面にプリントすると、正しい印字品質は得られません。

原因 2: プリントヘッドのノズルがつまっている。
処置 : ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、プリントヘッドクリーニングを行ってください。(→ P.7-27, P.7-29)

原因 3: インク供給針が固着し、インクがつまっている。
処置 : インクタンクを取り付けた状態で 24 時間以上放置してから、「ヘッドクリーニング　B」を行ってください。(→ P.7-29)

原因 4: 上カバー内の右奥に、つまった用紙の紙片が残っている。
処置 : 上カバーを閉じ、［オンライン］キーで「オフライン」を表示してから［<］キーを 1 秒以上押してキャリッジを中央へ移動します。上カバーを開いて、右奥に残っている紙片を取り除いてください。

印刷がこすれる

原因 1: 高い濃度で普通紙に印刷している。
処置 : プリンタドライバで濃度の設定を下げてください。(→プリンタドライバのヘルプ)

原因 2: 指定した用紙種類とセットした用紙が違っている。
処置 : 指定した給紙元の用紙を確認してください。違っている場合は、印刷を一旦中止して、正しい用紙をセットしてから、印刷し直してください。(→ P.2-10, P.2-19)

原因 3: ヘッド高さ調整レバーが下の位置になっている。
処置 : ヘッド高さ調整レバーを標準位置に戻してください。(→ P.2-24)

原因 4: 厚い用紙や波打ちが起こりやすい用紙に印刷している。
処置 : ヘッド高さ調整レバーを上の位置にしてください。(→ P.2-24)

原因 5: 排紙アシストガイドを引き出していない。

処置 :　排紙アシストガイドを両方とも引き出してください。(→ P.2-17)

用紙の端が汚れる

原因 1:　フチなし印刷や小さな用紙を印刷した後、プラテン部が汚れている。
処置 :　上カバー内のプラテン部を清掃してください。(→ P.6-12)

原因 2:　指定した用紙種類とセット用紙が違っている。
処置 :　指定した給紙元の用紙を確認してください。違っている場合は、印刷を一旦中止して、正しい用紙をセットしてから、印刷し直してください。(→ P.2-10,P.2-19)

原因 3:　用紙にしわやカールがある。
処置 :　用紙のしわやカールを取ってから、セットし直してください。

原因 4:　カット屑軽減機能が設定されている。
処置 :　カット屑軽減機能が必要ない場合は、操作パネルでその用紙種類のカット屑軽減機能を解除してください。

用紙の裏面が汚れる

原因 1:　小さなサイズの用紙を印刷した後、大きなサイズの用紙を印刷した。
処置 :　上カバー内のプラテン部を清掃してください。(→ P.6-12)

原因 2:　フチなし印刷を行った後、プラテン部を清掃しなかった。
処置 :　上カバー内のプラテン部を清掃してください。(→ P.6-12)

黒いスジや白いスジが入る

原因 1:　プリントヘッドの送り調整がずれている。
処置 :　操作パネルで使用する用紙種類の用紙送り量の調整を行ってください。(→ P.7-34)

原因 2:　コンピュータからの印刷データが途切れて、スムーズに印刷を行えない。
処置 :　他のアプリケーションや他のジョブを閉じてください。

原因 3:　「カミオクリ　チョウセイ」が「ナガサ　ユウセン」になっている。
処置 :　「カミオクリ　チョウセイ」を「バンドアワセメ　ユウセン」に変更して、用紙送り量の調整を行ってください。(→ P.7-34)

バックライトフィルムや合成紙に印刷すると横シマが入る

原因 1:　［印刷品質］を「標準」モードに設定している。
処置 :　プリンタドライバの［印刷品質］を「きれい」または「最高」に設定してください。

印刷内容が違う

罫線がずれる

原因 1:　プリントヘッドの位置調整が行われていない。
処置 :　操作パネルでヘッドの位置調整を行ってください。（→ P.7-31）

意味不明の文字が印刷される

原因 1:　プリントデータが欠落した。
処置 :　プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、印刷してください。

原因 2:　本プリンタ用以外のプリンタドライバで、印刷した。
処置 :　本プリンタ用のプリンタドライバで、印刷し直してください。（→ P.3-2, P.4-2）

原因 3:　印刷したデータのフォントが化けている。
処置 :　アプリケーションソフトで、使用しているフォントの種類やフォントの有無を確認してください。（→ソフトウェアの取扱説明書）

用紙送り方向の長さが正確でない

原因 1:　「バンドアワセメ　ユウセン」になっている。
処置 :　用紙の送り方向にサイズを正確に合わせたいときは、「カミオクリ　チョウセイ」項目で「ナガサ　ユウセン」を選択して「ナガサ　チョウセイ」を入力してください。用紙搬送量を 0.02% の分解能で調整可能です。

色が違う

モノクロで印刷される

原因 1: プリンタドライバがモノクロに設定されている。
処置 : プリンタドライバの［カラーモード］を「カラー」に設定して、印刷し直してください。(→プリンタドライバのヘルプ)

原因 2: カラーインクのノズルがつまっている。
処置 : ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、プリントヘッドクリーニングを行ってください。(→ P.7-27, P.7-29)

色が違って印刷される

原因 1: プリンタドライバのカラー調整が行われていない。
処置 : プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］で色を調整してください。(→プリンタドライバのヘルプ)

原因 2: コンピュータやモニタ側のカラー調整が行われていない。
処置 : モニタの色調整を行ってください。(→モニタの取扱説明書)
処置 : 色管理ソフトの設定を正しく行ってください。(→ソフトウェアの取扱説明書)

原因 3: カラーインクのノズルがつまっている。
処置 : ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、プリントヘッドクリーニングを行ってください。(→ P.7-27, P.7-29)

原因 4: 違う色のインクタンクが装着されている。
処置 : 操作パネルで「ホンタイ　ユソウ」を行ってプリンタ内部のインクを抜いてから、正しいインクタンクを取り付けてください。(→セットアップペーパー)
処置 : 上記の処置を行った後、「ノズルチェック　プリント」で各インクの色がきれいに印字されない場合は、操作パネルで「ヘッドクリーニング　B」を行ってください。(→ P.7-27, P.7-29)

画像の端部が濃く印刷される

原因 1: ノズルにインクがたまっている。
処置 : プリンタドライバの［ページ加工］シートで［処理オプション］の［SSC 調整］を［Level 1］に設定して、印刷し直してください。［Level 1］でも改善されない場合は、［Level 2］を選択して、印刷し直してくださ

い。ただし、この機能を使うと、画像全体の色味が変化することがありますので、色味を確認しながら印刷することをお勧めします。

その他

インク消費が異常に多い

原因 1:　全面に色が入った印刷物が多い。

処置 :　写真など色を塗りつぶすような印刷が多いと、インクを多く消費します。異常ではありません。

原因 2:　「ヘッドクリーニング　B」を頻繁に行っている。

処置 :　「ヘッドクリーニング　B」はインクを多く消費するので、異常ではありません。プリンタ輸送後や長期間プリンタを使用しなかった後、プリントヘッドのトラブル時以外は、なるべく「ヘッドクリーニング　B」を行わないことをお勧めします。

原因 3:　インクの初期充填のため、インクを消費している。

処置 :　初めてプリンタを使うときや再輸送後に使い始めるときは、インクタンクとヘッド間にインクの初期充填を行うため、インク残量表示がすぐ 80 %になることがありますが、異常ではありません。

新しいメンテナンスカートリッジに交換したのに、「MT カートリッジ　リミットスグ」のメッセージが消えない

原因 1:　新しいメンテナンスカートリッジがまだ認識されていない。

処置 :　メンテナンスカートリッジ交換後、印刷動作またはクリーニング動作を実行するとメッセージが消えます。

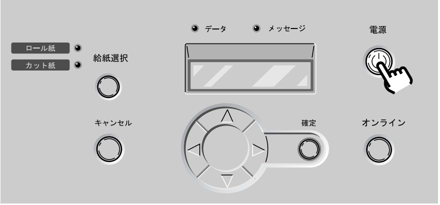
用紙がつまったときは

紙づまりが起きると、ディスプレイに「ヨウシガ　ツマリマシタ」や「デンゲンヲ　キッテクダサイ」などのメッセージが表示され、印刷が中止されます。用紙がつまったときは、次の手順で各部を点検し、つまった用紙を取り除いてください。

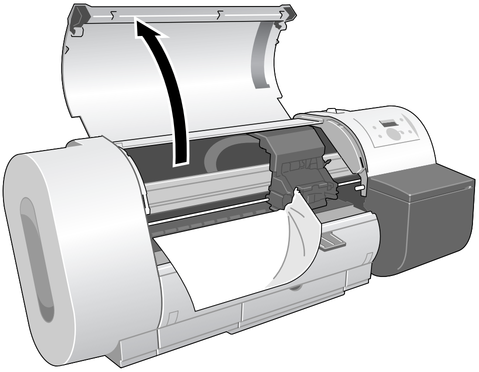
ロール紙の紙づまり除去

ロール紙を使用中に紙づまりが起きたときは、次の手順でつまった用紙を取り除きます。

1 ［電源］キーを 1 秒以上押して、オンラインランプが消えたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。



2 上カバーを開きます。

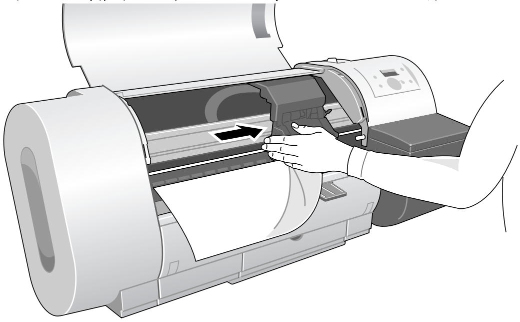


お願い

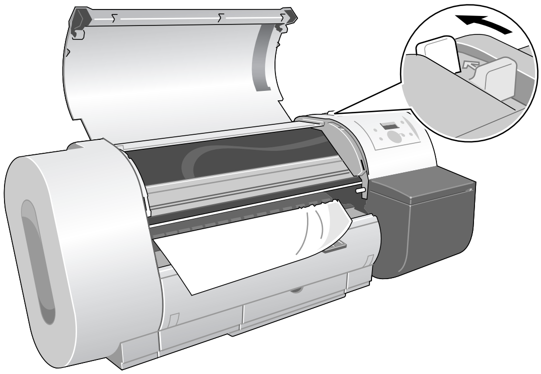
● 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。

3 キャリッジが出ている場合、キャリッジを手で右端または左端まで移動します。

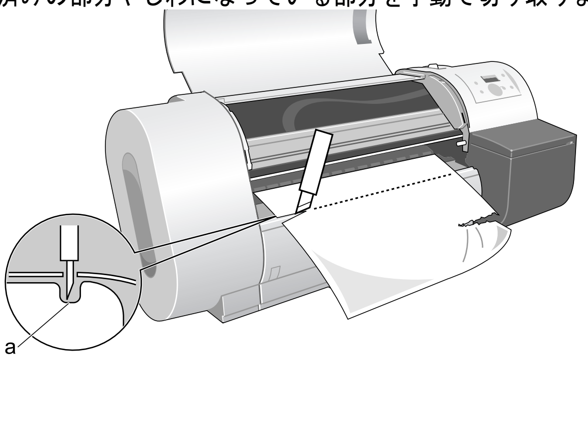
キャリッジを用紙から離すようにして、止まるまで動かしてください。



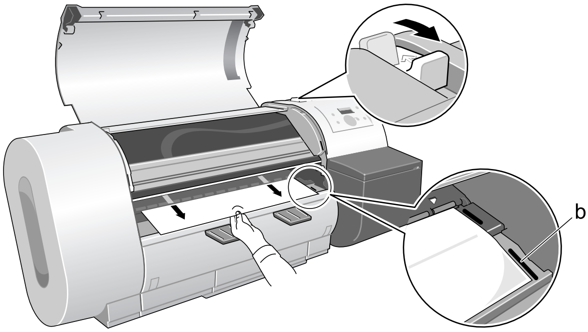
4 リリースレバーを後ろ側に押して開きます。



5 用紙の左右を持ってつまった用紙を前側に引き出し、カッター溝（a）の上で印刷済みの部分やしわになっている部分を手動で切り取ります。



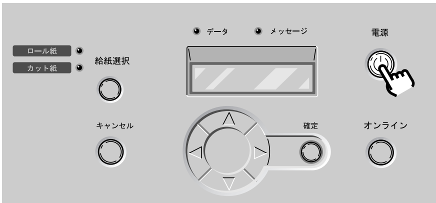
6 ロール紙の先端中央を持ってカッター溝の位置まで軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせライン（b）と平行になるようにセットし、リリースレバーを前側に引いて閉じて、上カバーを閉じます。



お願い

- ロール紙を無理に引っ張って紙合わせラインに合わせないでください。ロール紙がまっすぐ搬送されないことがあります。
- ロール紙を引き出し過ぎると、用紙先端を必要以上の量カットしてしまいます。

7 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



ロール紙の給紙が始まり、完了すると印刷できる状態になります。

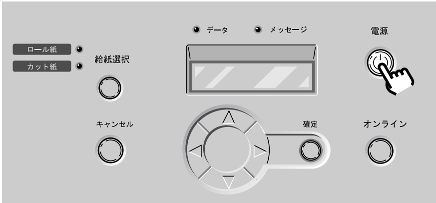
メモ

- 先端をよりきれいに揃えたい場合は、操作パネルの［オンライン］キーで「オフライン」を表示して［∨］キーで用紙を送り、「メインメニュー」の「キョウセイ　カット」で先端をカットしてください。(P.5-7)
- ロール紙の交換をして用紙種類を変えた場合は、メニューで用紙種類を設定してください。(→ P.2-18)

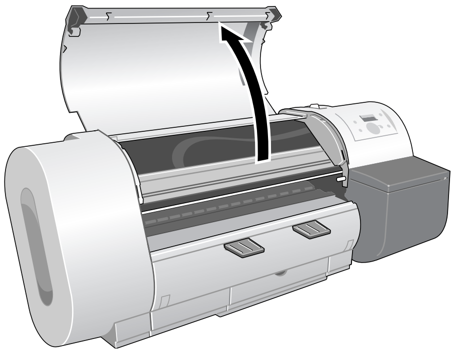
カット紙の紙づまり除去

カット紙を使用中に紙づまりが起きたときは、次の手順でつまった用紙を取り除きます。

1 ［電源］キーを１秒以上押して、オンラインランプが消えたら指を離し、プリンタの電源をオフにします。



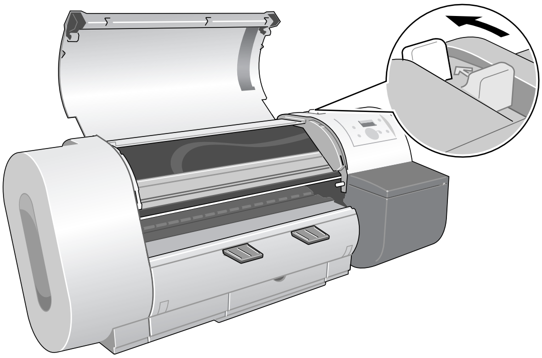
2 上カバーを開きます。



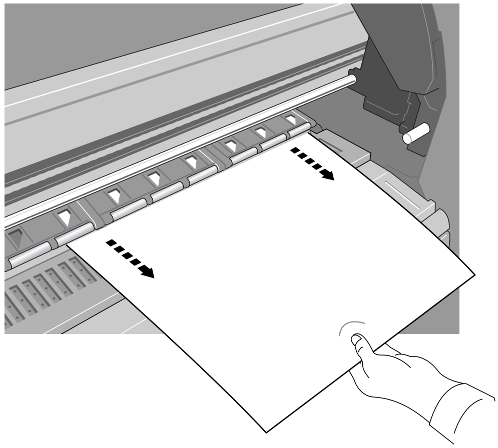
お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。

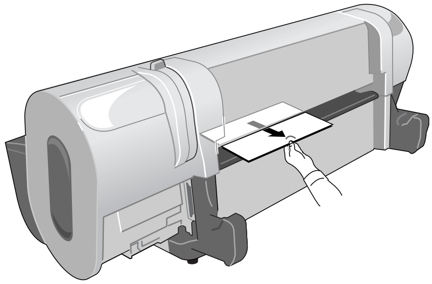
3 リリースレバーを後ろ側に押して開きます。



4 用紙が見える場合は、用紙を持って、つまった用紙を前側に引き抜きます。

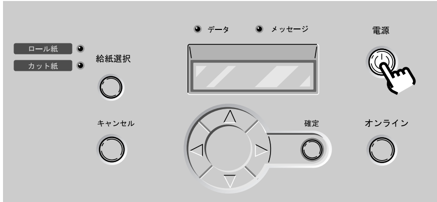


5 用紙が見えない場合は、プリンタ背面からつまった用紙を取り除きます。

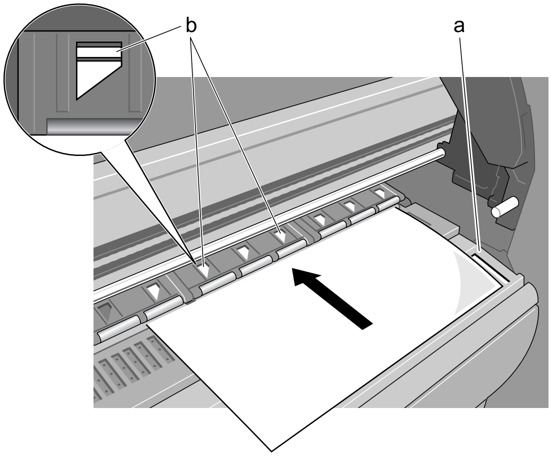


紙片などが残っていないか内部を点検してください。

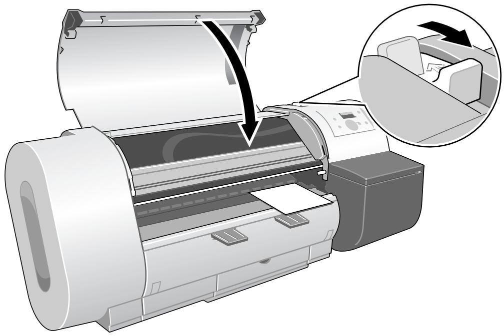
6 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



7 新しい用紙の表を上にして平行に用紙押さえの間に差し込み、右側紙合わせライン（a）と奥側紙合わせライン（b）に合わせてセットします。



8 リリースレバーを前側に引いて閉じてから、上カバーを閉じます。



カット紙の給紙準備が始まり、完了すると印刷できる状態になります。

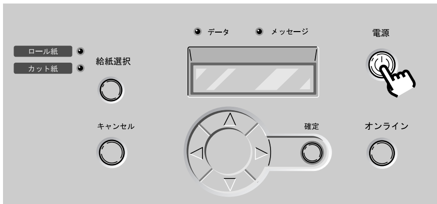
印字状態を確認する

印字がかすれたり、白いすじが入るときは、ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルがつまっていないかを確認します。印刷をする前に A3 横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。

メモ

- カット紙を使用する場合は、A3 サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を 1 枚ご用意ください。

1 **プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。**



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 **［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。**



3 **［<］、［>］キーで「テスト　プリント」を選択し、［∨］キーを押します。**

メイン　メニュー 　　テスト　プ゜リント　　▼

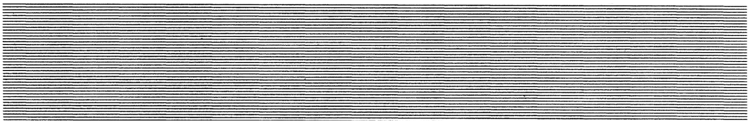
4 [<]、[>] キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、[確定] キーを押します。

```
テスト　フ゜リント
　ノス゛ルチェック　フ゜リント
```

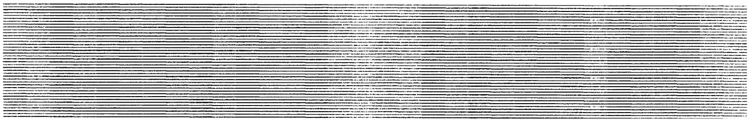
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。

ノズルチェックパターンは、各色の横線に欠けやかすれがなければ、正常です。

プリントヘッドが正常な場合の例



プリントヘッドに異常がある場合の例



線が欠けている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。
- もう一度ノズルチェックプリントを実行する。
- 上記の操作を行っても途切れるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルがつまっているときは、ヘッドクリーニングを行うことで回復できることがあります。

ヘッドクリーニングの種類

ヘッドクリーニングには 2 つの方法があります。

■ヘッドクリーニング A：

印字がかすれた場合や、ゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が少ないクリーニング方法です。クリーニング A には約 1 分かかります。

■ヘッドクリーニング B：

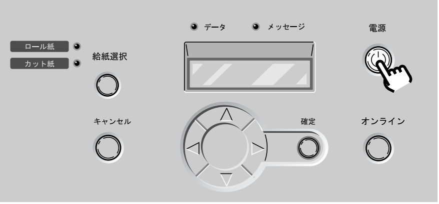
インクがまったく出ない場合や、ヘッドクリーニング A を行っても改善されない場合に行います。クリーニング B には約 3 分かかります。

ヘッドクリーニングの手順

ヘッドクリーニングは、次の手順で行います。いずれのクリーニング方法も同様の操作で行えます。

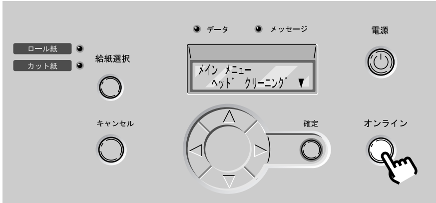
クリーニング A を 1 回行っても良くならない場合は、クリーニング B を行ってください。それでも良くならない場合は、クリーニング B を 2 ～ 3 回繰り返してください。クリーニング B を行っても改善されない場合はプリントヘッドが故障している可能性があります。（→ P.6-25）

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを２回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「ヘッド　クリーニング」を選択し、［V］キーを押します。

```
メイン　メニュー
　　ヘッド゛　クリーニング゛　▼
```

4 ［<］、［>］キーでヘッドクリーニング方法を選択し、［確定］キーを押します。

```
ヘッド゛　クリーニング゛
　ヘッド゛　クリーニング゛A
```

ヘッドクリーニングが始まります。終わると、ディスプレイに「オンライン」が表示され、印刷できる状態になります。

5 ノズルチェックパターンを印刷して、印刷が改善されているかどうかを確認します。

（→「印字状態を確認する」P.7-27）

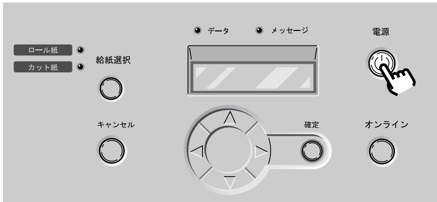
プリントヘッドを調整する

印字した縦線が歪む場合や、色ずれが起きた場合は、「パターン　インサツ　A」を印刷し、プリントヘッドの位置調整を行ってください。印刷をする前にA3横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。
プリントヘッドの位置調整は、次の手順で行います。

メモ

- プリントヘッドの調整は最も多く使う用紙種類で行うことをお勧めします。
- カット紙を使用する場合は、A3サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を1枚ご用意ください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを2回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー 　　インジ゛　チョウセイ　▼

4 [<]、[>] キーで「パターン　インサツ」を選択し、[V] キーを押します。

```
インシ゛　チョウセイ
　　ハ゜ターン　インサツ
```

5 [<]、[>] キーで「パターン　インサツ　A」を選択し、[確定] キーを押します。

```
ハ゜ターン　インサツ
　　ハ゜ターン　インサツ　A
```

パターン A が印刷されます。
印刷が終わると、ディスプレイに「チョウセイチ　A1」が表示されます。

6 パターン A1 を見て最も縦すじの目立たない番号を選び、[<]、[>] キーで番号を選択して、[確定] キーを押します。

```
チョウセイチ　A1
　　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値 A1 が設定されます。

縦すじが目立つ例　　縦すじが目立たない例



お願い

- 最も縦すじの目立たないパターンが並んでいて判断がつかない場合は、中間の値を設定してください。
（例）0 か +2 で判断がつかない場合は、+1 を設定する。

7 パターンA2～A6、およびパターンB1～C6についても手順6の操作を繰り返し、調整値を設定します。

8 **パターン D2 を見て最も線の位置が合っている番号を選び、［＜］、［＞］キーで番号を選択して、［確定］キーを押します。**

［∧］キーを押すと、1 つ前の項目に戻ります。

```
チョウセイチ　D2
　　　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値 D2 が設定されます。

位置がずれている例　　　　**位置が合っている例**



9 **パターンD3～D6、およびパターンE2～E6についても手順8の操作を繰り返し、調整値を設定します。**

設定が終わると、オンライン状態に戻ります。

用紙の送り量を調整する

印刷したものに白すじや色の濃いすじが入る場合は、次の手順で「パターン　インサツ　B」を印刷し、送り量調整を行ってください。用紙送り量の調整は、用紙の種類ごとに行います。印刷をする前に A3 横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。

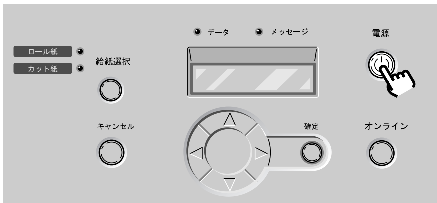
お願い

- 用紙送り量の調整を行う前に、本体にセットした用紙の用紙種類を操作パネルで必ず設定してください。セットされている用紙の種類と用紙種類の設定値が合っていないと、正しい印字結果が得られず、印字品質低下の原因になります。

メモ

- カット紙を使用する場合は、A3 サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を 1 枚ご用意ください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
メイン　メニュー
　　インシ゛　チョウセイ　　▼
```

4 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ」を選択し、［V］キーを押します。

```
インシ゛　チョウセイ
　　ハ゜ターン　インサツ
```

5 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ　B」を選択し、［確定］キーを押します。

```
ハ゜ターン　インサツ
　　ハ゜ターン　インサツ　B
```

パターン B が印刷されます。

印刷が終わると、ディスプレイに「チョウセイチ　H」が表示されます。H は用紙の種類によって変わります。（→ P.5-11）

6 パターン B を見て最も横すじが目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［確定］キーを押します。

```
チョウセイチ　H
　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

すじが目立つ例

-4 

すじが目立たない例

+2 

設定が終わると、オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

お願い

- 最も横すじが目立たないパターンが並んでいて判断がつかない場合は、中間の値を設定してください。
（例）0 か＋ 2 で判断がつかない場合は、＋ 1 を設定する。

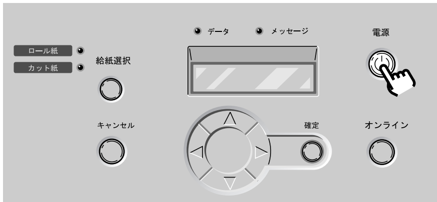
カット屑の発生を軽減する

バックライトフィルムなどカット屑が発生しやすい用紙の場合は、カット屑軽減機能を設定することで、印字品質の低下やプリントヘッドの故障を低減することができます。カット屑軽減機能は、用紙種類毎に設定することが可能です。

お願い

- カット屑軽減機能を設定すると、ロール紙の先端および後端に黒い線が印字されます。
- 普通紙や薄い用紙などの波打ちが起きやすい用紙は、使用しないでください。カットが正常に行われず、紙づまりの原因になることがあります。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
　　　システム　セッテイ　　　▼

4 ［<]、［>］キーで「カットクズ　ケイゲン」を選択し、［V］キーを押します。

```
システム　セッテイ
　　カットクズ゛　ケイケ゛ン　▼
```

5 ［<]、［>］キーで設定する用紙種類を選択し、［V］キーを押します。

```
カットクズ゛　ケイケ゛ン
　　ハ゛ックライトフィルム　▼
```

6 ［<]、［>］キーで設定を選択し、［確定］キーを押します。

選択した用紙種類にカット屑軽減機能を設定する場合は「スル」、解除する場合は「シナイ」を選択してください。

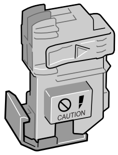
```
ハ゛ックライトフィルム
　　　　　スル
```

設定値の左に「＝」が表示され、カット屑軽減機能が設定されます。

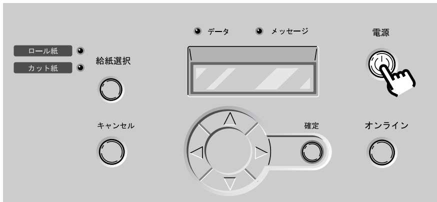
カッターブレードを交換する

カッターの切れが悪くなってきた場合は、次の手順でカッターブレードを交換することができます。

● カッターブレード　CT-02



1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

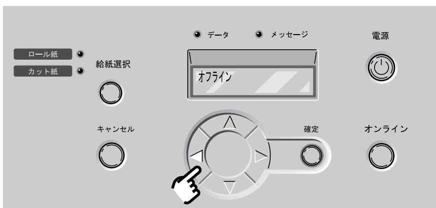


しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを押して、「オフライン」を表示します。

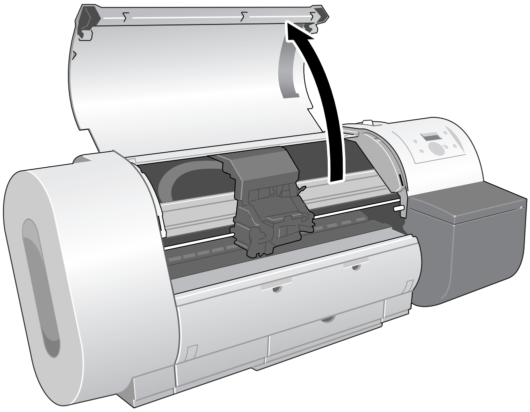


3 ［<］キーを 1 秒以上押します。



キャリッジが中央に移動します。

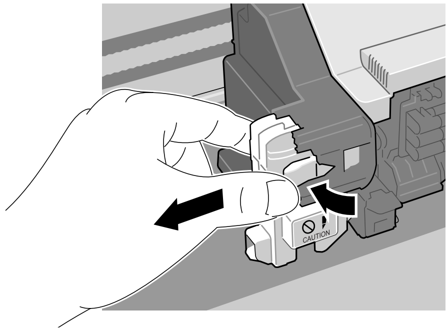
4 上カバーを開きます。



お願い

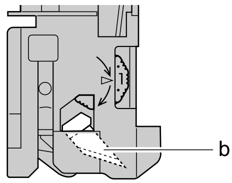
- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。手が汚れたり、プリンタ故障の原因になります。
- カッターブレードやキャリッジ部が汚れている場合は、カッターブレードの調整作業を始める前に、水を含ませて固くしぼった布でカッターブレードやキャリッジ部の汚れを拭き取ってください。

5 カッターブレードのつまみ（a）を掴みながら、カッターブレードをキャリッジから取り外します。



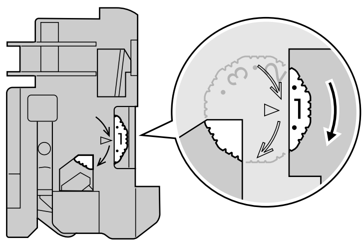
お願い

- カッターブレードを取り外したときは、刃の部分（b）に触れないでください。けがの原因になります。



6 カッターの位置調整ダイヤルを図の方向に１つ回します。

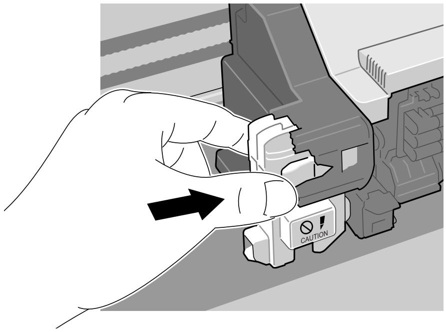
すでに「3」になっている場合は、新品のカッターブレードと交換してください。



メモ

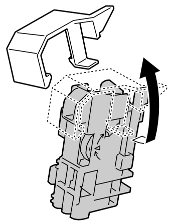
- 位置調整ダイヤルは1～3の順でひとつずつ使用してください。位置を戻すことはできません。
- 既に3番目のカッター位置をご使用の場合は、交換用のカッターブレードをご用意ください。

7 カッターブレードをキャリッジに取り付けます。

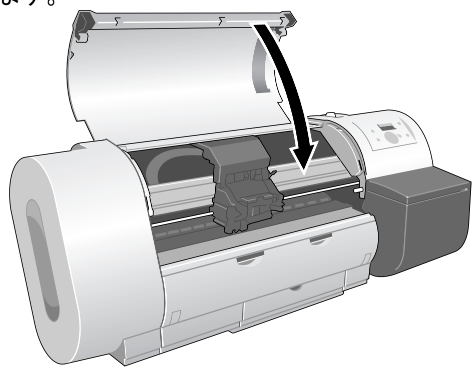


メモ

- 新品カッターブレードの場合は、保護キャップを矢印の方向に押して外します。また、使用済みのカッターブレードは、必ず保護キャップを取り付けてから、地域の条例に従って捨ててください。



8 上カバーを閉じます。



キャリッジがホームポジションに戻ってオンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

8 付録

この章では、オプションの紹介、仕様などについてまとめています。

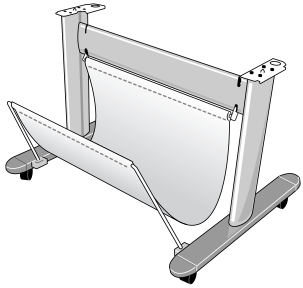
オプションについて

本プリンタには、次のオプションが用意されています。

スタンド

W6200 をセットするための専用スタンドです。専用排紙スタッカが付属しています。

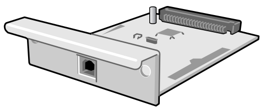
● スタンド ST–22



USB2.0 拡張ボード

USB2.0 ポートを追加するためのインタフェースボードです。

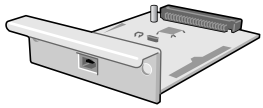
● Hi-Speed USB インタフェースボード EB–02



IEEE1394 拡張ボード

IEEE1394 ポート（FireWire）を追加するためのインタフェースボードです。

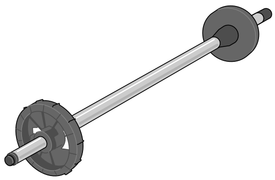
● IEEE1394 拡張ボード EB–01



ロールホルダーセット

プリンタ本体に付属のロールホルダーと同じ、ロールホルダーとホルダーストッパのセットです。用紙の種類や紙幅の異なるロール紙を使い分けたい場合は、数本ご用意いただくと便利です。

● ロールホルダーセット RH2–22



消耗品について

本プリンタには、次の消耗品が用意されています。
消耗品は、使い切る前にご用意いただくことをお勧めします。各消耗品の購入については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

用紙

本プリンタでは、次の用紙を使用できます。

■用紙種類

- 普通紙
- コート紙
- 厚口コート紙
- フォト光沢紙
- フォト半光沢紙
- 合成紙（糊無し）
- 合成紙（糊付き）
- マットフィルム
- バックライトフィルム
- 防炎クロス
- プルーフ用紙

■ロール紙サイズ

- 紙幅　ISO A3（297.0 mm）～ ARCH 24"（609.6 mm）
- ロール外径　130 mm 以下
- 紙管内径　2"
- 印字面　表紙面

■カット紙サイズ

サイズ　写真六切（203.2x254.0mm）～（ARCH D" 609.6x914.4 mm）

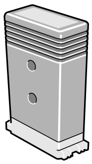
メモ

- 使用できる用紙については、第 2 章「使用できる用紙」（→ P.2-2）をご覧ください。
- 用紙の品質は、メーカーによって異なります。用紙を購入する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

インクタンク

本プリンタの交換用インクタンクは、次の 6 種類です。

● W6200 用インクタンク



・イエローインク	BCI-1431Y
・マゼンタインク	BCI-1431M
・フォトマゼンタインク	BCI-1431PM
・シアンインク	BCI-1431C
・フォトシアンインク	BCI-1431PC
・ブラックインク K	BCI-1431BK

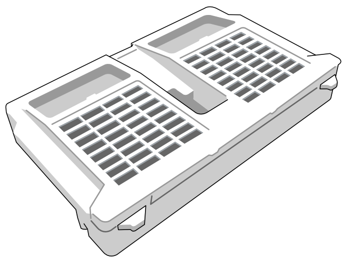
メモ

● インクタンクの交換方法については、第 6 章「インクタンクを交換する」（→ P.6-2）をご覧ください。

メンテナンスカートリッジ

交換用メンテナンスカートリッジは、次の品番です。

● メンテナンスカートリッジ　MC–01



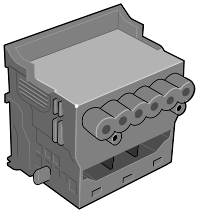
メモ

● メンテナンスカートリッジの交換方法については、第 6 章「メンテナンスカートリッジを交換する」（→ P.6-20）をご覧ください。

プリントヘッド

交換用プリントヘッドは、次の品番です。

● プリントヘッド　BC-1450



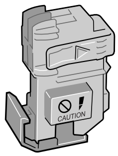
メモ

● プリントヘッドの交換方法については、第 6 章「プリントヘッドを交換する」（→ P.6-25）をご覧ください。

カッターブレード

交換用カッターブレードは、次の品番です。

● カッターブレード　CT-02



メモ

● カッターブレードの交換方法については、第 7 章「カッターブレードを交換する」（→ P.7-38）をご覧ください。

ファームウェアをアップデートするには

本プリンタは、内蔵のファームウェアをアップデート（更新）することにより、機能を改善したり、新しい機能を使えるようにすることができます。

ファームウェアの入手方法

最新のファームウェアについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

ファームウェアバージョンの調べかた

ファームウェアをアップデートする前に、次の手順でプリンタのファームウェアバージョンを確認してください。入手したファームウェアのバージョンより古い場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。

メモ

- プリンタのファームウェアバージョンが、入手したファームウェアと同じかまたはそれよりも新しい場合は、アップデート作業は不要です。

1 **プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。**

しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 **［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。**

3 **［<］、［>］キーで「インフォメーション」を選択し、［V］キーを押します。**

```
メイン　メニュー
　　　インフォメーション　　　▼
```

4 **［<］、［>］キーで「S/C　：XX.XX.XX」を選択します。**

```
ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
S／C　　　：　XX．XX．XX
```

「XX.XX.XX」がファームウェア（システムコントローラ）のバージョンです。

Windows ユーティリティのインストール

GARO Status Monitor をインストールする

GARO Status Monitor（ステータスモニタ）は、コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用のユーティリティソフトです。
GARO Status Monitor は、次の手順でインストールします。

お願い

- Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

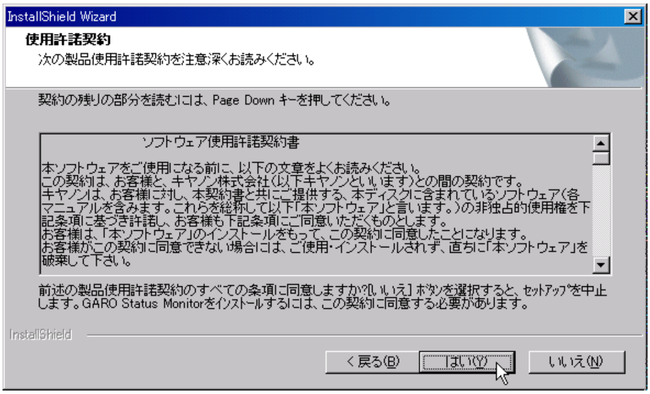
2 ［GARO Status Monitor インストール］を押します。



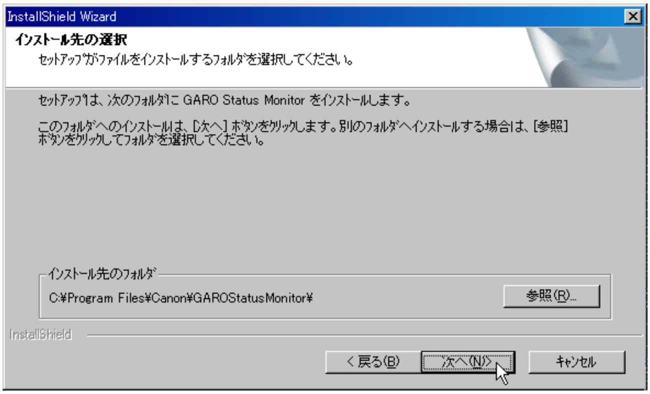
3 「GARO Status Monitor InstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、[次へ] ボタンを押します。



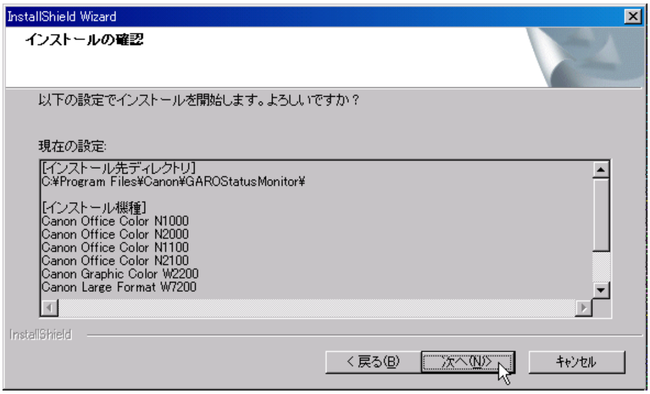
4 「使用許諾契約書」の内容を読んで、同意したら [はい] ボタンを押します。



5 「インストール先の選択」画面で、インストール先フォルダ名を確認し、[次へ] ボタンを押します。

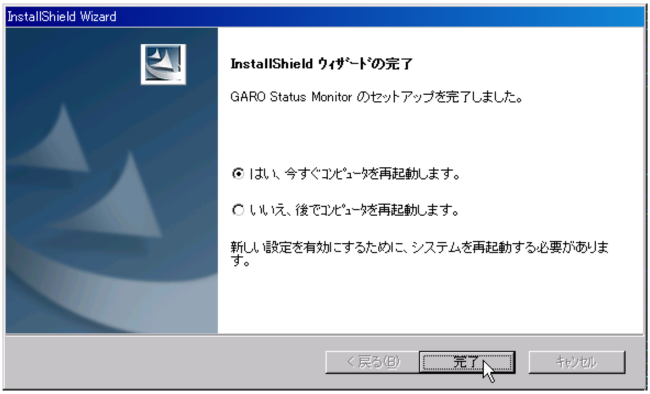


6 「インストールの確認」画面で設定内容を確認し、[次へ] ボタンを押します。



インストールが始まります。

7 「InstallShield ウィザードの完了」画面が表示されたら、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] が選択されていることを確認して、[完了] ボタンを押します。



コンピュータが再起動したら、インストール完了です。

画面に［README ファイルをすぐに読みます］が表示されている場合は、［完了］ボタンを押してインストーラを閉じ、［終了］ボタンを押して Setup Menu を閉じると、インストール完了です。

USB/IEEE1394 ドライバを再インストールするには

プリンタドライバをインストールする前に USB ケーブルまたは IEEE1394 ケーブルを接続した場合は、USB または IEEE1394 のドライバが正しくインストールされないことがあります。

その場合は、次の手順で USB または IEEE1394 のドライバインストールし直してから、プリンタドライバをインストールしてください。

1 ［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を開きます。

2 ［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］を押し、「デバイスマネージャ」ウィンドウの［不明なデバイス］アイコンを選択して、［プロパティ］ボタンを押します。

3 ［ドライバ］シートの［ドライバの更新］ボタンを押し、「デバイスドライバのアップグレードウィザード」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従って操作します。

4 コピー元の選択画面が出たら CD-ROM ドライブのみを選択し、付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてから画面に従って操作すると、インタフェースのドライバがインストールされます。

5 続いて「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されたら、画面の指示に従って操作します。

6 コピー元の選択画面が出たら［検索場所の指定］のみを選択し、［参照］ボタンを押します。

7 プリンタドライバのフォルダを選択します。

● Windows Me/Windows 98 の場合

▼ CD-ROM ドライブを開き、［Japanese］→［Drivers］→［WinMe_9X］→［Driver］フォルダを開いて、［OK］ボタンを押します。

● Windows server 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合

▼ CD-ROM ドライブを開き、［Japanese］→［Drivers］→［WinXP_2K ］→［Driver］フォルダを開いて、［OK］ボタンを押します。

8 ［検索場所の指定］に前の手順で選択したフォルダが表示されていることを確認してから画面に従って操作すると、プリンタのドライバがインストールされます。

ソフトウェアを削除するには

コンピュータにインストールしたプリンタドライバやユーティリティソフトウェアを削除するときは、以下の手順で行ってください。

お願い

- Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 にインストールしたソフトウェアを削除する場合は、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてからアンインストールしてください。

旧 USB/IEEE1394 ドライバの削除

古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバを削除するときは、次の手順で行います。手順 3 の画面上のリストに表示されるプリンタは全て削除されます。

お願い

- 古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバをアンインストールする前に、USB または IEEE1394 ケーブルを抜いてから操作を行ってください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

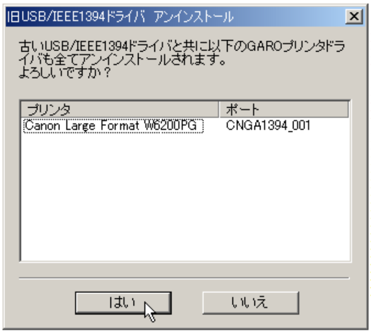
お願い

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 「Setup Menu」画面の［旧 USB/IEEE1394 ドライバアンインストール］を選択します。

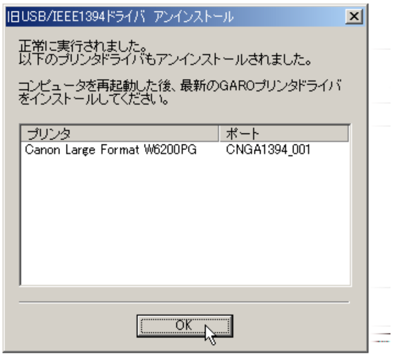


3 リストに表示されたプリンタドライバは全て削除されます。プリンタ名を確認し、［はい］ボタンを押します。



アンインストールが始まります。

4 アンインストールが完了すると、リストに削除されたプリンタ名が表示されます。プリンタ名を確認し、[OK] ボタンを押します。



画面の指示に従いコンピュータを再起動します。

メモ

- 「アンインストールに失敗しました。」というメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動し、本プリンタに付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。手順 1 からアンインストールを再度行ってください。

これで、旧 USB/IEEE1394 ドライバが削除されました。

プリンタドライバの削除

本プリンタのプリンタドライバを削除するときは、次の手順で行います。

■Windows の場合

お願い

- Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 にインストールしたソフトウェアを削除する場合は、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてからアンインストールしてください。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［Canon Printer Uninstaller］の［GARO Printer Driver Uninstaller］を選択します。

［プリンタの削除］　画面が表示されます。

2 リストからプリンタを選択し、［削除］ボタンを押します。

確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］ボタンを押します。

4 リストからプリンタが削除されたことを確認し、［プリンタの削除］画面の［終了］ボタンを押します。

■Macintosh の場合

1 本プリンタに付属のUser Software CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 User Software CD-ROM の中の各 OS のフォルダを開きます。

OS 8.6 および 9.x の場合は、［OS 89］フォルダ内の［GARO Installer for 8/9］を開きます。

OSX の場合は、［OS X］フォルダ内の［GARO Installer for X］を開きます。

3 左上のメニューで［アンインストール］を選択し、［アンインストール］ボタンを押します。

4 画面に表示されるメッセージに従って GARO Printer Driver を削除します。

GARO Status Monitor の削除

Windows でインストールした GARO Status Monitor を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor］の［GARO Status Monitor のアンインストール］を選択します。

2 確認メッセージが表示されたら、［OK］ボタンを押します。

GARO Status Monitor が削除されます。

3 ［InstallShield ウィザードの完了］画面が表示されたら、［完了］ボタンを押します。

LPR Port の削除

Windows でインストールした Canon LPR Port を削除するときは、次の手順で行います。

1 プリンタのプロパティダイアログボックスの［詳細］シートでプリンタドライバの［印刷先のポート］を［Canon LPR Port］以外に設定します。

［CANON LPR Port］は、画面上には［XXX.XXX.XXX.XXX@LP (Canon LPR Port)］のように表示されます。

2 本プリンタに付属のUser Software CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

3 User Software CD-ROM の中の［Lprport］フォルダにある［UnInstLP.exe］を起動します。

4 画面に表示されるメッセージに従って LPR Port を削除します。

GARO Device Setup Utility の削除

Windows でインストールした GARO Device Setup Utility を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］の［Uninstaller］を選択します。

2 ［削除］を選択して［次へ］ボタンを押します。

3 確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンを押します。

4 ［Install Shield ウィザードの完了］画面が表示されたら、［完了］ボタンを押します。

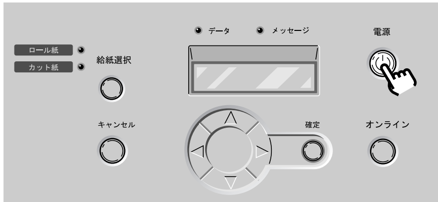
プリンタを輸送するときは

本プリンタを輸送するときは、内部機構保護のため、次の手順で輸送の準備を行ってください。

お願い

- プリンタを輸送するときは、本体を傾けないでください。メンテナンスカートリッジのインクがこぼれて周辺汚損の恐れがあります。
- プリンタ本体を輸送するときに本体を立てたり傾ける必要がある場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを２回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
　　　システム　セッテイ　　　▼

4 ［<］、［>］キーで「ホンタイ　ユソウ」を選択し、［V］キーを押します。

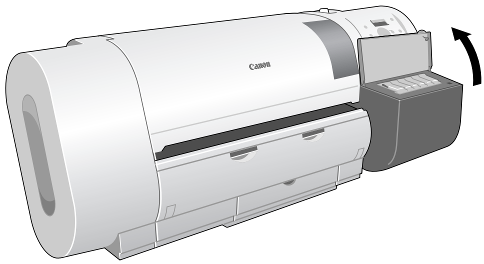
シ ス テ ム　セ ッ テ イ
　　　　ホ ン タ イ　ユ ソ ウ　　　▼

5 ［<］、［>］キーで「スル」を選択し、［確定］キーを押します。

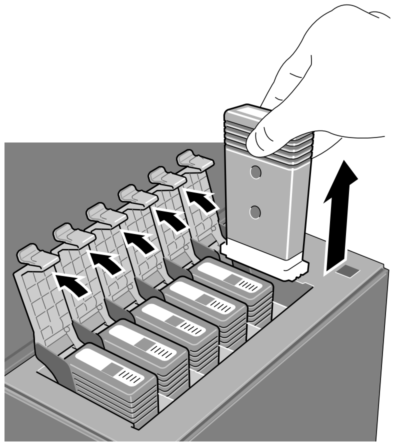
ホ ン タ イ ユ ソ ウ
　　　　　　　ス ル

ディスプレイに「タンクヲ　ハズシテクダサイ」と表示されます。

6 右カバーを開きます。



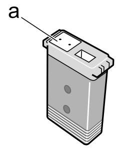
7 インクタンクカバーを開き、すべてのインクタンクを取り外します。



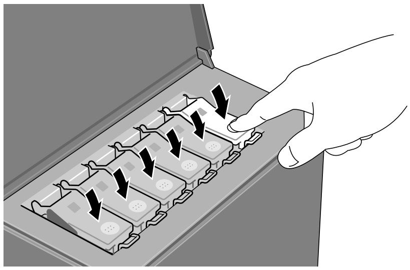
取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

お願い

- 取り外したインクタンクは、インク供給部（a）を上にして保管してください。インクが流出して周辺を汚損することがあります。



8 すべてのインクタンクカバーをロックし、右カバーを閉じます。

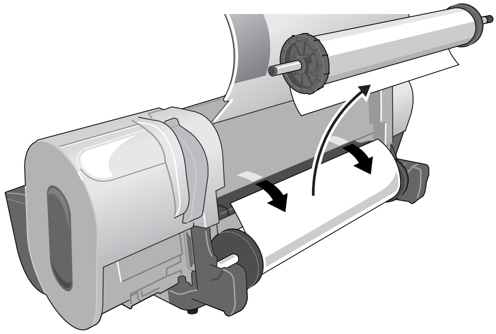


「キュウイン　チュウ」と表示され、チューブ内のインクが吸い出されます。処理には、約 4 分かかります。

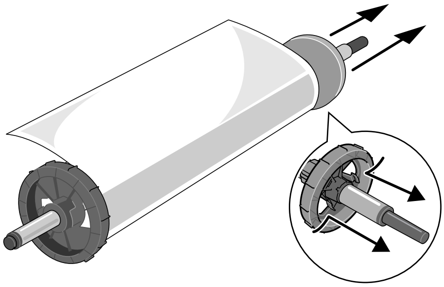
処理が終わると、ディスプレイに「デンゲンヲ　キッテクダサイ」と表示されます。

9 ［電源］キーを 1 秒以上押して電源を切り、電源コードやアース線、インタフェースケーブルを取り外します。

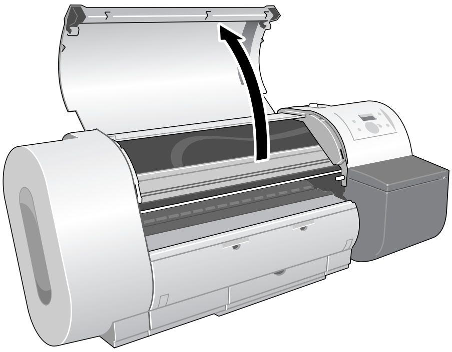
10 ロールホルダーを取り外します。



11 ロールホルダーからロール紙を外し、ロールホルダーとホルダーストッパを梱包します。



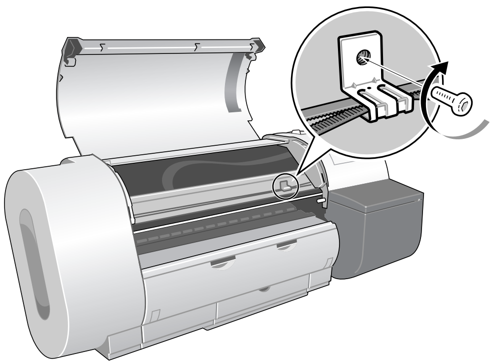
12 上カバーを開きます。



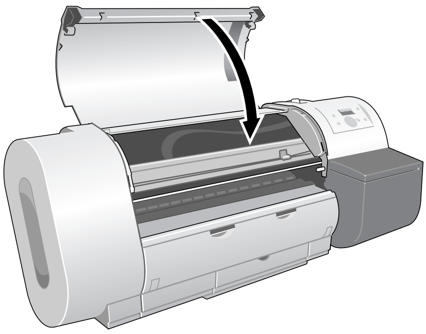
お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になります。

13 ベルトストッパでベルトを挟み、六角ビスでベルトストッパを固定します。



14 上カバーを閉じます。



15 開梱時と逆の手順でプリンタの各カバーをテープで固定します。

16 スタンドを使用している場合は、排紙スタッカを取り付けと逆の手順で取り外します。

17 プリンタ本体を取り付けと逆の手順で取り外します。

18 スタンドを使用している場合は、スタンドを組み立てと逆の手順で分解します。

19 ロールホルダーやプリンタ本体に梱包材を取り付け、梱包箱に収納します。

これで、輸送の準備は完了です。

お願い

- 輸送後再びセットアップするときは、「セットアップペーパー」に従って設置作業を行ってください。
- 「ホンタイ　ユソウ」メニューを実行してプリンタの電源がオフになる前に電源コードを抜いて電源をオフにしたときは、そのまま輸送するとプリンタ故障の原因となります。電源コードおよびインクタンクを取り付け、手順 1 からやり直してください。(→セットアップペーパー)

主な仕様

	W6200
印刷性能	
印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷モード	最高、きれい、標準、速い
最高解像度	1200 × 1200 dpi
インタフェース	
ネットワークインタフェース（10BASE-T/100BASE-TX）	1
USB インタフェース（USB 2.0 準拠）	オプション （コンピュータのポート、OS、ケーブルが、USB 2.0 High Speed モードに対応していない場合は、High Speed モードで使用できません。）*1
IEEE1394 インタフェース（IEEE1394 準拠）	オプション
インタフェースコネクタ	USB インタフェース（オプション）: USB 規格シリーズ B レセプタクル USB インタフェース推奨プリンタケーブル : 素材 : AWG28 以上 タイプ : ツイストペアシールド付きケーブル（High Speed モード対応） 長さ : 最大 5.0 m コネクタ : USB 規格シリーズ B プラグ
	IEEE1394 インタフェース（オプション）: IEEE1394-1995 準拠 6Pin、給電なし IEEE1394 インタフェース推奨プリンタケーブル : 素材 : AWG28（信号）AWG22（電源）以上 タイプ : 2 重シールド構造ツイストペアケーブル（100, 200, 400 Mbps モード対応） 長さ : 最大 4.5 m コネクタ : IEEE1394-1995 準拠 6Pin
プリントヘッド	交換用プリントヘッド BC-1450
解像度	1200 dpi（600 dpi × 2 列）
ノズル数	各色 1280 ノズル
インクタンク	
イエローインク マゼンタインク フォトマゼンタインク シアンインク フォトシアンインク ブラックインク	交換用インクタンク BCI-1431Y 交換用インクタンク BCI-1431M 交換用インクタンク BCI-1431PM 交換用インクタンク BCI-1431C 交換用インクタンク BCI-1431PC 交換用インクタンク BCI-1431BK
インク種類	顔料インク
インク容量	130 ml
用紙	
最大用紙幅	609.6 mm
最大用紙長さ	ロール紙 : 18 m カット紙 : 1400 mm

	W6200
用紙厚さ	80 〜 500 µm
用紙種類	普通紙、コート紙、厚口コート紙、フォト光沢紙、フォト半光沢紙、合成紙（糊無し）、合成紙（糊付き）、マットフィルム、バックライトフィルム、防炎クロス、プルーフ用紙 2*2
マージン	ロール紙　印刷保証領域　先端：20 mm、後端：23 mm、左右端：5 mm 最大印刷領域　先端：5 mm、後端：5 mm、左右端：5 mm カット紙　印刷保証領域　先端：20 mm、後端：23 mm、左右端：5 mm 最大印刷領域　先端：5 mm、後端：23 mm、左右端：5 mm
排紙スタッカ積載枚数	1 枚
本体仕様	
電源	AC100 V – 240 V 1.6 A　50/60 Hz
消費電力	最大 160 W スリープモード時 28 W 以下 待機（オフ）時 1 W 以下*3
稼動音	約 55 dB 以下
最適動作環境	温度：15 〜 30 ℃、湿度：10 〜 80 %（ただし、結露なきこと）
動作環境	温度：5 〜 35 ℃、湿度：10 〜 90 %（ただし、結露なきこと）
寸法（幅×奥行×高さ）	
プリンタ本体のみ	1200 mm × 569 mm × 484 mm
スタンド装着状態	1200 mm × 752 mm × 1097 mm
質量（プリントヘッド、インクタンク含む）	
プリンタ本体のみ	38.5 kg
スタンド装着状態	47.5 kg

*1. USB2.0 インタフェースを Hi-Speed モードで使用する際は、以下の環境が必要です。
- コンピュータ：USB2.0 Hi-Speed 対応のコンピュータ
- OS：Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000
- USB2.0 ドライバ：マイクロソフト社 USB2.0 ドライバ（マイクロソフト社製の USB2.0 ドライバは、Windows Update もしくは Service Pack により入手可能です。）
- USB ケーブル：USB2.0 認証ケーブル

キヤノンで動作を確認（マイクロソフトの OS 標準の USB ドライバで確認）している USB2.0 インタフェース：
・アダプテック社製 USB2.0 拡張カード　USB2CONNECT3100
・アダプテック社製 USB2.0 拡張カード　USB2CONNECT5100
・アダプテック社製 USB2.0 拡張カード　USB2CONNECT2000LP
・インテル社製　845G チップセット
・SiS 社製　SiS740 チップセット
上記チップセットに関する質問については、各コンピュータメーカーへお問い合わせください。

*2. プルーフ用紙に印刷する場合は、別売のソフトウェア RIP をお使いください。
*3. 電源を切った状態でも若干の電力が消費されます。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 製品改良のため、記載事項が一部変更になる場合があります。
- 使用環境によっては、上記数値と異なる場合があります。

環境基本性能

	W6200
消費電力	
待機時電力	28 W 以下
電源 OFF 時（コンセント接続状態）電力	1 W 以下
資源効率	
本体質量	38.5 kg
本体寸法（幅×奥行×高さ）	1200 mm × 569 mm × 484 mm
リサイクル	本体外装プラスチック再生利用技術確立
製品安全	
含有有害物質	全構成部品：特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用
	外装プラスチック：重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用
稼動音	約 55 dB 以下
包装材	
含有重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）	不使用（外装箱）
リサイクル	容器包装リサイクル法のシステムによる（2000 年 4 月より）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラス B）

索引

記号

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行